

# 平成23年度障害者スポーツ振興事業 「地域における障害者スポーツの振興事業」

## 報 告 書

公益財団法人日本障害者スポーツ協会

**平成23年度障害者スポーツ振興事業**  
**「地域における障害者スポーツの振興事業」 報告書**

**目次**

- 1. 総評 . . . . . P.1
- 2. 事業の報告（福岡県障害者スポーツ協会） . . . . . P.5
- 3. 事業の報告（一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会） . . P.39

# 総 評

## 1. はじめに

平成 23 年 8 月に施行されたスポーツ基本法の前文には「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々の権利である」と明記されている。またスポーツ権や障害者スポーツの支援についても明記され、具体的な施策の検討が進められているところである。

このようにわが国のスポーツ施策の大きな流れの中、この事業の目的は、障害者が日常生活を送る「地域」において、スポーツ教室やスポーツ指導員の派遣、イベント等の事業を実施し、それぞれの地域にあわせた障害者スポーツの振興のモデルとなる事業を模索するために行うものである。

また、地域において障害者のスポーツ導入に不可欠な、障害者スポーツ指導員をより活用するため、事業運営にも参加しながら地域のリーダーとなる指導員を育成することも重要な目的となる。加えて、施設・用具・ボランティア等の協力が得られるような、人と人のつながりを継続的に構築することも課題となる。

今回のモデル事業を通じ、今後障害者のスポーツへの参加機会を拡大し、障害者が日常的にスポーツに親しめる環境を整える為にも、スポーツ現場からの意見や情報を共有し、本事業の結果を各都道府県の今後の事業推進に役立てて頂きたい。

## 2. 目的

地域の障害者スポーツ振興を目的に当協会の指導員を活用し、その地域の特色を考慮した事業を展開する。国庫補助事業として地域の障害者スポーツ振興を掲げたモデル事業を実施する。

## 3. 事業の実施

平成 23 年度については、埼玉県障害者スポーツ協会と福岡県障害者スポーツ協会に「地域における障害者スポーツの振興事業」(モデル事業)として実施を依頼し、事業計画を元に有識者による検討会において内容を確認・修正し、事業を実施した。事業終了後、報告書を作成し、関係団体に配布した。

#### **4. 事業の成果(23年度のとまとめ)**

モデル事業として、福岡県と埼玉県の2県において種類の異なる事業を実施できた。

福岡県では、福岡県障害者スポーツ協会にて、スポーツ教室、障害者スポーツ指導員の派遣、選手強化を柱に事業を行った。県内の総合型地域スポーツクラブや日本障害者スポーツ協会資格取得認定校との連携を図り、障害者スポーツ指導員の現場での活用や、各地域における核となる人材・グループの形成が進んだ。

埼玉県では、埼玉県障害者スポーツ協会にて、障害者スポーツ教室、スポーツ大会、ウォーキング大会を実施した。事業の中で、高校野球の強豪校、プロスポーツクラブ、特別支援学校・学級とのつながりができ、また障害者スポーツ指導員が障害者スポーツセンターや県の障害者スポーツ協会と連携しながら、事業の計画から実施まで行う事ができ、今後の活動に多いに役立った。

詳細は各報告書に委ねるが、モデル事業としての障害者スポーツ振興として、各事業の活動は他の地域での環境整備に役立つものとして報告されており、今後も継続することで、障害者が地域においてスポーツに参加する事が日常のこととなっていくと期待される。

#### **5. 今後の課題**

事業実施にあたり今年度が初年度だったこともあるが、事業全体の計画・検討・実施が遅かった事は否めない。今後は継続性を持って、早めに予算を確定させ事業の実施にあたり、より充実した事業が実施できるように努めたい。

また、障害のある人が身近な地域で気軽にスポーツを楽しむことができるための環境整備には、継続性が不可欠となる。今回は3年程度のモデル事業を予定しているが、補助金以外の収入源も検討し、永続的に事業が実施できるよう努力と工夫が必要である。またその中で、地域の障害者スポーツ指導員・障害者スポーツ協会・スポーツクラブ・総合型地域スポーツクラブ・教育機関・研究機関・医療機関や企業などが連携しながら、各地域に自発的な活動ができるグループを形成し、障害者が身近な地域で生涯にわたりスポーツが出来る環境を形成していくことが課題となる。

## 事業検討会

|   | 氏 名   | 役 職                                |
|---|-------|------------------------------------|
| 1 | 藤原進一郎 | 【元】公益財団法人日本障害者スポーツ協会技術委員長／JPC 運営委員 |
| 2 | 大久保春美 | 公益財団法人日本障害者スポーツ協会技術委員長／JPC 副委員長    |
| 3 | 高山 浩久 | 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会スポーツ支援室地域振興担当主査  |
| 4 | 関口 一道 | 長野県障害者福祉センター サンアップル指導課長            |
| 5 | 山 野 明 | 福岡県障害者スポーツ協会 主任指導員                 |
| 6 | 松 本 洋 | 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会 副会長             |

## 事務局(公益財団法人日本障害者スポーツ協会)

|   |       |                                  |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 中森 邦男 | 指導部長／企画情報部長／JPC 事務局長             |
| 2 | 水原 由明 | 養成研修部次長 ／ 指導部指導課長                |
| 3 | 井田 朋宏 | 企画情報部企画情報課長代理／指導部指導課補佐／JPC 事務局員  |
| 4 | 滝澤 幸孝 | 養成研修部研修係長 ／ JPC 事務局員             |
| 5 | 長谷部 貴 | 指導部指導課指導係長／企画情報部企画情報課主査／JPC 事務局員 |
| 6 | 黒田 美穂 | 総務部総務課調整係長／JPC 事務局員              |

## 会議の実施

### 第 1 回会議

日 時：平成 23 年 6 月 10 日(金)  
場 所：中央区人形町久松区民館 会議室  
出席者：藤原、大久保、関口、高山、山野、松本  
(事務局)中森、水原、井田、滝澤、長谷部、黒田  
内 容：目的・概要の確認、各県事業の計画・予算について

### 第 2 回会議

日 時：平成 24 年 3 月 1 日(木)  
場 所：中央区人形町区民館 会議室  
出席者：藤原、大久保、関口、高山、山野、(事務局)中森、井田、滝澤、長谷部、黒田  
内 容：各県事業の報告、23 年度事業の総括、24 年度事業の計画・予算について



# 平成 23 年度 福岡県内における 障害者スポーツ振興事業

福岡県障害者スポーツ協会





# 平成23年度「地域における障害者スポーツの振興事業」

## 実績報告書

### I. 実施目的

平成8年10月に障害者スポーツの拠点となるクローバープラザがオープンし、体育館・プール・グラウンド等を活用した教室事業及び大会を開催することにより、多くの障害者がスポーツを楽しむことができるよう今日まで普及・振興してきた。しかしながら県域は、福岡・北九州・北筑後・南筑後・筑豊・京築と広域に渡り、福岡地区にあるクローバープラザ（春日市）への参加が困難な障害者にとっては、各地域でスポーツ活動が実践されることが望ましく、そのニーズにあった事業を行うことにより生涯スポーツとして継続化が図れるであろう。よって、この事業により地域での障害者スポーツ指導員と連携を図り、対象者のニーズ等を把握し、継続的な地域コミュニティを支援することを目的として下記事業を行なった。

### II. 事業概要及び実施体制

#### 1) スポーツ教室事業

##### ① 知的障害児水泳教室

日 時 7月～1月の毎月第一・第三金曜日 18:00～19:00 合計14回  
(7/1・15・8/5・19・9/2・16・10/7・21・11/4・18・12/2・16・1/6・20)

会 場 健康の森運動公園・室内プール（飯塚市吉北118）

受講者 9名

指導者 講 師 2名（上級1名・中級1名）  
サポートスタッフ6名（中級1名・初級5名）

##### ② 知的障害児バスケットボール教室

日 時 1月～3月の毎週木曜日 18:30～20:00 計12回  
(1/5・12・19・26・2/2・9・16・23・3/1・8・15・22)

会 場 サン・アビリティーズいいづか（飯塚市大字柏の森956-4）

受講者 11名（障害児9名、兄弟児2名）

指導者 講 師 2名（中級1名・無し1名）  
サポートスタッフ6名（中級1名・初級5名）

ボランティア 約6名（予定）

##### ③ フロアバレーボール教室

日 時 7月～2月の毎月2回の木曜日 19:00～22:00 合計12回  
(7/21・8/25・9/8・15・10/6・27・11/10・24・12/15・1/12・26・2/9)

会 場 久留米市立久留米特別支援学校（久留米市南町1-2-1）

受講者 21名（サポートスタッフ及びボランティアを含む）

指導者 講 師 3名（上級2名・無し1名）  
サポートスタッフ3名（中級1名・初級2名）

ボランティア 10名〔認定校：久留米大学AST(アダプテッドスポーツチーム)〕

## 2) 指導者の派遣事業

### ①総合型スポーツクラブ等での基盤づくりのための指導者派遣

日 時：平成23年9月12日（月）19：00～21：00

会 場：行橋市民体育館

参加者：京築地区体育指導委員協議会女性体育指導員 35名

講 師：中級スポーツ指導員1名・（上級スポーツ指導員1名）

内 容：ふうせんバレーの実践

日 時：平成23年12月4日（日）9：00～16：00

会 場：久留米大学 御井学舎 みいアリーナ

参加者：アダプテッドスポーツに興味のある方（障害有無問わず）200名

講 師：上級スポーツ指導員1名

指導員：初級スポーツ指導員3名

内 容：スポーツフェスタでの障害児親子体操の実践

日 時：平成24年1月28日（土）13：00～16：00

会 場：小郡市体育館

参加者：スポーツ指導員・学校職員・総合型地域スポーツクラブ関係者・  
体育協会関係者 42名

講 師：上級スポーツ指導員1名・中級スポーツ指導員1名

指導員：初級スポーツ指導員2名

ボランティア：久留米大学 AST 5名

内 容：「誰もが一緒にできる軽スポーツ」の実践  
（軽スポーツ&リズム体操）

日 時：平成24年2月28日（火）14：45～16：45

会 場：川崎町中央体育館

参加者：生涯スポーツ・社会体育担当者、体育指導委員、地域スポーツ指導  
者、総合型地域スポーツクラブ担当者、福祉担当課職員、小・中学  
校教職員、特別支援学校教職員、障害者福祉施設職員、その他興味・  
関心のある方 36名

講 師：初級スポーツ指導員1名

（上級スポーツ指導員1名・中級スポーツ指導員1名）

ボランティア：久留米大学 AST 5名

内 容：「障害の有無に関わらず誰もが楽しむことができる軽スポーツ」の  
実践（軽スポーツ&リズム体操）

②特別支援学校での障害者スポーツの普及・指導者派遣

日 時：平成23年7月12日（火）  
会 場：久留米特別支援学校  
参加者：高等部1年生29名  
講 師：上級スポーツ指導員1名・初級スポーツ指導員1名  
ボランティア：久留米大学AST3名  
内 容：フライングディスク

日 時：平成23年9月6日（火）  
会 場：久留米特別支援学校  
参加者：高等部1年生29名・3年生15名  
講 師：上級スポーツ指導員1名・初級スポーツ指導員1名  
ボランティア：久留米大学AST2名  
内 容：フライングディスク

日 時：平成23年9月8日（木）  
会 場：久留米特別支援学校  
参加者：高等部1年生29名・3年生15名  
講 師：上級スポーツ指導員1名・初級スポーツ指導員1名  
ボランティア：久留米大学AST3名  
内 容：フライングディスク

日 時：平成23年11月25日（金）9：30～11：30  
会 場：久留米特別支援学校  
参加者：小学生45名・中学生38名・高校生65名保護者・教諭130名  
講 師：上級スポーツ指導員1名  
指導員：初級スポーツ指導員1名  
内 容：軽スポーツ&リズム体操

日 時：平成24年2月4日（土）10：00～12：00  
会 場：久留米特別支援学校  
参加者：小学生25名、中・高校生20名、ボランティア及び教諭20名  
講 師：上級スポーツ指導員1名  
指導員：初級スポーツ指導員2名  
内 容：小学生（リズム体操）中・高校生（軽スポーツ：ボッチャ・ボウリング）

③その他障害者施設等での障害者スポーツの普及・指導者派遣

日 時：平成23年7月30日（土）10：00～15：00  
会 場：鞍手町総合福祉センター ふれあい棟（体育館）  
参加者：39名  
講 師：中級スポーツ指導員1名・初級スポーツ指導員1名  
内 容：フライングディスク

日 時：平成23年8月19日（金）17：00～19：00  
会 場：うきはアリーナ  
参加者：障害児家族8名  
講 師：上級スポーツ指導員2名  
内 容：軽スポーツ&リズム体操

日 時：平成23年8月28日（日）10：00～12：00  
会 場：夜須高原青年自然の家  
参加者：障害児家族10名・学生ボランティア10名  
講 師：中級スポーツ指導員1名・初級スポーツ指導員1名  
内 容：軽スポーツ&リズム体操

日 時：平成23年10月10日（月）10：00～12：00  
会 場：大木町総合体育館 こっぽーっとホール  
参加者：10名  
講 師：初級スポーツ指導員1名  
内 容：ディスクゴルフ

日 時：平成23年10月14日（金）17：00～19：00  
会 場：うきはアリーナ  
参加者：障害児家族8名  
講 師：上級スポーツ指導員2名  
指導員：初級スポーツ指導員  
内 容：軽スポーツ&リズム体操

日 時：平成23年11月20日（日）13：00～15：00  
会 場：えーるピアくるめ 体育館  
参加者：障害児・者20名、家族・ボランティア15名  
講 師：初級スポーツ指導員2名  
内 容：軽スポーツ・フットサル

日 時：平成24年3月8日（木）10：00～12：00  
会 場：げんきの杜  
参加者：身体障害者35名  
講 師：スポーツコーチ1名 中級スポーツ指導員1名  
内 容：フライングディスク

④ 全国障害者スポーツ大会県代表選手強化のための指導者派遣

個人競技選手強化練習（知的）

日 時：平成23年9月17日（土）10：00～12：00

会 場：クローバープラザ

講 師：陸上2名、卓球1名、水泳2名、フライングディスク1名

指導員：陸上1名、水泳2名

参加者：陸上：選手10名、介助者3名、卓球：選手2名・コーチ1名

水泳：選手3名、ボウリング：選手4名・監督・介助者2名

フライングディスク：選手6名・コーチ・介助者2名

個人競技選手強化練習（身体）

日 時：平成23年9月22日（木）10：00～12：00

会 場：クローバープラザ

講 師：陸上2名・水泳2名・フライングディスク1名・アーチェリー1名

参加者：陸上：選手6名・コーチ2名・介助者3名、卓球：選手2名

水泳：選手2名、フライングディスク：選手1名

アーチェリー：選手1名

3) 選手強化事業

福岡県障害者スポーツ協会会員クラブの選手強化事業

① 車椅子ツインバスケットボールチーム（博多パトラッシュ）

日 時 平成23年12月～3月隔週水曜日 18時～21時

合計5回（1/11・25・2/15・29・3/14）

会 場 クローバープラザ・アリーナ棟体育館（春日市原町3-1-7）

指導者（ツインバスケットボールチームコーチ） 1名（初級1名）

サポートスタッフ 2名（初級2名）

② 聴覚障害者バスケットボールチーム（エンペラーズ）

日 時 平成23年7月～9月土曜日 18時～21時（7/9・23・8/20・9/10）

（10/16日曜日 13時30分～16時30分） 計5回

会 場 クローバープラザ・アリーナ棟体育館（春日市原町3-1-7）

指導者（福岡県バスケットボール協会） 1名

サポートスタッフ 2名（初級1名 中級1名）

Ⅲ. 成果及び評価

1) スポーツ教室事業

① 知的障害児水泳教室

筑豊地域の障害者スポーツ指導者（知的障害施設・特別支援学校・スポーツ施設）が保護者のニーズを事前に把握し、水泳教室実施に向けて積極的なサポートに取り組んだ。

具体的には、会場確保や日程調整、受講者の把握等、教室開催までのプロデュースをする指導者、教室で指導する指導者と役割分担を明確にし、且つ連携が図れたことは、今後の継続化に向けても大きな期待がもてる教室となった。

## ② 知的障害児バスケットボール教室

上記障害者スポーツ指導者に加えて、バスケットボール経験及び知的障害に精通する特別支援学校教諭を講師として地域から発掘できたことは、参加者の意欲やスキルアップに繋がることができた。

また、ボランティアを専門学校及び地元広報誌等で呼びかけ、協力体制ができたことは今後のクラブ化に向けて心強いサポートとなる。

## ③ フロアーバレーボール教室

現在クローバープラザを拠点として活動しているクラブがあるが、より地域に根付いたチームづくりのニーズに答える形で取り組み、用具（支柱・ネット）については、久留米市に支援を頂いた。また、サポート体制は地域障害者スポーツ指導者は勿論であるが、認定校である久留米大学のAST（アダプテッドスポーツチーム：H20年11月発足）が積極的にサポートを行い、チームとして大会に出場するなど、フロアーバレーボールというスポーツを楽しむまでに成長したことは大きな成果である。

## 2) 指導者の派遣事業

派遣事業については、①総合型地域スポーツクラブ等②特別支援学校③障害者施設等の3区分に分け地域団体と連携を行い、④全国障害者スポーツ大会福岡県代表選手の強化練習に取り組んだ。

① 総合型地域スポーツクラブ等での派遣では、各教育事務所との連携を図り、生涯スポーツ担当者・スポーツ推進員、体育協会関係者、少年スポーツ団体指導者、総合型地域スポーツクラブ関係者、地域スポーツ指導者、小・中学校教職員、特別支援学校職員、運動部活動指導者・外部指導者を対象とした、地域指導者研修会等において「誰もが一緒にできるスポーツ」を障害者スポーツ指導者が実践を通して紹介することにより、基盤づくりのきっかけとなった。

② 特別支援学校での派遣では、全国障害者スポーツ大会競技種目であるフライングディスク、陸上競技の指導者を派遣し、県大会での記録向上に向けて、大きな刺激となったようである。また、学校と保護者会の取り組みである学習会・土曜活動で「みんなが楽しめるスポーツ」として派遣もあり、今後継続化を図るためには地域障害者スポーツ指導者との連携が必要である。

③ 障害者施設等での派遣では、身体及び知的障害者団体等の様々なニーズがあり、地域障害者スポーツ指導者の役割・担うものは大きいと痛感した。またそのニーズをマネジメントするスタッフ及び情報収集は必要不可欠である。

### 3) 選手強化事業

#### ① 車椅子ツインバスケットボールチーム（博多パトラッシュ）

障害を理解し、チームの特徴（長所・短所）を把握している指導者を講師にすることでチームの信頼も得られ、個々及びチームプレーのレベルアップに繋がるものとなった。

#### ② 聴覚障害者バスケットボールチーム（エンペラーズ）

対外的な練習が少ない中で、福岡県バスケットボール協会加入クラブより講師及びチームを招聘し、練習試合を中心に取組んだことにより、実践でのチームプレー習得することができた。

## IV. 今後の課題

### 1) スポーツ教室事業

教室事業においては、今後自主運営も目標とし、実現に向けての課題（地域サポートスタッフの定着化、予算確保、会場確保等）を把握し、解決に向けて取り組んでいくことが必要である。また、自主運営が定着するまでは県障害者スポーツ協会の支援が必要でありアドバイスを求められるであろう。

### 2) 派遣事業

①総合型地域スポーツクラブ等での派遣では基盤づくりを行うことにより地域のスポーツ指導者が今後前向きにどのように取り組むのか期待したい。また、その取り組みに対して、地域の障害者スポーツ指導者が積極的にサポートできる体制づくり（指導者の情報：だれが・だれを・いつ・どんな・どの程度）を整え、県障害者スポーツ協会がマネジメントできるシステムを構築することが課題である。

②特別支援学校での派遣では学校との繋がりが出来たことにより、全国障害者スポーツ大会の予選を兼ねた県大会での競技力向上が期待できる。

また保護者会との繋がりにおいて、スポーツ活動のニーズがあり、今後増加傾向が予想される為、地域障害者スポーツ指導者だけではなく、各教育事務所の傘下である指導者及び認定校等と連携を図り、特別支援学校でのスポーツ活動を積極的に支援できる体制づくりが課題である。

③障害者施設等での派遣では、県障害者スポーツ協会が中心となりマネジメントを行っているが、地域障害者スポーツ指導者の活動が定着・継続することになれば、障害者施設等と地域障害者スポーツ指導者との連携で活動できることとなる。この派遣については地域コミュニティとして自主的活動となるようなマネジメント（依頼側：会場の確保・参加者の把握・予算の確保等、派遣側：スタッフの確保・ニーズに沿った指導・安全管理・用具の手配等）が必要であろう。



## 2) 選手強化事業

### ① 車椅子ツインバスケットボールチーム（博多パトラッシュ）

来年度開催される日本車椅子ツインバスケットボール選抜大会等に向けて強化練習を実施。障害を理解しチームの特徴を把握した指導者の強化練習は、長期的に実施することで成果が得られる。またテーピングや常用車椅子から競技用車椅子へのトランス等のサポートスタッフを育成することが課題である。

### ② 聴覚障害者バスケットボールチーム（エンペラーズ）

チームのニーズと一緒にプレーしながらスキルアップを望んでおり、今後、福岡県バスケットボール協会加入チームと連携を図り、継続化できるようコーディネートしていく必要がある。またバスケットボール経験者である障害者スポーツ指導者が常時サポートできるように育成していくことが課題である。

## V. 開催要項

### ① 知的障害児水泳教室

### ② 知的障害児バスケットボール教室

### ③ フロアバレーボール教室

別紙のとおり

## VI. 参加者名簿

### ① 知的障害児水泳教室

### ② 知的障害児バスケットボール教室

### ③ フロアバレーボール教室

別紙のとおり



## 平成２３年度福岡県内における障害者スポーツ振興事業

### 知的障害児水泳教室開催要綱

#### １．目 的

筑豊地域における知的障害児が水泳を楽しめる機会をつくり、健康維持・増進、機能の向上を図ると共に、地域の障害者スポーツ指導者と連携を図り、生涯スポーツとして継続化することを目的とする。

#### ２．主 催

福岡県障害者スポーツ協会

#### ３．教室の内容（日程等）

- ①日 程 ７月～１月の毎月第一・第三金曜日 18 時～19 時 合計 14 回  
(7/1・15・8/5・19・9/2・16・10/7・21・11/4・18・12/2・16・1/6・20)
- ②会 場 健康の森運動公園・室内プール（飯塚市吉北 118）
- ③対象者 筑豊地域に居住する小学校３年生～中学生の知的障害児

#### ４．参 加 費

1,000 円(傷害保険料等) 徴収します。

#### ５．携行品

水着・スイミングキャップ・タオル

#### ６．申込方法

希望者は、別紙申込書及び自己申告の健康チェック票を添付し申込むこと。  
(FAX 可)

#### ７．申込先・連絡先

福岡県障害者スポーツ協会(クローバープラザ受箱 15 号)  
春日市原町 3 丁目 1－7  
TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228

※この事業は平成２３年度国庫補助事業地域振興モデル事業として実施するものです。

## 平成23年度福岡県内における障害者スポーツ振興事業

### 知的障害児バスケットボール教室開催要綱

#### 1. 目 的

筑豊地域における知的障害児がバスケットボールを楽しめる機会をつくり、健康維持・増進、機能の向上を図ると共に、地域の障害者スポーツ指導者と連携を図り、生涯スポーツとして継続化することを目的とする。

#### 2. 主 催

福岡県障害者スポーツ協会

#### 3. 教室の内容（日程等）

- ①日 程 1月～3月の毎週木曜日 18時30分～20時 計12回  
(1/5・12・19・26・2/2・9・16・23・3/1・8・15・22)
- ②会 場 サン・アビリティーズいいづか（飯塚市大字柏の森 956-4）
- ③対象者 筑豊地域に居住する小学生～高校生の知的障害児

#### 4. 参 加 費

1,000円（傷害保険料等）徴収します。  
（なお、兄弟児が参加する場合は一人500円とします。）

#### 5. 携行品

上靴・タオル

#### 6. 申込方法

希望者は、別紙申込書及び自己申告の健康チェック票を添付し申込むこと。  
(FAX可)

#### 7. 申込先・連絡先

福岡県障害者スポーツ協会(クローバープラザ受箱15号)  
春日市原町3丁目1-7  
TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228

※この事業は平成23年度国庫補助事業地域振興モデル事業として実施するものです。

## 平成23年度福岡県内における障害者スポーツ振興事業

### フロアーバレーボール教室開催要綱

#### 1. 目 的

筑後地域における視覚障害者が、フロアーバレーボールを楽しめる機会をつくり、健康維持・増進、機能の向上を図ると共に、地域の障害者スポーツ指導者と連携を図り、生涯スポーツとして継続化することを目的とする。

#### 2. 主 催

福岡県障害者スポーツ協会

#### 3. 教室の内容（日程等）

①日 程 7月～2月の毎月2回の木曜日 19時～22時 合計12回

(7/21・8/25・9/8・15・10/6・27・11/10・24・12/15・1/12・26・2/9)

②会 場 久留米市立久留米特別支援学校（久留米市南町1-2-1）

③対象者 筑後地域に居住する視覚障害者及びフロアーバレーボールに興味のある障害者スポーツ指導員・認定校学生等

#### 4. 参 加 費

1,000円(傷害保険料等) 徴収します。

#### 5. 携行品

上靴・タオル

#### 6. 申込方法

希望者は、別紙申込書及び自己申告の健康チェック票を添付し申込みこと。  
(FAX可)

#### 7. 申込先・連絡先

福岡県障害者スポーツ協会(クローバープラザ受箱15号)

春日市原町3丁目1-7

TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228

※この事業は平成23年度国庫補助事業地域振興モデル事業として実施するものです。

## 教室事業受講者名簿

### フロアーバレーボール教室

| NO | 氏名     | 性別 | 障害 | 所属等              | 備考 |
|----|--------|----|----|------------------|----|
| 1  | 西牟田 竜二 | 男  | 弱視 | クローバース           |    |
| 2  | 西牟田 史子 | 女  | 無  | クローバース           |    |
| 3  | 光岡 佑介  | 男  | 無  | クローバース           |    |
| 4  | 石井 俊幸  | 男  | 弱視 | クローバース           |    |
| 5  | 藤田 和男  | 男  | 弱視 | とびうめレッド<br>パイソンス |    |
| 6  | 大隈 崇生  | 男  | 無  | とびうめレッド<br>パイソンス |    |
| 7  | 松原 篤志  | 男  | 弱視 | とびうめレッド<br>パイソンス |    |
| 8  | 原 健一   | 男  | 弱視 | とびうめレッド<br>パイソンス |    |
| 9  | 諸富 悟   | 男  | 無  | 久留米大学<br>AST     |    |
| 10 | 福元 一絵  | 女  | 無  |                  |    |
| 11 | 川島 綾香  | 女  | 無  |                  |    |
| 12 | 一法師 健登 | 男  | 無  |                  |    |
| 13 | 吉田 沙緒里 | 女  | 無  |                  |    |
| 14 | 安河内 雄紀 | 男  | 肢体 |                  |    |
| 15 | 原田 郁弥  | 男  | 無  |                  |    |
| 16 | 徳永 朱李  | 女  | 無  |                  |    |
| 17 | 平地 恭子  | 女  | 無  |                  |    |
| 18 | 大津 貴昭  | 男  | 無  |                  |    |
| 19 | 古場 弘子  | 女  | 無  | FHSの会            | 初級 |
| 20 | 高橋 正子  | 女  | 無  | FHSの会            | 初級 |
| 21 | 山下 大介  | 男  | 無  | FHSの会            | 中級 |

### 知的障害児水泳教室

| NO | 氏名    | 性別 | 障害 |
|----|-------|----|----|
| 1  | 神崎 拓  | 男  | 知的 |
| 2  | 清水 滉基 | 男  | 知的 |
| 3  | 金納 拓士 | 男  | 知的 |
| 4  | 鬼丸 悠介 | 男  | 知的 |
| 5  | 須堯 雅弘 | 男  | 知的 |
| 6  | 山田 健斗 | 男  | 知的 |
| 7  | 佐伯 翼  | 男  | 知的 |
| 8  | 石井 浩  | 男  | 知的 |
| 9  | 石井 大樹 | 男  | 知的 |

### 知的障害児バスケットボール教室

| NO | 氏名     | 性別 | 障害     |
|----|--------|----|--------|
| 1  | 甲斐 義人  | 男  | 知的     |
| 2  | 金子 朋未  | 女  | 兄弟児    |
| 3  | 金子 正歩  | 男  | 知的・肢体  |
| 4  | 北畠 泰大  | 男  | 知的     |
| 5  | 小松 康徳  | 男  | 兄弟児    |
| 6  | 小松 喜徳  | 男  | 軽度発達障害 |
| 7  | 松本 直也  | 男  | 知的障害   |
| 8  | 山田 健斗  | 男  | 知的     |
| 9  | 吉田 ほのか | 女  | 知的     |
| 10 | 吉田 まどか | 女  | 知的     |
| 11 | 安武 大翼  | 男  | 知的     |

## 1) スポーツ教室事業(指導者名簿)

| 教室名           | 指導者    | NO | 区分<br>NO | 氏名     | 資格・所属    | 備考           |
|---------------|--------|----|----------|--------|----------|--------------|
| ①知的障害児水泳教室    | 講師     | 1  | 1        | 藤原 香   | 上級       |              |
|               |        | 2  | 2        | 奥村 勝志  | 中級       |              |
|               | スタッフ   | 3  | 1        | 佐藤 俊吾  | 初級       |              |
|               |        | 4  | 2        | 藤原 克美  | 中級       |              |
|               |        | 5  | 3        | 山下 三夏子 | 初級       |              |
|               |        | 6  | 4        | 高木 靖夫  | 初級       |              |
|               |        | 7  | 5        | 足立 和広  | 初級       |              |
|               |        | 8  | 6        | 出水 和幸  | 初級       |              |
| ②知的バスケットボール教室 | 講師     | 9  | 1        | 大屋 寛記  | 特別支援学校教諭 |              |
|               |        | 10 | 2        | 奥村 勝志  | 中級       |              |
|               | スタッフ   | 11 | 1        | 佐藤 俊吾  | 初級       |              |
|               |        | 12 | 2        | 高木 靖夫  | 初級       |              |
|               |        | 13 | 3        | 足立 和広  | 初級       |              |
|               | ボランティア | 14 | 1        | 梶原 楓   | 無        |              |
|               |        | 15 | 2        | 後藤 愛   | 無        |              |
|               |        | 16 | 3        | 宮嶋 久枝  | 無        |              |
|               |        | 17 | 4        | 山田 宗範  | 無        |              |
|               |        | 18 | 5        | 小出 あや  | 無        |              |
|               |        | 19 | 6        | 新納 勝成  | 無        |              |
|               |        | 20 | 7        | 金子 弥生  | 無        |              |
|               |        | 21 | 8        | 黒田 晴香  | 無        |              |
| ③フロアーバレーボール教室 | 講師     | 22 | 1        | 高木 富士男 | 上級       |              |
|               |        | 23 | 2        | 大久保 幸雄 | 会員クラブコーチ |              |
|               |        | 24 | 3        | 山野 明   | 上級       |              |
|               | スタッフ   | 25 | 1        | 古場 弘子  | 初級       |              |
|               |        | 26 | 2        | 高橋 正子  | 初級       |              |
|               |        | 27 | 3        | 山下 大介  | 中級       |              |
|               | ボランティア | 28 | 1        | 諸富 悟   | 無        | 久留米大<br>学AST |
|               |        | 29 | 2        | 福元 一絵  | 無        |              |
|               |        | 30 | 3        | 川島 綾香  | 無        |              |
|               |        | 31 | 4        | 一法師 健登 | 無        |              |
|               |        | 32 | 5        | 吉田 沙緒里 | 無        |              |
|               |        | 33 | 6        | 安河内 雄紀 | 無        |              |
|               |        | 34 | 7        | 原田 郁弥  | 無        |              |
|               |        | 35 | 8        | 徳永 朱李  | 無        |              |
|               |        | 36 | 9        | 平地 恭子  | 無        |              |
|               |        | 37 | 10       | 大津 貴昭  | 無        |              |

## 2) スポーツ教室事業(実行委員会名簿)

| 教室名           | NO | 区分<br>NO | 氏名     | 資格・所属    | 備考    |
|---------------|----|----------|--------|----------|-------|
| ①知的障害児水泳教室    | 1  | 1        | 藤原 香   | 上級       |       |
|               | 2  | 2        | 奥村 勝志  | 中級       |       |
|               | 3  | 3        | 山野 明   | 上級       |       |
| ②知的バスケットボール教室 | 4  | 1        | 奥村 勝志  | 中級       |       |
|               | 5  | 2        | 金子 加代  | 無        | 保護者代表 |
|               | 6  | 3        | 甲斐 みどり | 無        | 保護者代表 |
|               | 7  | 4        | 山野 明   | 上級       |       |
| ③フロアーバレーボール教室 | 8  | 1        | 高木 富士男 | 上級       |       |
|               | 9  | 2        | 大久保 幸雄 | 会員クラブコーチ |       |
|               | 10 | 3        | 山野 明   | 上級       |       |

### 3) 指導者の派遣事業

| 事業名                         | 日程       | 指導種別   | 総数<br>NO | 氏名     | 資格・所属 | 備考           |
|-----------------------------|----------|--------|----------|--------|-------|--------------|
| ①総合型スポーツクラブ等での基盤作りのための指導者派遣 | 9月12日(月) | 講師     | 1        | 染谷 佳世  | 中級    |              |
|                             |          |        | 2        | 山野 明   | 上級    |              |
|                             | 12月4日(日) | 講師     | 3        | 甲 鶴子   | 上級    |              |
|                             |          | 指導員    | 4        | 甲 敏勝   | 初級    |              |
|                             |          |        | 5        | 中村 友美  | 初級    |              |
|                             |          |        | 6        | 内田 京子  | 初級    |              |
|                             |          |        | 7        | 行實 鉄平  | 初級    |              |
|                             |          |        | 8        | 山野 明   | 上級    |              |
|                             |          |        | 9        | 小森 茂夫  | 上級    |              |
|                             |          |        | 10       | 小森 道子  | 中級    |              |
|                             |          |        | 11       | 荒武 克己  | 初級    |              |
|                             |          |        | 12       | 蔵原 悦子  | 上級    |              |
|                             |          | 13     | 久留米大AST  | 無      |       |              |
|                             | 1月28日(土) | 講師     | 14       | 甲 鶴子   | 上級    |              |
|                             |          |        | 15       | 古屋 貴啓  | 中級    |              |
|                             |          | 指導員    | 16       | 甲 敏勝   | 初級    |              |
|                             |          |        | 17       | 中村 友美  | 初級    |              |
|                             |          | ボランティア | 18       | 一法師 健登 | 無     | 久留米<br>大学AST |
|                             |          |        | 19       | 福元 一絵  | 無     |              |
|                             |          |        | 20       | 川島 綾香  | 無     |              |
|                             |          |        | 21       | 平地 恭子  | 無     |              |
|                             | 22       | 永尾 かおり | 無        |        |       |              |
|                             |          | 23     | 山野 明     | 上級     |       |              |
|                             | 2月28日(火) |        | 24       | 小藤 昇   | 初級    |              |
|                             |          | ボランティア | 25       | 諸富 悟   | 無     | 久留米<br>大学AST |
|                             |          |        | 26       | 一法師 健登 | 無     |              |
|                             |          |        | 27       | 福元 一絵  | 無     |              |
|                             |          |        | 28       | 徳永 朱李  | 無     |              |
|                             |          | 29     | 大津 貴昭    | 無      |       |              |
|                             |          | 30     | 山野 明     | 上級     |       |              |
| ②特別支援学校での障害者スポーツの普及・指導者派遣   | 7月12日(火) | 講師     | 31       | 芳賀 優子  | 初級    |              |
|                             |          | ボランティア | 32       | 諸富 悟   | 無     | 久留米<br>大学AST |
|                             |          |        | 33       | 川島 綾香  | 無     |              |
|                             |          |        | 34       | 平地 恭子  | 無     |              |
|                             |          |        | 35       | 福元 一絵  | 無     |              |
|                             | 9月6日(火)  | 講師     | 36       | 山野 明   | 上級    |              |
|                             |          |        | 37       | 小藤 昇   | 初級    |              |
|                             |          | ボランティア | 38       | 諸富 悟   | 無     | 久留米<br>大学AST |
|                             |          |        | 39       | 平地 恭子  | 無     |              |
|                             | 9月8日(木)  | 講師     | 40       | 山野 明   | 上級    |              |
|                             |          |        | 41       | 小藤 昇   | 初級    |              |
|                             |          | ボランティア | 42       | 諸富 悟   | 無     | 久留米<br>大学AST |
|                             |          |        | 43       | 平地 恭子  | 無     |              |
|                             |          |        | 44       | 大津 貴昭  | 初級    |              |

| 事業名                          | 日程        | 指導種別 | 総数<br>NO | 氏名      | 資格・所属   | 備考           |
|------------------------------|-----------|------|----------|---------|---------|--------------|
|                              | 11月25日(金) | 講師   | 45       | 甲 鶴子    | 上級      |              |
|                              |           | 指導員  | 46       | 甲 敏勝    | 初級      |              |
|                              |           |      | 47       | 山野 明    | 上級      |              |
|                              |           |      | 48       | 染谷 佳世   | 中級      |              |
|                              |           |      | 49       | 小金丸 知世  | 中級      |              |
|                              |           |      | 50       | 一法師 健登  | 無       | 久留米<br>大学AST |
|                              |           |      | 51       | 福元 一絵   | 無       |              |
|                              | 2月4日(土)   | 講師   | 52       | 甲 鶴子    | 上級      |              |
|                              |           | 指導員  | 53       | 甲 敏勝    | 初級      |              |
|                              |           | 指導員  | 54       | 相浦 由紀子  | 初級      |              |
|                              |           |      | 55       | 小藤 昇    | 初級      |              |
|                              |           |      | 56       | 古屋 貴啓   | 中級      |              |
|                              |           |      | 57       | 久留米大AST | 無       |              |
|                              | 2月22(水)   | 講師   | 58       | 小手川 郁人  | スポーツコーチ |              |
|                              |           |      | 59       | 小藤 昇    | 初級      |              |
|                              |           |      | 60       | 山野 明    | 上級      |              |
|                              |           |      | 61       | 染谷 佳世   | 中級      |              |
|                              | 3月21日(水)  | 講師   | 62       | 中嶌 勇太   | 車椅子バスケ  | 福岡Limitz     |
|                              |           |      | 63       | 小藤 昇    | 初級      |              |
|                              |           | 指導員  | 64       | 田中 智子   | 初級      |              |
|                              |           |      | 65       | 山野 明    | 上級      |              |
| ③その他障害者施設等での障害者スポーツの普及・指導者派遣 | 7月30日(土)  | 講師   | 66       | 小金丸 知世  | 中級      |              |
|                              |           |      | 67       | 小藤 昇    | 初級      |              |
|                              |           |      | 68       | 芳賀 優子   | 初級      |              |
|                              |           |      | 69       | 清水 知佳   | 無       |              |
|                              | 8月19日(金)  | 講師   | 70       | 甲 鶴子    | 上級      |              |
|                              |           |      | 71       | 山野 明    | 上級      |              |
|                              | 8月28日(日)  | 講師   | 72       | 染谷 佳世   | 中級      |              |
|                              |           |      | 73       | 山野 洸平   | 初級      |              |
|                              |           |      | 74       | 山田 華代   | 中級      |              |
|                              |           |      | 75       | 小金丸 知世  | 中級      |              |
|                              |           |      | 76       | 山野 明    | 上級      |              |
|                              | 10月10日(月) | 講師   | 77       | 江上 陽一郎  | 上級      |              |
|                              |           |      | 78       | 上之園 睦子  | 中級      |              |
|                              | 10月14日(金) | 講師   | 79       | 甲 鶴子    | 上級      |              |
|                              |           |      | 80       | 山野 明    | 上級      |              |
|                              |           | 指導員  | 81       | 甲 敏勝    | 初級      |              |
|                              | 11月20日(日) | 講師   | 82       | 小藤 昇    | 初級      |              |
|                              |           |      | 83       | 山野 洸平   | 初級      |              |
|                              |           |      | 84       | 染谷 佳世   | 中級      |              |
|                              |           |      | 85       | 小金丸 知世  | 中級      |              |
|                              |           |      |          |         |         |              |
|                              | 3月8日(木)   | 講師   | 86       | 小手川 郁人  | スポーツコーチ |              |
|                              |           |      | 87       | 染谷 佳世   | 中級      |              |
|                              |           |      | 88       | 小藤 昇    | 初級      |              |
|                              |           |      | 89       | 山野 洸平   | 初級      |              |

| 事業名                          | 日程       | 指導種別 | 総数<br>NO | 氏名     | 資格・所属    | 備考  |
|------------------------------|----------|------|----------|--------|----------|-----|
|                              | 3月28日(水) | 講師   | 90       | 小藤 昇   | 初級       |     |
|                              |          |      | 91       | 小沼 慶祐  | 無        | 福岡大 |
|                              |          |      | 92       | 山野 明   | 上級       |     |
|                              | 3月29日(木) | 講師   | 93       | 小藤 昇   | 初級       |     |
|                              |          |      | 94       | 小沼 慶祐  | 無        | 福岡大 |
| ④全国障害者スポーツ大会県代表選手強化のための指導者派遣 | 9月17日(土) | 講師   | 95       | 神谷 哲夫  | 特別支援学校   |     |
|                              |          |      | 96       | 秋本 三津子 | 中級       |     |
|                              |          |      | 97       | 櫛山 多津江 | 中級       |     |
|                              |          |      | 98       | 佐道 輝幸  | 中級       |     |
|                              |          |      | 99       | 小藤 昇   | 初級       |     |
|                              |          |      | 100      | 轟 森江   | 中級       |     |
|                              | 9月22日(木) | 指導員  | 101      | 佐藤 治   | 中級       |     |
|                              |          |      | 102      | 藏内 智弘  | 初級       |     |
|                              |          |      | 103      | 藤原 克美  | 中級       |     |
|                              |          | 講師   | 104      | 野田 昭一  | 福岡陸協     |     |
|                              |          |      | 105      | 南 栄一   | 初級       |     |
|                              |          |      | 106      | 岸 大貴   | アーチェリー協会 |     |
|                              |          |      | 107      | 秋本 三津子 | 中級       |     |
|                              |          |      | 108      | 轟 森江   | 中級       |     |
|                              |          |      | 109      | 佐道 輝幸  | 中級       |     |

※  印は「地域振興事業」以外でのサポートスタッフ

#### 4) 選手強化事業

| 競技名            | 日程                                   | 指導種別         | 総数<br>NO | 氏名    | 資格・所属  | 備考     |
|----------------|--------------------------------------|--------------|----------|-------|--------|--------|
| 車椅子ツインバスケットボール | 1/11・25・2/15・<br>29・3/14<br>(合計5回)   | 指導者          | 1        | 眞子 武臣 | 初級     | チームコーチ |
|                |                                      | サポート<br>スタッフ | 2        | 小藤 昇  | 初級     |        |
|                |                                      |              | 3        | 小島 美幸 | 初級     |        |
| バスケットボール(聴覚)   | 7/9・23・8/20・<br>9/10・10/16<br>(合計5回) | 指導者          | 4        | 谷口 和男 | 県バスケ協会 |        |
|                |                                      | サポート<br>スタッフ | 5        | 山田 華代 | 中級     |        |
|                |                                      |              | 6        | 山野 洸平 | 初級     |        |



バスケットボール教室（受講者11名）  
1月～3月（毎週木曜日）18：30～20：00 計12回



フロアーバレーボール教室（受講者21名）  
7月～2月（毎月2回木曜日）19：00～22：00 計12回



夜須高原青年自然の家での実践（軽スポーツ&リズム体操）  
平成23年8月28日（日）10:00～12:00



久留米特別支援学校での実践風景（軽スポーツ&リズム体操）「中・高等部」  
平成23年11月25日（金）9:30～11:30





# 「小学部」



## スポーツフェスタでの実践風景 平成23年12月4日（日）





第3回筑豊地区生涯スポーツ担当者等研修会  
「障害の有無に関わらず誰もが楽しむことができる軽スポーツ」  
平成24年2月28日（火）





## 平成23年度 知的障害児水泳教室 アンケート（受講者）

### 1. 教室に参加しての感想をご自由にご記入ください。

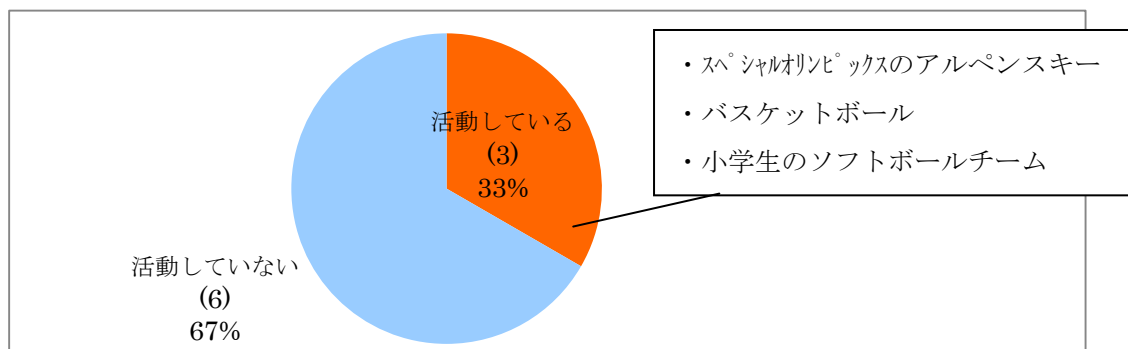
- 色々な友達ができよかったと思う。
- 本人の自信を持てる場ができ、家から一歩も出る機会のない放課後が充実し、とてもありがたい。
- 毎回参加するのを楽しみ。ボランティアで来て下さる方々に感謝しています。教室のお友達・お兄さんとも仲良くなれて、先生方にも顔を覚えてもらって関係が広がっていくのがとてもうれしい。
- 学校から帰ってきてからの余暇時間にリズムができて教室に行く時の準備も自分でするようになった。
- 最初は手を持ってないと体を浮かせる事も出来なかったのが今では一人で浮く事が出来るようになって成長が楽しみ。
- 自分で少しずつでも出来る事に喜んでいます。プールの日を楽しみにしている。
- お友達やボランティアさんとのかわりがどうなのか少し気になっている。

### 2. 指導に関してご意見・要望がありましたらご記入ください。

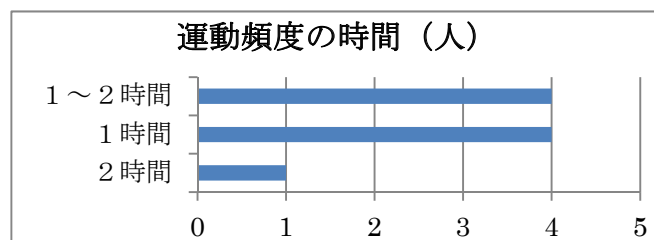
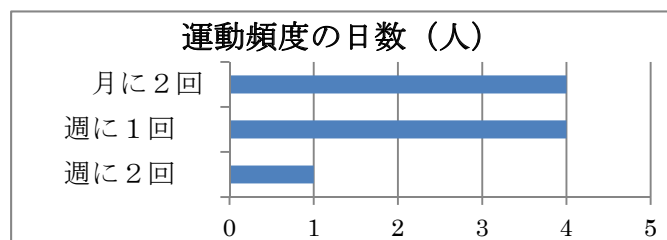
- 各子供達に対してご指導して頂けたらいいと思う。
- 様子を見ながら子供のペースに合わせて指導してもらい感謝している。いつも見守って頂いているので無理なく活動できているのが良い。
- ボランティアの方々にはたいへんお世話になりありがたい。
- 中学生になり体格も良くなり指導も手数をかけると思う。また反抗期にも入り気分のムラがあり指導しづらいと思いますがよろしくお願いします。
- 痙攣を発病して治療して以来、表立って倒れる事は今までないが、水中運動なので注意して頂きたい。
- マンツーマンで指導していただくと安心できる。
- 出来ればマンツーマンでテンションが上がらず落ち着いた状態で参加出来ることを願っている。

### 3. ※該当するものに○印をつけてください。

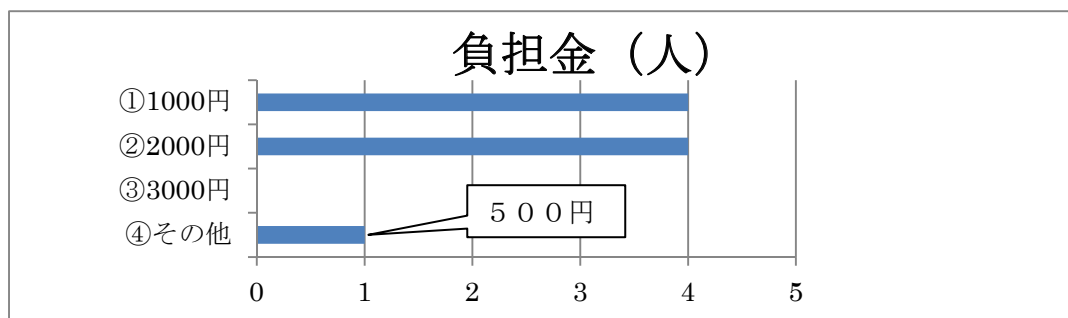
1) この教室以外で、運動・スポーツ活動をしていますか？



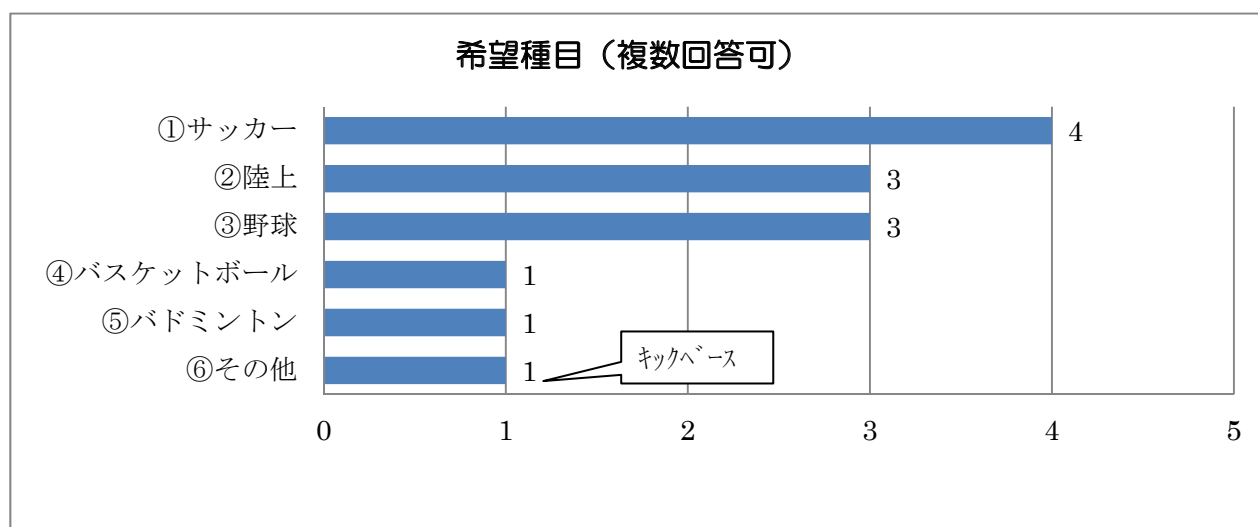
2) どの程度の頻度で運動やスポーツをできればよいとお考えですか。



- 3) クラブ活動の場合、障害者スポーツ指導員等への謝金等、活動費を検討しています。  
負担金（月会費）について当てはまるものがあれば○印をつけてください。  
（※ 月2回の活動とした場合）



**4. 今後指導してもらいたいスポーツ種目があればご記入ください。（複数回答可）**



**5. その他お気づきになった点をご記入ください。**

- 低学年・高学年と分けたらどうでしょうか？
- 学校で指導（授業）があるスポーツ（体育）のちょっとしたコツを教えてもらえたらいいかなと思う。  
スタートする時のタイミングの取り方、持久走のペースのつくり方、サッカーに参加した時にどのあたりにいたらいいのかなど。
- いつも楽しく行っているので、このうえ楽しく続けられれば良い。
- 体も少しずつ大きくなってきたので、小さい子との距離を取ってほしい。

## 平成23年度 知的障害児水泳教室 アンケート(受講者)

記入者氏名 \_\_\_\_\_

※今後の活動及び来年度の教室事業の参考にしますので、ご意見等ご協力をお願いします。

1. 教室に参加しての感想をご自由にご記入ください。

2. 指導に関してご意見・要望がありましたらご記入ください。

3. ※該当するものに○印をつけてください。

1)この教室以外で、運動・スポーツ活動をしていますか？

1.活動している

①民間のスポーツクラブ・教室（種目は？ \_\_\_\_\_）

②その他（ \_\_\_\_\_ ）

2.活動していない

2)どの程度の頻度で運動やスポーツをできればよいとお考えですか。

月に（ ）くらい 1回につき（ ）時間くらい

週に（ ）くらい 1回につき（ ）時間くらい

3)クラブ活動の場合、障害者スポーツ指導員等への謝金等、活動費を検討しています。

負担金（月会費）について当てはまるものがあれば○印をつけてください。

（※ 月2回の活動とした場合）

①1,000 円まで ②2,000 円まで ③3,000 円まで

④その他（ \_\_\_\_\_ ）

4. 今後指導してもらいたいスポーツ種目があればご記入ください。（複数○可）

① サッカー ②陸上 ④野球 ③バスケットボール ④バドミントン

⑤「その他（ \_\_\_\_\_ ）

5. その他お気づきになった点をご記入ください。

## 平成23年度 バスケットボール教室 アンケート（受講者）

### 1. 教室についての感想をご自由にご記入ください。

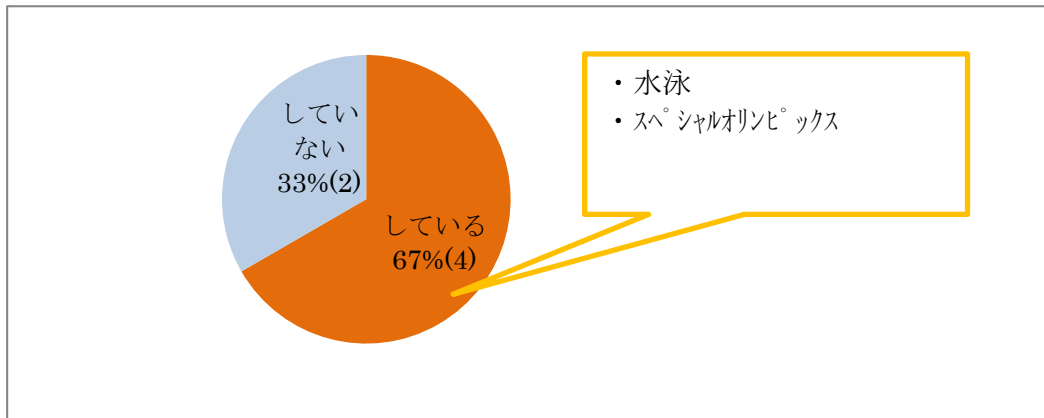
- 指導して下さる方が必ずいらっしゃる事がありがたい。
- 今までは時季によってはボランティアの方がいない場合もあり、親が指導等見よう見まねでしていたので大変だった。
- 入ってくれる指導の方がバスケットを専門でやっているの子どもに対しての言葉かけやバスケットの練習内容が分かりやすいので安心して見ていられた。
- 昔は行きたがらない事もあったが、最近は「木曜＝バスケット」がしっかり頭に入っているようで、手でドリブルのジェスチャーをしている。
- 楽しんで参加でき、運動不足解消に役立っている。
- 子供達にとってわかりやすい指導の方法で安心している。
- 本格的な感じでとても楽しそうにバスケットに親しんでいる。
- 色々なことへのやる気にもつながっている。

### 2. 指導に関してご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

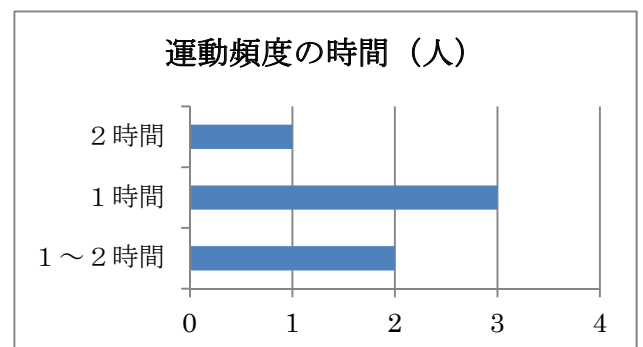
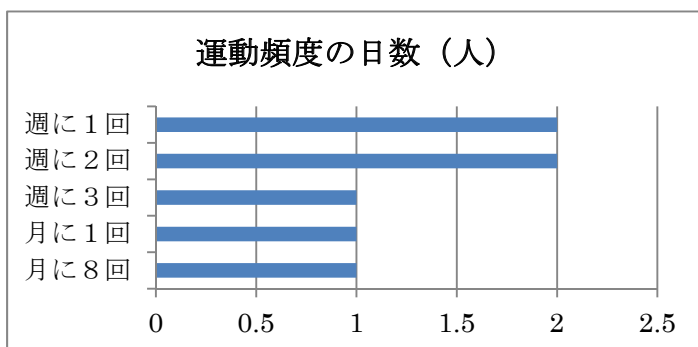
- 子供たちの障害や性格・年齢も様々なので大変とは思いますが、個々への指導及び全体へのまとまりもできたらと思う。
- 不特定のボランティアの方が子供達とさらにうまく関わられるようにしてもらいたい。
- 本人のレベルに合った活動も必要かと思うが、みんなと同じことをさせたい気持ちもある。本人の気持ちも大切にしたい。
- ボランティアが余ってもったいないなあとと思う日があるので。有効に活用して頂けたらと思う。（ボランティアへの助言をして頂けたらいいと思います。）
- 現在のように専門のコーチが指導して頂ける事は大変ありがたい。これからも続けて頂けることを願っている。

### 3. 該当するものに○をつけてください。

1) この教室以外で、運動・スポーツ活動をしていますか？

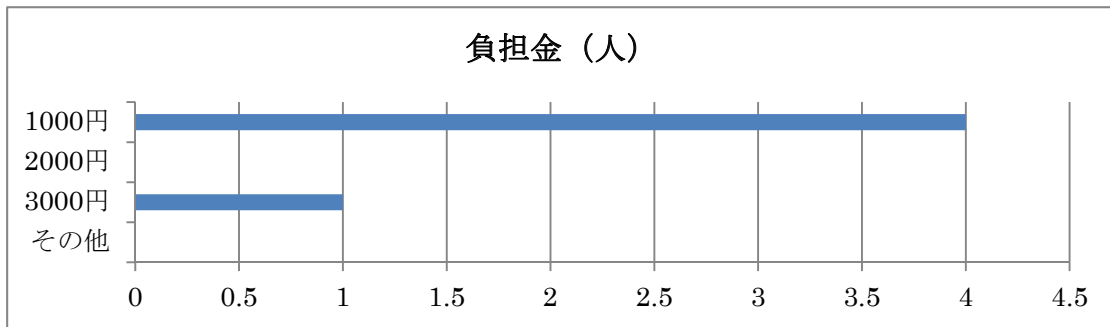


2) どの程度の頻度で運動やスポーツをできればよいとお考えですか。

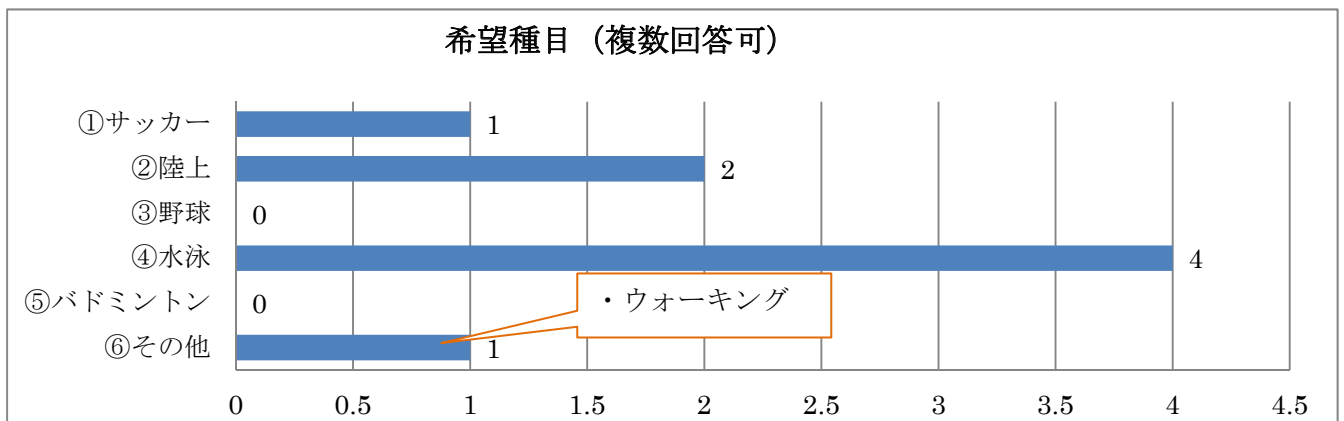




- 3) クラブ活動の場合、障害者スポーツ指導員等への謝金等、活動費を検討しています。  
負担金（月会費）について当てはまるものがあれば○印をつけてください。  
（※ 月2回の活動とした場合）



4. 今後指導してもらいたい種目があればご記入ください。（複数回答可）



5. その他お気づきになった点をご記入ください。

- 障がいのある子達に専門性のある指導者がつくことにとても意義を感じている。
- 週に一回スポーツできる機会があること、ボランティアさんに来て頂けていることに感謝している。
- 体の使い方があまりうまくないのでバスケットは無理かなと思っていましたが、こんなに楽しく活動出来ている事を嬉しく思っている。
- 障害のある子どもたちがバスケットチームで頑張れていることを大変うれしく思っている。

## 平成23年度 バスケットボール教室 アンケート(受講者)

記入者氏名 \_\_\_\_\_

※今後の活動及び来年度の教室事業の参考にしますので、ご意見等ご協力お願いします。

1. 教室に参加しての感想をご自由にご記入ください。

2. 指導に関してご意見・要望がありましたらご記入ください。

3. ※該当するものに○印をつけてください。

1)この教室以外で、運動・スポーツ活動をしていますか？

1.活動している

①民間のスポーツクラブ・教室（種目は？ \_\_\_\_\_）

②その他（ \_\_\_\_\_ ）

2.活動していない

2)どの程度の頻度で運動やスポーツをできればよいとお考えですか。

月に（ ）くらい 1回につき（ ）時間くらい

週に（ ）くらい 1回につき（ ）時間くらい

3)クラブ活動の場合、障害者スポーツ指導員等への謝金等、活動費を検討しています。

負担金（月会費）について当てはまるものがあれば○印をつけてください。

（※ 月2回の活動とした場合）

①1,000 円まで ②2,000 円まで ③3,000 円まで

④その他（ \_\_\_\_\_ ）

4. 今後指導してもらいたいスポーツ種目があればご記入ください。（複数○可）

① サッカー ②陸上 ④野球 ③水泳 ④バドミントン

⑤「その他（ \_\_\_\_\_ ）

5. その他お気づきになった点をご記入ください。

## 平成23年度 フロアーバレーボール教室アンケート（スタッフ）

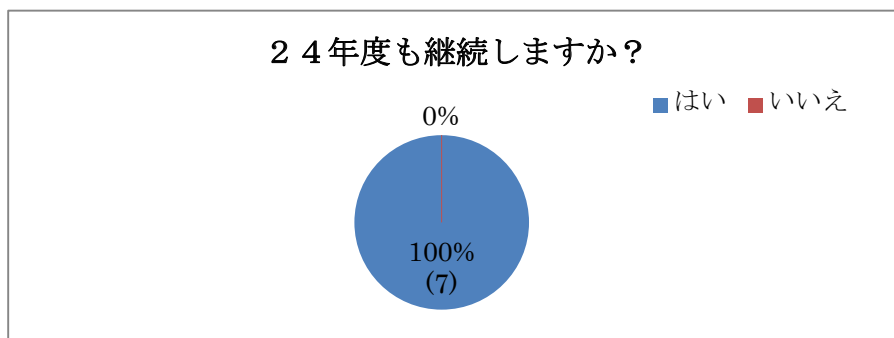
### 1. フロアーバレーボールのサポートをして感じたことを自由にご記入ください。

- 「障害者だからできない」と区切る必要はないと感じた。
- 障害者の方は自分が思っている以上になんでも出来るので、サポートも必要だが「サポートしなければいけない」という意識をする必要はないと思った。
- サポートをするというより、教えてもらう事の方が多く新しい発見・経験をすることが出来た。
- 視覚障害があっても競技に参加し、主体的に活動されている方々はすごいと感じた。
- ボールの音や気配でスポーツ（バレー）をすることの難しさを知りました。
- 自分達で活動している団体やチームにサポートが入ることで様々な面で活動しやすくなったと思った。
- 施設の場所とスポーツに必要な道具があればどこでもスポーツを行ってほしいと思う。
- 視覚障害のある人も一緒に楽しんでバレーができていることはとても良いことであり、またこのような障害者も一緒にできるスポーツが広がれば良いと感じた。
- 視覚障害を持つ方々と多く関わる機会があり、声かけや支援方法などを学事できた。
- サポートというよりも私達が障害を持った方から教わることばかりで、考え方がかわった。
- 視覚障害の方の反応の速さや動きに驚き、一緒に切磋琢磨して練習していることがとても楽しい。
- 前衛をするときはボールの音を聞いて動くので、なるべく音を出さないように気をつける事が難しかった。
- 後衛は指示を出しながら動くので、日頃気にしないことを気にしなければいけないので難しかった。

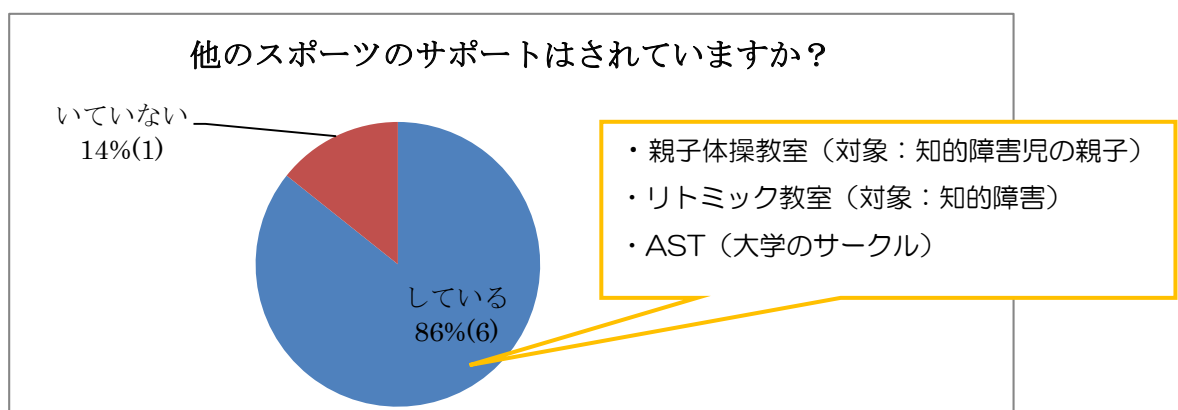
### 2. この事業は自主的クラブ活動を目指して、今後取り組む予定です。

下記内容について該当するものに○印をつけてください。

#### 1) 24年度もフロアーバレーのサポートを継続しますか？

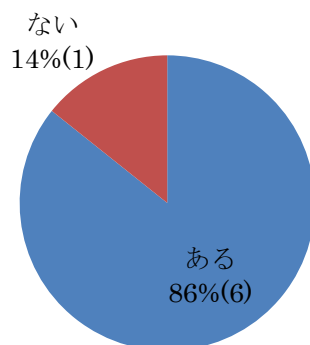


#### 2) フロアーバレーボール以外でサポート活動はされていますか？



### 3) 今後取り組んでみたいスポーツはありますか？

今後取り組んでみたいスポーツはありますか？



#### ・「ある」と答えた人は種目・対象者等を記入してください

- ・車椅子バスケットボール
- ・聴覚障害者バスケットボール
- ・ブラインドサッカー
- ・ゴールボール
- ・知的障害児に関するスポーツ教室
- ・視覚障害者ソフトボール
- ・車椅子ハンドボール
- ・聴覚障害者バレーボール

#### 3. その他お気づきになった点をご記入ください。

- もっと活動を多くの場所で行って、スポーツを広げていきたい。

# 平成23年度フロアーバレーボール教室アンケート(スタッフ用)

記入者氏名 \_\_\_\_\_

※今後の活動及び来年度事業の参考にしますので、ご意見等ご協力お願いします。

1. フロアーバレーボールのサポートをして感じたことを自由にご記入ください。

2. この事業は自主的クラブ活動を目指して、今後取り組む予定です。  
下記内容について該当するものに○印をつけてください。

1) 24年度もフロアーバレーのサポートを継続しますか？

① ☐ はい

② ☐ いいえ

継続できない要因は？

2) フロアーバレーボール以外でサポート活動はされていますか？

① ☐ している

具体的内容を記入してください。(種目・対象者・活動日など)

② ☐ していない

3) 今後取り組んでみたいスポーツはありますか？

① ☐ ある

種目・対象者等を記入してください。

② ☐ ない

3. その他お気づきになった点をご記入ください。

# 😊 第3回 😊 in 久留米大学 ふれあいスポーツフェスタ

～障害のある人もない人も、大人も子どもも、学生も  
みんなで楽しもう ～ ♡



- 《日時》 平成23年12月4日(日)  
9:00～16:00
- 《会場》 久留米大学(御井学舎) みいアリーナ
- 《参加費》 200円
- 《主催》 久留米大学AST(Adapted Sports Team)

当日は、昼食と室内用の靴を  
各自ご持参下さい！

《後援(予定)》 久留米市、久留米市教育委員会、久留米大学、福岡県障害者スポーツ協会

《協力(予定)》 サガン鳥栖、西九州大学 ESRD、九州共立大学アダプテッドスポーツ研究会、  
西日本短期大学、FHS の会、博多パトラッシュ



(兼) 第3回北筑後地区体育指導委員研修会

平成24年1月28日(土)

参加者: 42名 回答: 19名

1. 【講義・実技】 「誰もが一緒に楽しめる軽スポーツ」  
～子どもから高齢者、障害者が一緒に楽しめるスポーツ～

福岡県障害者スポーツ協会 主任指導員 山野 明

|   |              |     |       |
|---|--------------|-----|-------|
| A | 大変参考になった     | 18名 | 94.7% |
| B | 参考になった       | 1名  | 5.3%  |
| C | あまり参考にならなかった | 0名  | 0%    |
| D | 参考にならなかった    | 0名  | 0%    |



障害者スポーツ協会の活動について(講義)



カラーリングボッチャ(ペタンクに似ている)



卓球バレー(ネットは専用のもの)



フライングディスク

- ・話を聞き、体験して新しいことを知れて良かったです。
- ・地元で障害者とこのような交流を持つ機会がないので、少し考えてみたいと思います。
- ・障害者との交流ができていないので、これからの参考にしたいと思います。
- ・ニュースポーツ(障害者スポーツ)も知らないものばかりで、他の地域の方々とも楽しんで体験することができた。
- ・障害者スポーツをまったく知らなかったため、大変参考になったし、今後、健常者のスポーツとしても取り入れることができると感じました。
- ・初めての体験でしたが、大変良かったです。いろんな状況の人たちがいらっしゃるのにはすばらしいと思います。
- ・ストレス発散でき、すごく楽しませていただきました。
- ・気軽にできるスポーツ、リズムにのりながらのダンスや紙破りなど楽しく活動できました。子どもから高齢者まで活かせると思います。参考になりました。



鳴子を持ってリズムに合わせてダンス



音楽に合わせて踊りながら、新聞紙を縦に破る（ストレス発散！！）

- ・ストレス発散になりました。子どもになったみたいに楽しみました。
- ・子どもにかえって楽しみました。ストレス発散できました。

## 2. スポーツ振興を推進する際の課題は？

- ・人材がない
- ・テーマ設定
- ・場所がない。
- ・近場にスポーツできる環境（施設や時間帯）があれば、よいと思う。
- ・指導者も楽しんですること。
- ・気軽に参加できるようにするための体制作りや広報、啓発の充実。
- ・体を動かそうとする気持ちと参加する勇氣。
- ・施設の確保。指導者（まとめ役）、リーダーがない。

## 3. 今後、どのような研修会を希望されますか？（複数回答）

### 【研修内容】

|            |     |
|------------|-----|
| 安全、スポーツ医科学 | 10名 |
| 指導者の資質向上   | 8名  |
| 学校と地域の連携   | 6名  |

### 【研修方法】

|        |     |
|--------|-----|
| 実技・演習  | 16名 |
| 交流会    | 6名  |
| 実践発表   | 4名  |
| 講義     | 3名  |
| シンポジウム | 1名  |

## 4. 研修会について意見・感想

- ・大変楽しく過ごせました。子どもたちと一緒に遊べたら、ことことを参考にしていきたいと思います。
- ・楽しかったです。また、参加したいです。
- ・楽しかった。年齢を問わず、できるので大変よかったです。
- ・大変有意義でした。有難うございました。

平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」

—埼玉県ふれあい地域振興事業—  
埼玉県における  
新たな分野での障害者スポーツの普及と  
障害者スポーツ指導者の活用

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

## 目次

### I はじめに

### II 事業写真報告

### III 報告の概要

### IV 事業の概要

#### 1. 事業体制

#### 2. 日程と会場

#### 3. 参加人数

##### (1) 事業別参加者

##### (2) 指導者

### V 実行委員会の活動

#### 1. 活動記録表

#### 2. 実行委員会の開催

#### 3. スポーツマネジメント研修会

### VI 各事業の活動報告

#### 1. ふれあい野球教室

#### 2. ふれあいフットサル大会

#### 3. ふれあい女子サッカー教室

#### 4. ふれあいウォーキング

### VII アンケートの結果

### VIII まとめと今後の課題

### IX 実行委員の感想

### X 資料

#### 1. 事業の実施要綱および4事業実施要項

#### 2. 実行委員会名簿

#### 3. 事業ちらし（ポスター）

#### 4. 新聞記事（抜粋）

## I はじめに

平成 23 年 8 月にスポーツ基本法が施行されたが、その前文には「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々の権利である」と明記され、そして、地域でのスポーツの振興は大きな柱としている。またスポーツ権や障害者スポーツの支援についても明記され、具体的な施策の検討が進められているところである。このような時期に、平成 23 年度の国庫補助事業として、公益財団法人日本障害者スポーツ協会から埼玉県と福岡県が指定を受け、それぞれの地域の特色や実態にあわせた振興のモデル事業として、埼玉県では 4 事業 7 か所での事業を実施した。

埼玉県においては、平成 19 年に「埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例」が施行され、障害者も含む県民のスポーツ振興施策が進行しているところであるが、さらに一步踏み込んだスポーツをとoshita共生社会の実現をめざすとともに、障害者が暮らす身近なスポーツ環境の充実を図ることを目的に 4 つの事業を実施した。本事業は一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会と埼玉県障害者スポーツ指導者協議会との共催事業として位置づけ、障害者スポーツ振興および推進の担い手となる若手障害者スポーツ指導員を中心にした実行委員会を組織し、実際のスポーツ指導現場だけでなく、事業の企画・調整、運営等のマネージメントを担当し幅広いスポーツ振興の担い手を育成することにより、本県における障害者スポーツの一層の推進を図ることも事業のねらいとした。

短い準備期間であり、決して十分な検討や準備がされたとは言えないが、忙しい日常のなかで事業準備にあたった実行委員の熱意と多くの協力者のおかげで、事故もなく無事に事業を終えることができた。また、アンケート結果からも、各事業については満足したという回答が多く寄せられ、今後、これらの事業を継続できるよう努力しなければならないところである。

報告書の作成にあたり、本事業がモデル事業であるという性格から、今後の地域振興の具体的資料となるよう実行委員の活動報告や各事業の工夫や留意点も報告も掲載した。また、参加者からのアンケートでは、事業に関する新鮮な感想や提案が寄せられており、今後の事業を進める上で、参考になるものと思われる。

本事業の実施にあたりご協力いただいた関係各位に感謝申し上げます。本事業の結果が、各地域の障害者のスポーツの振興あるいは推進の参考にいただければ幸いです。



## Ⅱ 事業写真報告

### 1、埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会、スポーツマネジメント研修会



### 2、実施事業

#### ①ふれあい野球教室





## ②ふれあいフットサル大会



## ③ふれあい女子サッカー教室



④ふれあいウォーキング



### Ⅲ 報告の概要

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名              | 埼玉県ふれあい地域振興事業 「埼玉県における新たな分野での障害者スポーツの普及と障害者スポーツ指導者の活用」                                                                                                                                                                                                                                          |
| 主催               | 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、<br>埼玉県障害者スポーツ指導者協議会                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 運営               | 障害者スポーツ指導者による「埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会」                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業予算             | 2,040,000 円                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業のねらい           | 障害のある人と障害のない人がスポーツをとおして交流し、お互いの理解を深めるとともに、障害者のスポーツの進展を図る。その推進役として若手の障害者スポーツ指導員による事業検討会議を組織し、事業の企画・調整・運営等のマネジメントを担当することにより、将来の本県における幅広いスポーツ振興のための実務の担い手を育成する。                                                                                                                                    |
| 埼玉県の<br>スポーツ環境   | ①埼玉県スポーツ振興計画（2001 年から 2010 年までの彩の国スポーツプラン）では、障害者も含めたスポーツ振興がすすめられた。<br>②平成 19 年、埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例が施行され、障害者のスポーツ普及についても明記されている。<br>③平成 16 年、埼玉県障害者スポーツ協会設立。競技別 12 団体と指導者協議会、特別支援学校体育連盟および障害者団体が会員となって運営。<br>④障害者スポーツ協会が主催する大会は、「県民体育大会」として位置づけられている。                                              |
| 事業数              | 4 事業 7 会場                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| ①ふれあい<br>野球教室    | 高校生野球部から野球の基礎を学ぶ。障害者野球の組織化を目指す。浦和学院高校野球部 3 年生 23 人の指導を受けた。<br>①67 人が参加した。<br>②身体、知的、精神障害等、幅広い野球愛好者が参加した。<br>③浦和学院高校野球部の指導を受け、参加者の満足度は高かった。                                                                                                                                                      |
| ②ふれあい<br>フットサル大会 | 共生スポーツのモデルとして 5 つの部門「中学生以下の部（障害あり）、高校生以上の部（障害あり）、小学生の部（障害なし）、一般の部（障害なし）、ふれあい MIX の部」を設定した。「障害のある人」と「障害のない人」が同じ会場に集うだけでなく、部門のひとつである「ふれあい MIX」のように「障害のある人とない人」が同一コート、同一ルールで競技した。<br>① 331 人(35 チーム)が参加した。<br>② 各試合の優秀選手賞を表彰した。試合が終わったそれぞれのチームが、次の試合の優秀選手を選ぶというもので、勝敗に関係なく当該試合から各チーム 1 名ずつ選出し表彰した。 |

|                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ③ふれあい<br>女子サッカー教室    | <p>主に特別支援学級に対しサッカーをとおしてスポーツ全般の啓発を図る。特に女子のスポーツ参加へのきっかけづくりをねらいとした。元なでしこジャパンの選手等が指導にあたった。</p> <p>①上尾市・所沢市・富士見市・羽生市（4会場）で開催した。</p> <p>②84人の参加があり、特別支援学級から57人が参加した。</p> <p>③実行委員が、各開催地に出向き、教育委員会や学校への依頼・調整にあたった。</p> <p>④特別支援学級への周知について、開催地による差が大きかった。</p> <p>⑤支援学級在校生が他校児童生徒とスポーツをとおした交流ができた。</p>                                               |
| ④ふれあい<br>ウォーキング      | <p>重度・高齢障害を含むすべての障害者を対象とし、日本一長い大宮氷川神社の参道を歩いた。地域の高齢者と一緒に歩くことで、将来的な共生事業のきっかけづくりとすることを目的とした。埼玉県ウォーキング協会の協力を得た。</p> <p>①49人が参加。10歳代から80歳代まで、幅広い年齢層の参加があった。</p> <p>②介助を受けて車椅子で参加する人の姿も見られ、日頃スポーツに馴染みのない重度の障害者も参加することができた。</p> <p>③地域の高齢者の参加も計画したが、周知不徹底のため参加は4名。</p>                                                                             |
| 障害者スポーツ<br>指導員の活用と効果 | <p>全事業は、障害者スポーツ指導者による実行委員会を組織して準備を進めた。各事業は、競技・種目別指導者とともに、障害者スポーツ指導者協議会事務局や障害者スポーツ協会が行った。</p> <p>①実行委員は、上級障害者スポーツ指導員（5人）、中級（1人）、初級（5人）だった。（うち4人が障害者スポーツコーチ資格を併せ持つ）</p> <p>②実行委員は、事業の立案から周知、実行までを担うことで、障害者のスポーツを普及・振興する上での様々な実務を体験することができた。</p> <p>③障害者スポーツ指導者は、全事業をとおし32人（実人数）が参加。初級指導員が24人（75%）であった。</p> <p>④障害者スポーツ指導者は、指導力を高める機会となった。</p> |
| 反省点                  | <p>①国庫補助事業としての手続きが遅く、準備、周知の期間がなかった。</p> <p>②障害者スポーツ指導者協議会内で協議を深める時間が不足した。</p> <p>③周知が不十分で、参加者が少ない事業があった。</p> <p>④特別支援学級への周知、教育委員会の理解を深める努力が不足した。</p>                                                                                                                                                                                        |
| 今後の課題                | <p>①事業の継続と予算化。</p> <p>②障害者スポーツ指導者が、地域において自主的自発的組織活動ができるようになるための支援。</p> <p>③地域レベル（市町村）での障害者スポーツの振興策の具体化。</p>                                                                                                                                                                                                                                 |



## IV 事業の概要

### 1. 事業体制

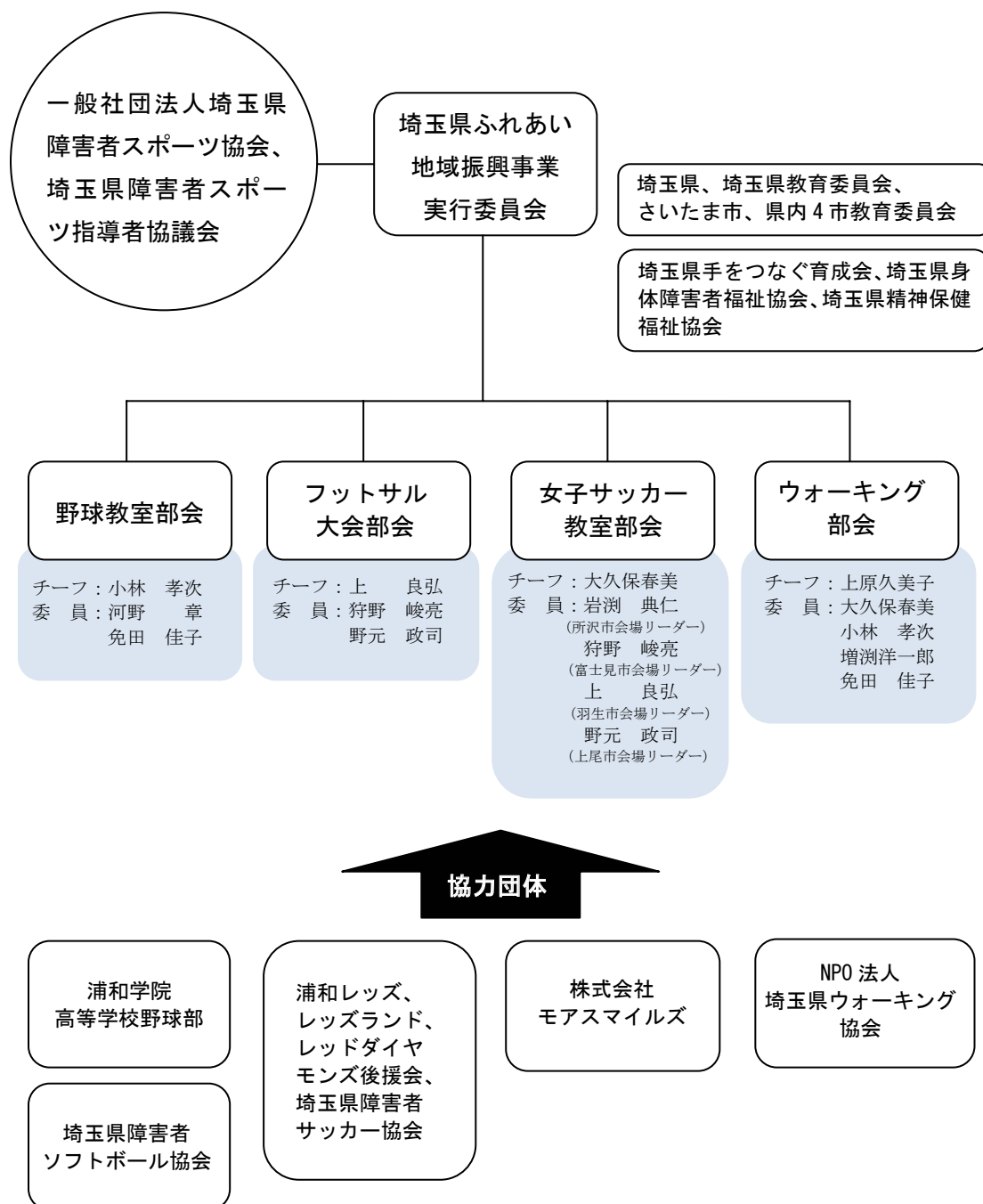


図1 埼玉県ふれあい地域振興事業の組織図

## 2. 日程と会場

| 事業           |             | 開催日         | 会場                      |
|--------------|-------------|-------------|-------------------------|
| 1            | ふれあい野球教室    | 11月26日(土)   | さいたま市営浦和球場              |
| 2            | ふれあいフットサル大会 | 11月5日(土)    | レッズランド フットサルコート         |
| ふれあい女子サッカー教室 |             |             |                         |
| 3            | ①上尾市教室      | 11月3日(木・祝)  | 県立上尾かしの木特別支援学校校庭        |
| 4            | ②所沢市教室      | 11月23日(水・祝) | 国立障害者リハビリテーションセンターグラウンド |
| 5            | ③富士見市教室     | 11月27日(日)   | 富士見市立諏訪小学校校庭            |
| 6            | ④羽生市教室      | 12月3日(土)    | 羽生市立岩瀬小学校体育館            |
| 7            | ふれあいウォーキング  | 11月20日(日)   | さいたま新都心駅～大宮氷川神社参道       |

## 3. 参加人数

### (1) 事業別参加者

表1 事業別参加者数

| 事業名 |              | 参加者内訳                       | 合計   |
|-----|--------------|-----------------------------|------|
| 1   | ふれあい野球教室     | 67 人                        | 67人  |
| 2   | ふれあいフットサル大会  | 35チーム                       | 331人 |
| 3   | ふれあい女子サッカー教室 | (上尾市) 19 人                  | 84人  |
| 4   |              | (所沢市) 12 人                  |      |
| 5   |              | (富士見市) 33 人                 |      |
| 6   |              | (羽生市) 20 人                  |      |
| 7   | ふれあいウォーキング   | 障害のある人 28 人                 | 49人  |
|     |              | 同伴者 17 人                    |      |
|     |              | 交流しながらウォーキングを<br>楽しみたい人 4 人 |      |
|     |              |                             | 531人 |

### ①ふれあい野球教室

表2 障害別参加者数(人)

|          |    |
|----------|----|
| ・知的障害    | 51 |
| ・精神障害    | 3  |
| ・肢体不自由   | 1  |
| ・聴覚      | 9  |
| ・知的、精神重複 | 2  |
| ・知的、肢体重複 | 1  |
| 計        | 67 |

表3 年代別参加者数(人)

|       |    |
|-------|----|
| ・10歳代 | 28 |
| ・20歳代 | 14 |
| ・30歳代 | 18 |
| ・40歳代 | 4  |
| ・50歳代 | 3  |
| 計     | 67 |

表4 男女別参加者(人)

|    |    |
|----|----|
| ・女 | 5  |
| ・男 | 62 |
| 計  | 67 |



②ふれあいフットサル大会

表 5 部門別参加人数とチーム数

|                | 人数  | チーム数 |
|----------------|-----|------|
| ・中学生以下の部（障害あり） | 13  | 2    |
| ・高校生以上の部（障害あり） | 131 | 12   |
| ・小学生の部（障害なし）   | 78  | 9    |
| ・一般の部（障害なし）    | 53  | 6    |
| ・ふれあいM I Xの部   | 56  | 6    |
| 計              | 331 | 35   |

表 6 男女別参加者数（人）

|    |     |
|----|-----|
| ・女 | 39  |
| ・男 | 292 |
| 計  | 331 |

表 7 障害別参加者数（人）

|          |     |
|----------|-----|
| ・知的障害    | 155 |
| ・精神障害    | 23  |
| ・肢体、知的重複 | 1   |
| ・なし      | 152 |
| 計        | 331 |

③ふれあい女子サッカー教室

表 8 所属別・性別参加者数（人）

|              | 女  | 男  | 計  |
|--------------|----|----|----|
| 特別支援学級       | 29 | 28 | 57 |
| 特別支援学校       | 12 | 9  | 21 |
| その他（チーム、施設等） | 2  | 4  | 6  |
| 計            | 43 | 41 | 84 |

表 9 学年別参加者数（人）

|     |    |
|-----|----|
| 小学生 | 56 |
| 中学生 | 11 |
| 高校生 | 11 |
| その他 | 6  |
| 計   | 84 |

④ふれあいウォーキング

表 10 障害別参加者数（人）

|                   |    |
|-------------------|----|
| ・知的障害（ダウン症、自閉症含む） | 20 |
| ・高次脳機能障害          | 2  |
| ・肢体不自由            | 3  |
| ・知的、肢体重複          | 2  |
| ・知的、精神重複          | 1  |
| 計                 | 28 |

表 11 参加者の年代（人）

|       |    |
|-------|----|
| ・20歳代 | 9  |
| ・30歳代 | 9  |
| ・40歳代 | 0  |
| ・50歳代 | 7  |
| ・60歳代 | 2  |
| ・70歳代 | 0  |
| ・80歳代 | 1  |
| 計     | 28 |

(2) 事業別指導者及び障害者スポーツ指導者

表 1 2 事業別指導者数

| 事業名               | 事業別指導者<br>(フットサル大会運営・審判含む) |             | 障害者<br>スポーツ<br>指導員 | 実行委員 | 計   |
|-------------------|----------------------------|-------------|--------------------|------|-----|
| ふれあい野球教室          | 浦和学院高校野球部                  | 25          | 9                  | 8    | 42  |
|                   | 顧問（１）コーチ（１）３年生（23）         |             |                    |      |     |
| ふれあいフットサル大会       | 埼玉県障害者サッカー協会（10）           | 11          | 6                  | 6    | 23  |
|                   | レッドダイヤモンドズ後援会スチュアート（1）     |             |                    |      |     |
| ふれあい女子サッカー教室（上尾）  | 北本綾子、木原梢、森本麻衣子             | 3           | 6                  | 7    | 16  |
| ふれあい女子サッカー教室（所沢）  | 北本綾子、木原梢                   | 2           | 9                  | 7    | 18  |
| ふれあい女子サッカー教室（富士見） | 北本綾子、木原梢、高橋彩子              | 3           | 4                  | 8    | 15  |
| ふれあい女子サッカー教室（羽生）  | 北本綾子、木原梢                   | 2           | 3                  | 4    | 9   |
| ふれあいウォーキング        | N P O 法人埼玉県ウォーキング協会（6）     | 6           | 10                 | 9    | 25  |
|                   |                            | 52          | 47                 | 49   | 148 |
|                   |                            | 指導者合計（人）296 |                    |      |     |

(3) 障害者スポーツ指導者 (実行委員を除く)

表 1 3 障害者スポーツ指導者の資格 (人)

|               |    |
|---------------|----|
| ・初級障害者スポーツ指導員 | 24 |
| ・中級障害者スポーツ指導員 | 5  |
| ・上級障害者スポーツ指導員 | 3  |
| 計             | 32 |

表 1 4 障害者スポーツ指導者の性別 (人)

|    |    |
|----|----|
| ・女 | 12 |
| ・男 | 20 |
| 計  | 32 |

表 1 5 障害者スポーツ指導者の年代 (人)

|       |    |
|-------|----|
| ・20歳代 | 5  |
| ・30歳代 | 2  |
| ・40歳代 | 12 |
| ・50歳代 | 6  |
| ・60歳代 | 6  |
| ・70歳代 | 1  |
| 計     | 32 |

## V 実行委員会の活動

### 1. 活動記録表

#### ■平成23年7月

| 日付       | 内容        | 訪問先・会場等    | 実行委員 | スポーツ協会 |
|----------|-----------|------------|------|--------|
| 7月29日（金） | ・第1回実行委員会 | 彩の国すこやかプラザ | 全員   | 松本、石川  |

#### ■平成23年8月

| 日付       | 内容                       | 訪問先・会場等    | 実行委員   | スポーツ協会                |
|----------|--------------------------|------------|--------|-----------------------|
| 8月5日（金）  | ・フットサル大会会場挨拶             | レッズランド     |        | 松本、優                  |
| 8月22日（月） | ・第2回実行委員会                | 彩の国すこやかプラザ | 全員     | 松本、小島、<br>優、石川        |
| 8月22日（月） | ・スポーツマネジメント<br>研修会       | 彩の国すこやかプラザ | 全員     | 松本、小島、<br>優、新井、<br>石川 |
| 8月22日（月） | ・後援依頼文書提出（女子<br>サッカー教室）  | 富士見市教育委員会  | 大久保    |                       |
| 8月23日（火） | ・後援依頼文書再提出<br>（女子サッカー教室） | 富士見市教育委員会  | 大久保    |                       |
| 8月23日（火） | ・後援依頼文書提出（女子<br>サッカー教室）  | 所沢市教育委員会   | 大久保、河野 |                       |
| 8月23日（火） | ・学校施設利用依頼                | 所沢市立美原小学校  | 大久保、河野 |                       |
| 8月24日（水） | ・後援依頼（女子サッ<br>カー教室）      | 羽生市教育委員会   | 上原、大久保 |                       |
| 8月24日（水） | ・後援依頼（女子サッ<br>カー教室）      | 上尾市教育委員会   | 上原、大久保 |                       |

#### ■平成23年9月

| 日付       | 内容                                | 訪問先・会場等                                                           | 実行委員             | スポーツ協会 |
|----------|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------|------------------|--------|
| 9月5日（月）  | ・ウォーキング部会打ち<br>合わせ（第1回）           | さいたま市市民活動センター                                                     | 上原、大久保、<br>増淵、免田 | 優、石川   |
| 9月9日（金）  | ・ウォーキング会場下見                       | さいたま新都心駅～大宮氷<br>川参道～大宮公園駅                                         | 大久保、増淵           | 優      |
| 9月13日（火） | ・フットサル部会打合せ<br>（第1回）              | 埼玉県大宮合同庁舎                                                         | 上、狩野、野元          | 優      |
| 9月20日（火） | ・フットサル大会実施要<br>項・ローカルルール等<br>作成作業 | 埼玉県大宮合同庁舎                                                         | 上                | 優      |
| 9月22日（木） | ・ウォーキング協会依<br>頼、打ち合わせ（第1<br>回）    | 埼玉県ウォーキング協会                                                       | 上原、大久保           | 小島、優   |
| 9月23日（祝） | ・フットサル大会参加者<br>募集                 | さいたま市立岸町小学校<br>（浦和岸町サッカー少年<br>団）、さいたま市立木崎小<br>学校（浦和木崎サッカー少<br>年団） | 野元               |        |
| 9月26日（月） | ・フットサル大会参加者<br>募集                 | さいたま市浦和区役所（副<br>区長）                                               | 野元               |        |
| 9月28日（水） | ・フットサル大会参加者<br>募集                 | 知的障害者サッカーチーム<br>監督宅                                               | 野元               |        |

#### ■平成23年10月

| 日付        | 内容                                                 | 訪問先・会場等                                          | 実行委員            | スポーツ協会      |
|-----------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------|-------------|
| 10月1日（土）  | ・フットサル大会参加者<br>募集                                  | 埼玉県障害者交流センター<br>（5つのサッカーチームに呼<br>び掛け）            | 野元              |             |
| 10月3日（月）  | ・野球教室講師派遣依頼                                        | 浦和学院高等学校                                         |                 | 松本          |
| 10月3日（月）  | ・フットサル大会参加者<br>募集                                  | さいたま市立八王子中学校<br>（サッカー部、特別支援学<br>級）               | 野元              |             |
| 10月12日（水） | ・女子サッカー教室部会<br>打ち合わせ（第1回）<br>※指導者顔合わせ（北<br>本氏、渡辺氏） | さいたま市市民活動センター                                    | 大久保、狩野、<br>上、野元 | 松本、優、<br>石川 |
| 10月12日（水） | ・フットサル大会参加者<br>募集ポスター掲示依頼                          | 県立上尾かしの木特別支援<br>学校付近のドラッグスト<br>アー、コンビニエンススト<br>ア | 野元              |             |
| 10月14日（金） | ・参加者募集ポスター掲<br>示依頼                                 | 富士見市内公民館、福祉セ<br>ンター、駅前コンビニ                       | 大久保             |             |

## ■平成23年10月

| 日付        | 内容                   | 訪問先・会場等                                                  | 実行委員     | スポーツ協会     |
|-----------|----------------------|----------------------------------------------------------|----------|------------|
| 10月16日（日） | ・女子サッカー教室 会場下見       | 上尾かしの木特別支援学校                                             | 野元       | 優<br>松本、石川 |
| 10月17日（月） | ・フットサル大会部会打ち合わせ（第2回） | 埼玉県大宮合同庁舎                                                | 狩野、上、野元  |            |
| 10月18日（火） | ・野球教室部会打ち合わせ         | 埼玉県大宮合同庁舎                                                | 河野、小林、免田 |            |
| 10月18日（火） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立上尾小学校、上尾市立中央小学校、上尾市立東小学校                             | 野元       |            |
| 10月19日（水） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立芝川小学校、上尾市立上平小学校、上尾市立大石北小学校                           | 野元       |            |
| 10月20日（木） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立大石南小学校、上尾市立西小学校、上尾市立西中学校                             | 野元       |            |
| 10月20日（木） | ・女子サッカー教室 会場下見、打合せ   | 富士見市立諏訪小学校                                               | 狩野       |            |
| 10月21日（金） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立原市小学校                                                | 野元       |            |
| 10月24日（月） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立上尾中学校、上尾市立今泉小学校                                      | 野元       |            |
| 10月25日（火） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立平方小学校                                                | 免田       |            |
| 10月25日（火） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立今泉小学校                                                | 野元       |            |
| 10月26日（水） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 上尾市立上平中学校                                                | 小林       |            |
| 10月26日（水） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 伊奈町立小室小学校、伊奈町立伊奈中学校                                      | 野元       |            |
| 10月27日（木） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 伊奈町立北小針小学校、伊奈町立小針小学校                                     | 野元       |            |
| 10月31日（月） | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 所沢市立美原小学校、美原中学校、富岡小学校、並木小学校、中央小学校、安松小学校、和田小学校、東中学校、松井小学校 | 河野       |            |
| 10月31日（月） | ・女子サッカー教室 講師打ち合わせ    | 会場：さいたま市立植水小学校<br>※㈱モアスマイルズ 北本氏、木原氏、渡辺氏出席                | 野元       |            |

## ■平成23年11月

| 日付         | 内容                   | 訪問先・会場等                                                                           | 実行委員                 | スポーツ協会                             |
|------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------|------------------------------------|
| 11月1日（火）   | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 所沢市立美原中学校                                                                         | 岩淵                   | 松本、優、石川、新井<br>優<br>松本、優、石川<br>小島、優 |
| 11月2日（水）   | ・女子サッカー教室 会場挨拶及び打合せ  | 県立上尾かしの木特別支援学校                                                                    | 野元                   |                                    |
| 11月3日（木・祝） | ★女子サッカー教室上尾市会場開催     | 県立上尾かしの木特別支援学校                                                                    | 上原、大久保、上、狩野、小林、野元、免田 |                                    |
| 11月3日（木・祝） | ・フットサル大会部会打ち合わせ（第3回） | 県立上尾かしの木特別支援学校                                                                    | 上、狩野、野元              |                                    |
| 11月4日（金）   | ・女子サッカー教室会場挨拶        | 羽生市教育委員会、羽生市立岩瀬小学校                                                                | 上                    |                                    |
| 11月4日（金）   | ・フットサル大会会場下見         | レッズランド                                                                            | 上                    |                                    |
| 11月4日（金）   | ・フットサル大会賞状作成作業       | 埼玉県障害者スポーツ指導者協議会                                                                  |                      |                                    |
| 11月5日（土）   | ★フットサル大会開催           | レッズランド                                                                            | 上、狩野、河野、白石、野元、免田     |                                    |
| 11月7日（月）   | ・ウォーキング部会打ち合わせ（第2回）  | さいたま市市民活動センター                                                                     | 上原、増淵、免田             |                                    |
| 11月7日（月）   | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 羽生市教育委員会、羽生市内特別支援学級設置校7校                                                          | 上                    |                                    |
| 11月7日（月）   | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問  | 所沢市立北小学校、所沢中学校、所沢小学校、南小学校、泉小学校、山口小学校、小手指小学校、小手指中学校、北野小学校、三ヶ島小学校、三ヶ島中学校、林小学校、若狭小学校 | 河野                   |                                    |

## ■平成23年11月

| 日付          | 内容                          | 訪問先・会場等                                      | 実行委員                       | スポーツ協会      |
|-------------|-----------------------------|----------------------------------------------|----------------------------|-------------|
| 11月8日（火）    | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問         | 所沢市立北小学校、南小学校、北野小学校                          | 河野                         | 松本          |
| 11月9日（水）    | ・埼玉県特別支援学校体育連盟臨時総会において事業の周知 | 上尾かしの木特別支援学校                                 |                            |             |
| 11月10日（木）   | ・野球教室施設及び周辺バス停等公共交通機関チェック   | さいたま市営浦和球場                                   |                            | 新井、石川       |
| 11月10日（木）   | ・女子サッカー教室 参加者募集学校訪問         | 羽生市内特別支援学級設置校4校、羽生市教育委員会、羽生ふじ高等学園            | 上                          |             |
| 11月14日（月）   | ・女子サッカー教室 所沢市会場下見、打ち合わせ     | 国立障害者リハビリテーションセンター<br>※㈱モアスマイルズ北本氏、木原氏、渡辺氏出席 | 岩淵、河野、野元                   |             |
| 11月14日（月）   | ・埼玉県ウォーキング協会打ち合わせ（第2回）      | 埼玉県ウォーキング協会                                  | 上原、免田                      | 小島、優        |
| 11月14日（月）   | ・ウォーキング会場下見                 | さいたま新都心駅～大宮公園駅                               | 上原、免田                      |             |
| 11月20日（日）   | ★ウォーキング開催                   | 大宮氷川参道周辺                                     | 上原、大久保、上、狩野、河野、小林、野元、増淵、免田 | 松本、小島、優     |
| 11月20日（日）   | ・浦和学院高等学校野球部打ち合わせ           | 浦和学院高等学校                                     | 小林                         | 松本          |
| 11月23日（水・祝） | ★女子サッカー教室所沢市会場開催            | 国立障害者リハビリテーションセンター                           | 岩淵、大久保、狩野、河野、野元、増淵、免田      | 松本、優、石川、新井  |
| 11月25日（金）   | ・女子サッカー教室 富士見市会場打ち合わせ       | 富士見市立諏訪小学校                                   | 大久保、狩野                     |             |
| 11月26日（土）   | ★野球教室開催                     | さいたま市営浦和球場                                   | 岩淵、大久保、上、河野、小林、白石、野元、免田    | 松本、小島、石川、新井 |
| 11月27日（日）   | ★女子サッカー教室富士見市会場開催           | 富士見市立諏訪小学校                                   | 上原、大久保、狩野、河野、白石、野元、増淵、免田   | 松本、石川、新井    |

## 12月

| 日付       | 内容                   | 訪問先・会場等   | 実行委員        | スポーツ協会  |
|----------|----------------------|-----------|-------------|---------|
| 12月2日（金） | ・女子サッカー教室 羽生市会場打ち合わせ | 羽生市立岩瀬小学校 | 上           |         |
| 12月3日（土） | ★女子サッカー教室羽生市会場開催     | 羽生市立岩瀬小学校 | 大久保、上、野元、増淵 | 松本、優、新井 |

## ■平成24年1月

| 日付       | 内容        | 訪問先・会場等    | 実行委員 | スポーツ協会 |
|----------|-----------|------------|------|--------|
| 1月25日（水） | ・第3回実行委員会 | 彩の国すこやかプラザ | 全員   | 松本、石川  |

## 2. 実行委員会の開催

### （1）第1回実行委員会

日程：平成23年7月29日（金）

会場：彩の国すこやかプラザ

- 内容：①埼玉県ふれあい地域振興事業計画について  
 ②実行委員会の活動内容等について  
 ③今後のスケジュールと各事業運営について  
 ④その他

(2) 第2回実行委員会

日程：平成23年8月22日（月）

会場：彩の国すこやかプラザ

内容：①実行委員会役割分担について

②各事業の進捗状況及び今後の事業の進め方について

③その他

(3) 第3回実行委員会

日程：平成24年1月25日（水）

会場：彩の国すこやかプラザ

内容：①埼玉県ふれあい地域振興事業報告書について

②埼玉県ふれあい地域振興事業決算書について

③その他

## 2. スポーツマネジメント研修会

(1) 概要

日程：平成23年8月22日（月）

会場：彩の国すこやかプラザ

講師：谷塚 哲 氏（REGISTA 有限責任事業組合代表）

参加者：26名（実行委員11人、障害者スポーツ指導者10人、障害者スポーツ協会5人）

内容：①日本のスポーツの現状について

日本のスポーツ界の成長期、日本スポーツ界の停滞期・変換期について

②総合型地域スポーツクラブについて

総合型地域スポーツクラブの誕生の目的、問題について

③人材の育成について

地域スポーツ環境を整える人材の育成の必要性・方法について

④スポーツイベント開催について

事業を継続・成功させるためのポイント

・収支のバランスについて

・スポンサー、助成金の活用について

・事業の主催者として順守しなければならないルールについて  
（消費者基本法、消費者契約法、個人情報保護法）

・スポーツイベント開催時の契約の締結の重要性について

⑤リスクマネジメントと危機管理について

・事前予防、事後管理の重要性について

・保険について



## VI 各事業の活動報告

### 1. ふれあい野球教室

#### (1) 実施概要

障害（肢体・聴覚・知的・精神）を問わず、野球を楽しみたい人・興味のある人を対象にさいたま市営球場にて開催した。野球をとおして「共に野球を楽しむ」をテーマに掲げ、浦和学院高校野球部コーチ、選手（3年生）の指導で教室は進められた。

開講式・ウォーミングアップ・キャッチボール・守備・バッティングを基本の流れとして、グループに分かれて行った。デモンストレーションとして浦和学院高校野球部選手による、試合前ノックを披露してもらった。また、「浦和学院高校野球部エースに挑戦」と題して、実際に高校生に投げてもらい、参加者4人が1打席の対戦を行った。最後に参加者から選手たちに質問する等して交流を深めることができた。

#### (2) 活動の工夫と留意点

##### ①教室内容

- ・参加者が安全かつ楽しめる内容にした。（緊急時対応も含めて）
- ・参加者と浦和学院高校野球部選手が、共に野球を楽しめる内容づくりをした。
- ・デモンストレーションとして、浦和学院高校による「試合前ノック」「エースに挑戦」を教室内容に取り入れた。名門浦和学院高校野球部のプレーを生で見たり挑戦したりすることで参加者が教わるだけでなく、違った観点からも楽しめる内容づくりに工夫した。

##### ②指導者との連携

- ・野球部顧問およびコーチとの事前打ち合わせをとおして、内容や進行について細かく詰めていくことで指導者側が当日に向けてスムーズに準備できるよう心掛けた。また、高校生も指導者として依頼しており、初めて障害者と関わる方が多数いたので、参加者の配慮事項等を事前に伝え、指導する上で配慮できるようにした。

##### ③支援指導体制づくり

- ・実行委員と障害者スポーツ指導者が指導者をサポートし、参加者の支援を行う。あらかじめ、実行委員と障害者スポーツ指導者には担当グループを振り分けると共に、支援上での配慮事項の確認を事前に行った。

### 2. ふれあいフットサル大会

#### (1) 実施概要

ヨーロッパのスポーツ施設を参考に建設されたレッズランドを会場に、大会を実施した。フットサルをとおして「障害のある人」と「障害のない人」が同じ会場に集うだけでなく、この振興事業のサブテーマでもある「ふれあい」をいかに盛り込めるか

を実行委員会で話し合った。フットサルという接触のあるスポーツだけに、全ての部門に障害のある人となない人が入ってのふれあいではなく、ある一定の部門規定に基づき「ふれあいMIXの部」を設定した。その規定とは、「男性および女性で構成されている5名以上のチームで、且つ当該試合中は障害のある選手2名と女性選手1名の計3名以上が出場すること」である。

また、「あなたがヒーロー！各試合の優秀選手を表彰します。優秀選手を選ぶのはあなたです。」の、表彰方法を設定した。これは、各部門が連続して試合をしないように組み合わせ、試合を終了したチームが、次試合の優秀選手選考にあたった。選考はチーム代表者が中心となり、選手みんなの意見をとりまとめ選出した。なかには、「なでしこ賞 君の笑顔はすばらしいで賞」「ベストコーチング賞」など、ユニークなものもあり、表彰式では様々なチームの選手に見守られながらアットホームな雰囲気の中表彰されていた。

## (2) 活動の工夫と留意点

### ①試合区分の設定

- ・「障害のある人」と「障害のない人」が同じ会場に集うだけでなく、「ふれあいMIXの部」を設定した。

### ②優秀選手の表彰

- ・「あなたがヒーロー！各試合の優秀選手を表彰します。優秀選手を選ぶのはあなたです。」の表彰方法を設定した。

### ③グループ毎の合同準備体操

- ・画一的な準備体操ではなく、それぞれの部門が偏らないように各チームを3か所に分け、グループ毎の合同準備体操を実施した。

### ④障害者スポーツ指導者の活動

- ・朝の駐車場係、チーム受付、開会式の運営、各コートの設営と試合管理、表彰の進行他、大会全般の運営にあたった。

## 3. ふれあい女子サッカー教室

### (1) 実施概要

所沢市・上尾市・富士見市・羽生市の4会場で開催した。この事業は、特別支援学級の女子児童・生徒を主な対象者としたが、特別支援学校や男子の参加も受け入れた。

元なでしこジャパンの北本綾子コーチをリーダーに、各回2から3人のコーチのリードのもと、実行委員と障害者スポーツ指導者が参加者をフォローする形式をとった。

各会場とも、午前中の開催として、開始式、準備運動、ウォーミングアップ（じゃんけん列車）、パス、ドリブル、シュート、ゲームを基本の流れとして、参加者の実態に合わせてメニューを工夫した。開始式後に全員での記念写真撮影を行い近所のコ

ンビニで印刷したものを、終了式後にコーチのサインを入れて手渡した。

## (2) 活動の工夫と留意点

### ①参加者が楽しめる内容

- ・綿密な打ち合わせをとおして、個々の実態に応じたプログラムを企画した。
- ・レベル別のグループ分けをして、活動がしやすいようにした。
- ・レベルが高くない参加者も簡単にできて楽しめるキックボウリングを考案した。
- ・じゃんけん列車の勝者に渡す「王冠」、キック的あての「鬼などの絵」、ゲームに出ない時に応援に集中できる「ぼんぼん」、「優勝カップ」「準優勝カップ」を作成して使用できるようにした。
- ・サイン入りの「王冠」や「優勝カップ」「準優勝カップ」「記念写真」、「なでしこの種」を指導者から参加者に直接手渡しして、喜んでもらえるようにした。

### ②雰囲気作り

- ・明るくテンポのよい曲を流して、音響での心理的な効果を図った。
- ・試合コートに入場する際の入場曲、優勝、準優勝の表彰時の音楽を効果音として流した。
- ・対戦ゲームの勝ち負けの途中経過が分かるようにスコアボードを設置した。

### ③安全確認

- ・施設、器具が安全に使用できるか、活動場所が安全であるかどうかを事前に確認した。

### ④指導者（元なでしこジャパン、元浦和レッズレディース）との連携

- ・指導者の指導したいことがスムーズにいくように連携を密にし、企画段階と当日の活動をサポートした。
- ・打ち合わせ会をとおして活動内容と留意する点を共通理解しておいた。
- ・当日の参加者の中で情緒面と身体面で配慮すべき点を共通理解しておいた。

### ⑤きめ細かな支援指導体制作り

- ・参加者が活動しやすいように、実行委員と障害者スポーツ指導者の動きをできるだけ具体的なものにした。

### ⑥緊急時の怪我や病気への対応

- ・会場で緊急医療機関を紹介したり掲示したりした。
- ・AEDが使用できるように講習を受講したり、器具を会場に設置したりして、心肺停止状態時に直ぐに対応できるようにした。

## 4. ふれあいウォーキング

### (1) 実施概要

日本一長い「大宮氷川神社の参道」を歩いた。さいたま新都心駅に集合する基本コースと、電車での車椅子移動が不慣れで自動車で集合したい人を特別コースとして、参道の途中から合流できる設定にした。基本コースは大宮氷川神社の参道を経て、氷

川神社に参拝後、大宮公園で大休止、大宮公園駅までの約3.5Kmを歩いた。8つの班に分かれ各班のリーダーに埼玉県ウォーキング協会の指導員を、サブリーダーに障害者スポーツ指導者を配置し、途中の名所旧跡の案内を受けながら晩秋の暖かな日を楽ししく歩くことができた。

## (2) 活動の工夫と留意点

### ①安全に参加できる事業

- ・段差、歩行者用信号の時間調査、交差点の横断ルート、危険・注意箇所、トイレ、ルート設定の事前確認をした。
- ・ウォーキングマップを作成し配布した。(集合場所・トイレ・スタンプラリー・休憩用のベンチ・史跡の場所・大宮公園内の地図、車通りの多い交差点を横断する際の横断コースや信号時間の目安なども記載)
- ・スタッフ用ウォーキングルートの説明書を作成した。注意事項等も記載し、事故や怪我等の防止に努めた。

### ②参加者が楽しめる内容

- ・参加申込書の記載内容を参考に、歩行速度が偏らないようなグループ分けをした。
- ・県大宮公園管理事務所が主催しているスタンプラリーを活用し、氷川神社参詣、大宮公園の小動物園見学等を内容に取り入れた。
- ・参道周辺の草花や木等、自然や風を感じながら楽しく歩けるようにした。
- ・参道の途中で、グループごとに記念写真を撮り、解散の時に渡した。  
(配布したマップの表紙に、記念写真が貼れるようデザインした)

### ③緊急時の怪我や病気への対応

- ・救急箱・AEDを携帯した。
- ・トランシーバーを、実行委員、障害者スポーツ協会職員が携帯した。

### ④NPO 法人埼玉県ウォーキング協会の協力

- ・グループリーダーを務めていただき、参道周辺の草花や木・史跡の説明やウォーキングのレクチャー等をしながら楽しく歩けるようにしていただいた。
- ・障害のある方と接するのは初めてとのことだったので、実行委員や障害者スポーツ指導者を各グループに配置し、連携をとりながら歩いた。

## Ⅶ アンケートの結果

### 1. ふれあい野球教室

①参加者アンケート (67 人中 42 人から回答)

Q 1 今日の野球教室についてお聞きします

(1) 技術面

n:38

|             |    |       |
|-------------|----|-------|
| ① むずかしかった   | 26 | 68.4% |
| ② つまらなかった   | 0  | 0.0%  |
| ③ どちらともいえない | 12 | 31.6% |

(2) 楽しさ

n:40

|             |    |       |
|-------------|----|-------|
| ① 楽しかった     | 39 | 97.5% |
| ② つまらなかった   | 1  | 2.5%  |
| ③ どちらともいえない | 0  | 0.0%  |

Q 2 また、このような野球教室があったら参加しますか

n:36

|     |    |       |
|-----|----|-------|
| はい  | 34 | 94.4% |
| いいえ | 2  | 5.6%  |

Q 3 今日の野球教室で、一番良かったことはなんですか

- ・ 浦和学院のプレーがみれた
- ・ 浦和学院の練習（ノック）
- ・ キャッチボールが楽しかった
- ・ 色々な体験をしてとっても楽しかった
- ・ 投球の時の悪かったところを知れたことです
- ・ 高校生が親切に指導してくれた
- ・ バッティングができたこと
- ・ 皆さんの人間性の良さに感動しました
- ・ 投げ方がうまくなった
- ・ 浦学や関係者の皆さんが誠意をもって対応してくださったこと。今後の励みにします。
- ・ ソフトボールの練習の動作が違うと思いました。  
浦学の方はボールが速く、声も大きく練習の方法も違った。
- ・ 初めての参加で、緊張した様子でしたが、指導員さんスタッフさん学生さんの目配り気配りのお陰で楽しく参加できたことが一番良かったです
- ・ 普段ふれあう機会のない高校生とふれあえたこと
- ・ 全部良かったです
- ・ 本人がとても楽しそうに参加できていたこと
- ・ バッティング練習と野球部のデモンストレーションがすごくカッコいいです
- ・ 僕らの憧れの「浦和学院」様のノックを見ることができたことです
- ・ 横綱浦学とやれた幸福でした（障害者福祉で幸せになりました）
- ・ 投げる、打つ、捕る、走るすべて基本から分かりやすく教えていただけたのがよかった。デモンストレーションが素晴らしいかった。

Q 4 その他、お気づきになった点をご記入ください

- ・ やっぱり浦和学院の皆様は野球がうまいこと
- ・ 逆に障害者側に対する質疑応答があった方が浦学さんの将来の勉強のために良かったのかなと・・・この一点のみです。
- ・ 特にありません
- ・ スタッフの皆さん、野球部の皆さんがとても優しく接してくださったので、混乱することもなく親から離れて参加できました。お名前もふりがな付きで、息子でも読めて安心できました。またこのような企画がありましたらうれしいです、とっても。本日はどうもありがとうございました。
- ・ 用具がなくても参加させていただきありがとうございます。車いすでも憧れのグラウンドに入ることができてこんなに嬉しそうな顔を見たのはいつ以来！？って感じでした。スタッフの皆様、野球部の皆様、本当にありがとうございました。
- ・ 野球教室をたくさん開催してほしいです
- ・ キャッチボール程度しかしたことのない子でしたが、とても優しく分かりやすく教えていただき、満足していました。ありがとうございました。
- ・ 駐車場が狭いので近くの駐車場を紹介していただけると助かります

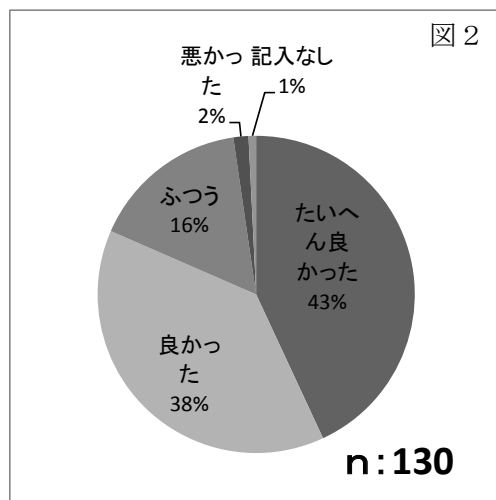
## ②浦和学院高校野球部のアンケート

### Q 1 今日のご感想をお聞かせください

- ・素直に教えていることを聞いてくれて、教えている方も楽しくできた
- ・このような機会野球を教えることができ良い経験になった
- ・とても楽しかった。みなさんとふれあうことができて良かったと思っています
- ・楽しく野球ができたので良かったです
- ・とても楽しく野球ができました。参加者のみなさんがとても学びたい意欲があったので指導しやすかったです
- ・非常に楽しく、接する方も明るく優しくかったので良かったです
- ・自分たちにとっても良いふれあいになり、なかなか体験できないことで良かったです
- ・初めての経験ができて楽しかったです
- ・自分たちの技術を少しでも身にしていただいて、野球というスポーツを楽しんでいただけたのであれば、とても嬉しく思います
- ・教えた事を素直に聞き入れ、それをしてくれるすがたを見て嬉しかった
- ・とても楽しかった！野球をしていて皆楽しそうだったので、教えていてとても嬉しかった！
- ・野球というスポーツで、こんなにも人とふれあえることが本当に素晴らしいと思い、大変良い思いを出来ました
- ・野球をとおしていろいろな人とふれあうことができてよかったと思います
- ・自分が思っていた以上に上手かったのでびっくりしました
- ・とても楽しかったです。野球に興味のある方々とふれあえてとてもよかったです。
- ・今日一日ふれあいながら楽しく野球が出来てとても良かったと思いました
- ・今日はとてもよいふれあいになりました
- ・今日一日、障害のある方と野球というスポーツでつながることができて、色々な方と話したりすることができ、とても楽しく、プレーなどでできてよかった
- ・全てにおいて、自分たちも良い経験になりました。野球を笑顔でやってくれて、教えている時もすごく楽しかったです
- ・障害をもって全力のパフォーマンスをするのができないが、みなさんの楽しそうなプレー、自分なりのプレーを見せていただいて、自分も頑張ろうと思い、こういった機会をもてて自分の指導の練習のようにすることができました。楽しく野球をすることができました。

## 2. ふれあいフットサル大会（331人中 60名から回答）

### Q 1 フットサル大会に参加した感想とその理由をお聞かせください





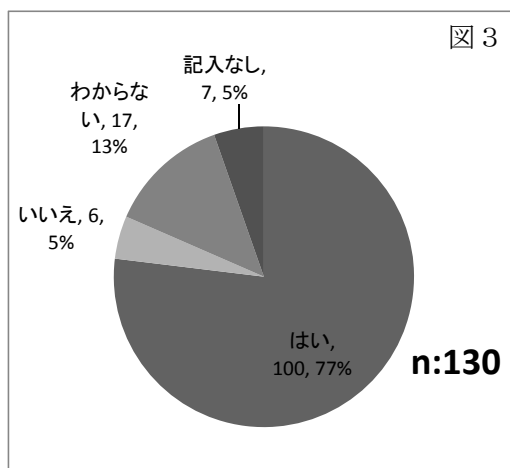
## Q 2 その理由

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①大変良かった理由 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に楽しそうにフットサルをしていた</li> <li>・良いプレーが出来たので良かったです。</li> <li>・フットサルの大会が行われるのも良いことだと思うし皆さんのチームとふれあえる</li> <li>・1回目はしあいにだしたけれど2回目はだせなかったです!!</li> <li>・賞状がとれたこと</li> <li>・勝ったから</li> <li>・楽しくできたから</li> <li>・2点とれたから</li> <li>・ボールをたくさんさわれたから</li> <li>・フットサルが初めてだった。しょうがもらえた</li> <li>・サッカーすきだから</li> <li>・じんこうしばでたのしいから</li> <li>・シュートをいっぱいとめた</li> <li>・良いかんきょうの中で良い試合ができたから</li> <li>・いろんな人たちと交流してとても楽しかった</li> <li>・なごやかな雰囲気で初心者でも楽しめました</li> <li>・とても楽しく交流ができました</li> <li>・初めてのフットサルでした。たのしかったです！</li> <li>・すごく楽しかったです！</li> <li>・色々な方々とふれあいが出来たいへん有意義な大会です</li> <li>・スポーツを通じて交流が計れて良かった</li> <li>・みんなであ楽しくリラックスしてやれました</li> <li>・色々なチームが見れて良かった面白かった</li> <li>・一人で来てどうなるかと思ったが参加させて頂いたチームと 交流が持てた</li> <li>・Sリーグのメンバーとふれあえたこと</li> <li>・優秀賞など良かった</li> <li>・友人たちの高レベルなプレーにおどろいた</li> </ul> |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ②良かった理由 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての大会でしたが試合が負けてしまいましたが、たのしかったです</li> <li>・最後の試合をシュートチャンスのパスをつなげたことです</li> <li>・点をきめてよかった</li> <li>・かってうれしかった</li> <li>・パスまわしをうまくできました</li> <li>・パスがうまくいった。2回戦の前はん5点取れた。勝ってうれしかった</li> <li>・とてもたのしかったです</li> <li>・久しぶりの大会でした。サッカーじゃなくてもフットサルには参加してよかったです</li> <li>・子供同志の交流が出来た。楽しく試合に参加出来良かった。各試合で賞をあげるのははげみになり大</li> <li>・他のチームと試合することでゲームに集中し、取り組みができました</li> <li>・試合数がもう少し多いとよかった。小学生の試合が見れて楽しかった</li> <li>・色々なチームと対戦する機会の多いことは望ましいと思います</li> <li>・とてもたのしかったです</li> <li>・時間通りスケジュールが運んだ事。交流を深めるいい場になったと思う。各試合毎に表彰選手を決めた事</li> <li>・シュートは何回も打ったけど1回も決められなかったのがくやしかった</li> <li>・3回ぐらいボールをカットしたから</li> <li>・ミラクルセーブで賞がもらえたこと</li> <li>・しょうみたいのをもらうことができたのでよかったです</li> <li>・てきのボールをかってできたから</li> <li>・いつもはサッカーだけどフットサルはたまにしかやらないから</li> <li>・楽しいから</li> <li>・小さいコートだといつもとちがう試合ができるからよかった</li> <li>・面白かったから</li> <li>・楽しくフットサルが出来た</li> <li>・もっとしあいがしたい</li> <li>・荒川選手にサインを書いてもらったから</li> <li>・試合ができたから</li> <li>・色々なカテゴリーの方々と同じピッチでゲーム出来るのは子供達にとっても良かったと思います。運営上、厳しいとは思いますがもう一試合できれば大満足です</li> <li>・MVPをえらぶのがたのしかった</li> <li>・いいけいけんになったから</li> <li>・楽しく試合ができたから</li> <li>・フレンドリーな試合ができたから</li> <li>・各部門の参加者のゲームを見ることが出来たから</li> <li>・昔に住んでいた場所の近くででいたので…</li> <li>・他のチームとの交流ができた</li> <li>・いろいろな人と交流ができて良かったです</li> </ul> |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

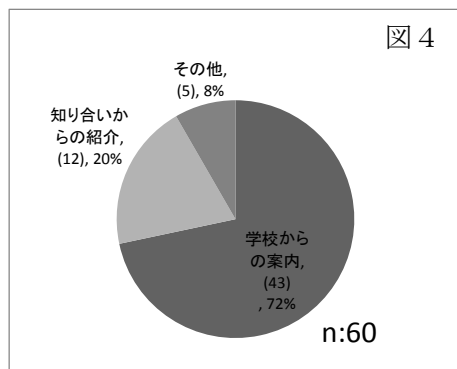
|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ③ふつうと感じた理由  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・フットサルは5人でやるのを学びふつうのサッカーとちがうのを分かりました。けれど今日はBチームは負けました。ざんねんです</li> <li>・もうちょっとしあい時間をふやしてほしい</li> <li>・GKをやって足でとめてしまった</li> <li>・点はきめられませんでしたでしたがまもれたので良かったです</li> <li>・あきらめないで自分のプレーを出来たと思います</li> <li>・たくさんしっ点してしまったから</li> <li>・パスはつなげたけれど相手にいっぱい点をとられてかてなかった</li> <li>・さあね！</li> <li>・サッカーがすきだから</li> <li>・点がきめられなかったから</li> <li>・しょうもらえなかった</li> <li>・ふつうのしあいだった</li> <li>・試合数はすくないけどかんきょうがいい</li> <li>・試合数が少なかったから</li> <li>・楽しめました</li> </ul> |
| ④悪かったと感じた理由 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1試合（要15分）やって、次の試合まで3時間待つ今日の大会運営はサッカーをやっていると言うより、ボーと一日過しているだけ</li> <li>・チーム数が多かったわりに2試合しかなく。学年別の試合にした方がやる気が出る。ルールをもっと的確に。決勝トーナメントがほしい。フットサルをやるなら4号球ではなくしっかりとしたフットサルボールの方がいい</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                             |

Q 3 今後、このような大会を開催する際には、参加したいと思いますか

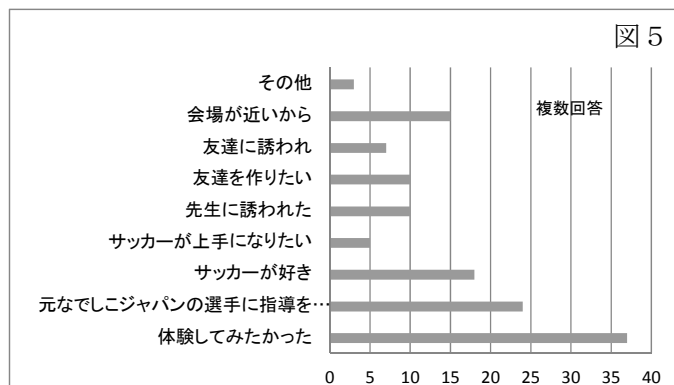


### 3. ふれあい女子サッカー教室（84 人中 60 人から回答）

Q 1 今日のサッカー教室はどこで知りましたか



Q 2 今日の教室に参加しようと思った理由は何ですか（○は3つまで）



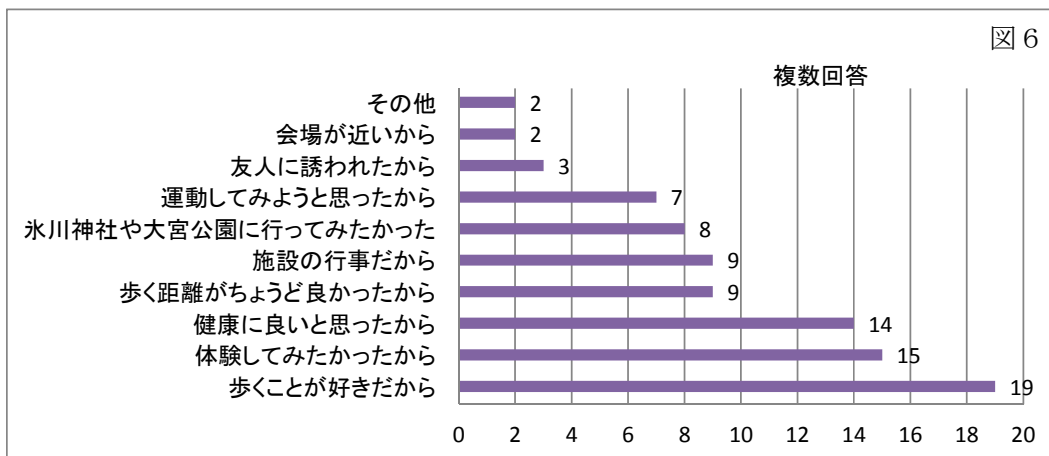
Q 3 今日のサッカー教室で一番よかったことは何ですか

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 上尾市会場  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者がたくさんいて良かったです</li> <li>・楽しく参加できてよかった</li> <li>・ゴールキックが良かったです</li> <li>・お友達と楽しくできた</li> <li>・子供が楽しくやれたので。シュートが決まったこと</li> <li>・本物のサッカー選手に教われたこと</li> <li>・体が動かされたこと</li> <li>・みんなと交流できたこと</li> <li>・楽しくでき、指導者も多く分かりやすかった</li> <li>・本物のサッカー選手と同じ時間を共有できたこと</li> <li>・指導者が多かった</li> <li>・本格的なサッカーを体験できたこと</li> <li>・楽しんでできたこと</li> <li>・思い切り体を動かして楽しめたこと</li> <li>・ボールにいっぱいさわれたこと</li> <li>・ドリブルなどの練習</li> <li>・またサッカーをしたいと思えるくらい楽しかったこと</li> </ul>                    |
| 所沢市会場  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しそうにしていました</li> <li>・試合形式のゲームが一番楽しそうだった</li> <li>・みんなと運動する楽しさを味わえたので良かったです</li> <li>・元気に最後まであきずに参加できたこと</li> <li>・子供にあわせて接していただけたこと</li> <li>・楽しくサッカーができたこと</li> <li>・ゆっくりで分かりやすかった。指導の内容もペースにあっていて良かった。</li> <li>・みんなと試合ができたこと</li> <li>・シュートを決めたこと</li> <li>・楽しかった</li> </ul>                                                                                                                                                                                       |
| 富士見市会場 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供がとても喜んでいたので良かったです。ありがとうございました。</li> <li>・子供が楽しんでた</li> <li>・とても楽しくできた</li> <li>・サッカーの基本的なことから教えてもらえました</li> <li>・大人の手が多く、また理解してくれる人の中でのびのびスポーツができたこと</li> <li>・サッカーというスポーツに取り組めたこと</li> <li>・いろいろな学年の人と交流できてよかった</li> <li>・皆さんと色々と交流ができたことです</li> <li>・みんな楽しくやれていた</li> <li>・子供が喜んで参加していた</li> <li>・日常あまりこういう機会がないので刺激になったと思います。</li> <li>・子供たちが楽しく参加していたこと</li> <li>・無理なく参加できたこと</li> <li>・思いっきり、体を動かすことができたこと</li> <li>・楽しく参加できたこと</li> <li>・試合が楽しそうでした</li> </ul> |
| 羽生市会場  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・じゃんけん列車などは、待ち時間もなくてみんなで出来てよかったと思う</li> <li>・シュートを決めた事</li> <li>・たくさんの人とふれあいできたことです</li> <li>・シュート決まってとても嬉しかったです</li> <li>・一人一人にできるよう工夫してあって良かったです</li> <li>・本人がとても楽しく参加出来て、本当に良かったです</li> <li>・初めてのメンバーとサッカーできたこと</li> <li>・シュートが楽しかったそうです</li> <li>・最後のゴールでピンを倒せたのが本人は嬉しかったようです</li> <li>・元なでしこの方に教えていただけたこと。</li> </ul>                                                                                                                                              |

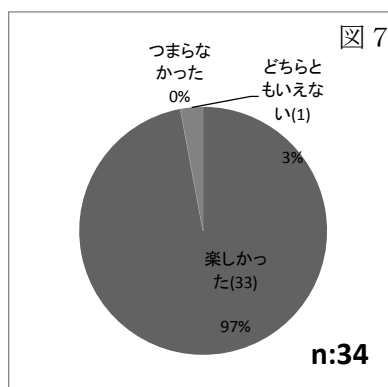
#### 4. ふれあいウォーキング（参加者 49 人中 35 人から回答）

|     |       |    |       |
|-----|-------|----|-------|
| 記入者 | 参加者本人 | 15 | 42.9% |
|     | 同伴者   | 20 | 57.1% |

Q 1 「ふれあいウォーキング」に参加しようと思った理由は何ですか（回答は 3 つまで）



Q 2 今日の「ウォーキング」についてお聞きします。



Q 3 今日のウォーキングで、一番良かったことは何ですか

- ・ 紅ようがきれい
- ・ 歩いて楽しかった
- ・ 氷川参道を改めて歩いてみて車で通りすぎるのとは違い新しい発見があった
- ・ 動物園
- ・ ゆっくり歩いた事です
- ・ 天気が良く気持が良かったこと
- ・ 天気も良く景色も良く、さいたま市の良い所を知れた
- ・ 様々な方と交流できたこと
- ・ たくさんお散歩できた
- ・ 時間が丁度良かった
- ・ 距離とスピード
- ・ 普段行く事のない場所へ行けた事
- ・ 楽しく歩けたこと
- ・ ゆっくりペースでみんなと歩けたこと。班から外れてもボランティアの方がいてくれたこと
- ・ 他者との交流
- ・ 参加者が無事歩けたこと
- ・ 良く歩けたこと
- ・ 天気がよくみんなケガなくすごせたこと
- ・ 皆のペースを考えて歩いてくれた
- ・ なつかしい先生達に会えた。次の機会にも参加します
- ・ 外にいたからすずしかったから

## 5. 障害者スポーツ指導者アンケート（32人中26人から回答）

### ①指導者の属性

|    |   |    |        |
|----|---|----|--------|
| 性別 | 女 | 8  | 30.8%  |
|    | 男 | 18 | 69.2%  |
| 計  |   | 26 | 100.0% |

|    |        |    |        |
|----|--------|----|--------|
| 年齢 | 10～20代 | 2  | 7.7%   |
|    | 30～40代 | 11 | 42.3%  |
|    | 50～60代 | 12 | 46.2%  |
|    | 70歳以上  | 1  | 3.8%   |
| 計  |        | 26 | 100.0% |

|      |      |    |        |
|------|------|----|--------|
| 指導者歴 | ～5年  | 11 | 55.0%  |
|      | ～10年 | 7  | 35.0%  |
|      | ～20年 | 0  | 0.0%   |
|      | ～30年 | 2  | 10.0%  |
| 計    | 記入あり | 20 | 100.0% |
|      | 記入なし | 6  |        |

|          |              |    |        |
|----------|--------------|----|--------|
| 資格<br>①者 | 初級障害者スポーツ指導員 | 19 | 76.0%  |
|          | 中級障害者スポーツ指導員 | 5  | 20.0%  |
|          | 上級障害者スポーツ指導員 | 1  | 4.0%   |
| 計        |              | 25 | 100.0% |

回答なし 1

|          |           |   |
|----------|-----------|---|
| 資格<br>②者 | スポーツコーチ   | 1 |
|          | スポーツ医     | 0 |
|          | スポーツトレーナー | 0 |

### Q1 あなたは障害者スポーツ競技団体に関わっていますか。

|         |      |       |
|---------|------|-------|
| 関わっている  | 7    | 31.8% |
| 関わっていない | 15   | 68.2% |
| 計       | 記入あり | 22    |
|         | 記入なし | 4     |

### Q2 あなたは、一般競技団体（体協加盟競技団体等）に関わっていますか

|         |      |       |
|---------|------|-------|
| 関わっている  | 5    | 22.7% |
| 関わっていない | 17   | 77.3% |
| 計       | 記入あり | 22    |
|         | 記入なし | 4     |

### Q3 今日の活動の感想をお聞かせください

|                                  |                                                                               |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 女子<br>サ<br>ッ<br>カ<br>ー<br>教<br>室 | ・ コーチの方の指導の下、明るく楽しく参加できました                                                    |
|                                  | ・ 子供たちの元気な姿を見る事ができ、とても有意義な時間を過ごすことができました                                      |
|                                  | ・ 天気に恵まれて、けがもなく無事に終われてよかった。参加者が楽しく参加できたこと、自分自身も楽しく出来たのでよかった。                  |
|                                  | ・ いい勉強になりました                                                                  |
|                                  | ・ 子供たちがスポーツに親しめる環境の必要性を感じました。                                                 |
|                                  | ・ 参加された方が、楽しそうにしてい良かったです。特に初心者が満足できる内容でした。                                    |
|                                  | ・ 初参加。とてもよかった                                                                 |
|                                  | ・ 最初はどう立ち振る舞ったらよいか戸惑いましたが、子供たちとふれあっているうちに自然に体が動くようになりました。このような企画に参加できて感謝しています |
|                                  | ・ 参加の対象者を広げては（一般の低学年など）                                                       |
|                                  | ・ 子供たちがなれるまでうまくリードしてあげるようにしたかった                                               |
| ・ あっという間でした。いろんな子どもたちと接して楽しかった。  |                                                                               |
| ・ 役割分担がよくわからなかった。事前連絡がなく・・・      |                                                                               |
| ・ 大変参考になりました                     |                                                                               |

ウ  
オ  
ー  
キ  
ン  
グ

- ・楽しかったです
- ・天候にも恵まれ、皆さん楽しく元気に参加出来ました
- ・疲れました
- ・とても楽しい1日でした
- ・こんな行事は賛成です。もっと行いましょう
- ・久々に長いきょりを歩いてつかれたが、天気も良く気持が良かった
- ・ふれあい事業に初参加でとてもきんちょうしました
- ・先頭でしたが最後尾が歩きが大変な方だったので反対にした方が時間調整しやすいのではないかと思います

フ  
ツ  
ト  
サ  
ル

- ・楽しかったです。持ち帰らせていただけるアイデアもあり、活用させていただきます。
- ・開催場所の環境がよかったです
- ・参加者全員が楽しめたと感じた
- ・楽しかったの声がとてもうれしい。協力して良かったと思う
- ・みんながイキイキとプレーしていてこちらも元気をもらえた。このような活動をもっと周りに知ってほしいと思った

Q 4 全国的に障害者スポーツ指導者の活動実績が少ない傾向にあります。思い当たる理由・参加しやすい提案等をお書きください

- ・近所に参加出来るものが少ない
- ・私自身、他の活動とかさなったり、屋外が出来ないので屋内での活動が増えたらいいかなと思います。
- ・場所や指導者の数
- ・情報提供、地域で簡単に参加出来るもの
- ・上層部の意識。実務研修会の実施回数
- ・案内時、活動内容をもう少し分かりやすくしてはいかがでしょうか
- ・参加依頼のアナウンスがあいまい、遅い
- ・定期的な活動の場の提供。資格をとるだけで終わる人が多いのでは・・・
- ・学校への呼びかけも良いかと感じた
- ・ルールが難しく指導も難しい→競技者が増えない
- ・年に何回参加ギムが必要という条件
- ・宣伝不足
- ・土日は都合悪いため

Q 5 障害者スポーツ指導者の資格を生かす方法等についてご提案がありましたらお聞かせください。

- ・特別支援学校の体育
- ・指導者協議会の意識が弱いのでは
- ・研修会をたくさん企画するなど
- ・中級・上級等もっととりやすい環境作り（講習日を土日にするなど）  
上の目標ができるといいかと思います
- ・NPO法人で活動するスポーツ団体との協力など
- ・地域でスポーツ大会等があれば参加出来るのではないかな
- ・まずはもっとこの資格についての情報発信があるといいと思います。ex) 特別支援学校の教員へetc
- ・イベント当日のみでの会合となるケースが多いので事前会合も多くしては如何でしょうか
- ・交流センターの活性化
- ・サークル活動を地方でやればいかと



## VIII まとめと今後の課題

### 1. 埼玉県における障害者スポーツの現状

#### (1) 障害者スポーツの振興

埼玉県における障害者のスポーツは、平成 16 年に埼玉県で開催された第 4 回全国障害者スポーツ大会の開催と、同年の埼玉県障害者スポーツ協会設立を契機に、急速に振興してきたといえる。現在、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会（以下「障害者スポーツ協会」という）の加盟団体として、全国障害者スポーツ大会で実施されているすべての競技において、障害者の競技別団体が組織されており、障害者スポーツ協会と連携して全県的な事業を実施している。

障害者スポーツ協会が開催する各種事業は、障害者競技団体や障害者スポーツ指導者協議会、埼玉県特別支援学校体育連盟、そして埼玉県体育協会に加盟する一般競技団体、さらに、埼玉県身体障害者福祉協会や手をつなぐ育成会、精神障害者福祉連盟等の障害者団体も障害者スポーツ協会の構成組織であり、これら多くの組織による連携により実施され、このことが埼玉県の障害者のスポーツを支えている。また、平成 18 年に改定された「埼玉県スポーツ振興計画」及び平成 19 年に施行された「埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例」において、障害者のスポーツ環境の整備についても言及され、全県的に障害者スポーツの推進が図られている。

しかし、市町村レベルの障害者のスポーツ環境については、公共スポーツ施設のスロープやトイレなど施設面のバリアフリー化は進んでいるものの、障害者が、市町村民の一人として、気軽に地域のスポーツイベントに参加したり個人でスポーツ施設を利用したりする状況には至っていない現状がある。

#### (2) 埼玉県ふれあい地域振興事業

前述の背景をふまえ、埼玉県においては、障害者の「スポーツの日常化」をより一層進める段階に至っていると考え、「埼玉県ふれあい地域振興事業」4 事業を計画するに至った。各事業の参加者アンケートでは、「楽しかった」あるいは「良かった」という回答が 80%以上を占め、さらに事業の継続を望むという多くの意見があった。野球教室、フットサル大会、ウォーキングの 3 事業は、障害のある人となない人との交流も目的の一つに設定したが、実行委員による各事業の工夫と周到な準備が高評価の一因となったと考えられる。特別支援学校と特別支援学級の児童・生徒を対象とした女子サッカー教室においては、市教育委員会の受け入れ姿勢の違いが、参加者数の違いに反映されたと考えられる。また、学校に通う特別支援学級の児童・生徒が地域でのスポーツ参加することの意義に対して意識が低いという学校側の現状も浮かび上がってきた。

### **(3) 行政の二重の窓口**

今回の事業に限らず、募集の情報をいかにして障害者自身に届けるかが大きな問題である。常に語り継がれてきたことだが、障害者のスポーツを主管するのは厚生労働省であり、県・市等では障害者福祉部局である。一方、文部科学省が国民のスポーツや教育行政を主管し、県・市等の学校教育や生涯スポーツは教育委員会が担当しているので、障害者のスポーツ事業を進める上では、窓口が二重に存在する。この問題を少しでも解決しなければ、障害者の地域でのスポーツは推進していかないと考える。

### **(4) 障害者スポーツ指導員の役割**

各事業において、障害者への指導経験のない野球部員、NPO 法人埼玉県ウォーキング協会の指導員、女子サッカーコーチなどの協力を得たが、指導を円滑に進めるためのサポート役を担った障害者スポーツ指導者の果たす役割は非常に大きかったと考える。言い方を変えれば、参加者への運動の指導、安全面での配慮、イベントを楽しくするためのアイデア、工夫等、具体的な実践力を備えた指導力が求められていると言える。障害者スポーツ指導者の資質向上のためのヒントも、この事業を実施して見えてきた。

## **2. 今後の課題**

今年度は、「スポーツ基本法」が施行され、障害者や高齢者も含めた、すべての国民のスポーツの振興がスタートした。今回の事業は、今後の埼玉県における障害者のスポーツの推進にむけた貴重な実践記録となると思うが、障害者のスポーツ活動が地域レベルで推進していくための課題と方向について整理すると、次のようなことが考えられる。

### **(1) スポーツの共生にむけた県民意識の高揚と障害スポーツの推進のための事業の継続**

- ・相互に理解を深めることができるように、今回の野球教室やフットサル大会、ウォーキングを例に、障害のある人となない人が同じスポーツを楽しむ機会を作ること。
- ・さらなる県民の理解と事業の拡がりにつなげるために、障害者スポーツ団体が積極的に共生スポーツの事業を行うこと。

### **(2) 事業の周知を徹底するための工夫と努力**

- ・募集案内等の情報を確実に障害者自身のところまで届けるために、情報を発信する立場と受信する地域の立場の双方が工夫と努力をすること。
- ・受信者が情報を多方面に発信しやすくするために、紙媒体だけによる事業案内でなく、E-メールなどによる送信を行うこと。

- ・市町村で障害者スポーツを主管する「障害者福祉部局」と、生涯スポーツや学校教育を主管する「教育委員会」との連携を深めること。
- ・メールマガジンなど、障害者が直接、情報を入手できる仕組みを構築すること。

### **(3) 地域における障害者のスポーツ参加機会の提供のための市町村の理解**

- ・地域の行政機関として、年齢や障害の有無にかかわらずすべての市町村民が健康で活力ある生活を送ることができるよう、日常生活の一部として気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめるための行政方針を定め、支援できる体制を作ること。
- ・特別支援学級の児童・生徒への積極的なスポーツ活動への参加機会を提供すること。

### **(4) 市町村スポーツ振興計画に障害者のスポーツについての明文化**

- ・前記(3)を実現するために、市町村におけるスポーツ推進計画の策定に際し、障害者のスポーツを含めた具体的な施策を掲げること。

### **(5) 地域での障害者スポーツの推進役としての障害者スポーツ指導者のさらなる活動**

- ・障害者スポーツ指導者が、市町村のスポーツ推進審議会やスポーツ推進委員（旧体育指導委員）として参画できるような活動の場を設け広げること。
- ・埼玉県スポーツ推進委員組織と埼玉県障害者スポーツ指導者協議会との共同研修会を開催したり連携を強化したりすること。
- ・障害者スポーツ指導者が、地域において自主的自発的組織活動ができるために必要な研修会の開催や助言できる仕組みを作ること。

## **3. おわりに**

この地域振興モデル事業の実施は、県の障害者スポーツ振興の上で大きな前進を果たしたと思われる。今後、大切なのは、イベントで終わらせることなく、地域で継続的にスポーツの活動に取り組める環境づくりの構築である。何より大切なのは、障害者の身近にいる地域住民や学校等が、障害者と障害者のスポーツについて受け止め、地域の一員としてスポーツをすることの意義を理解することである。

さらに、地域に根ざすには、行政の理解とそれを支える障害者スポーツ関係者の活動が必要であると考ええる。

そのために、障害者が気軽にスポーツを楽しめる環境（場所、人）と機会（時間）を整え、安心してスポーツを楽しめるようなお手伝いをするのが、障害者スポーツ指導者や障害者スポーツ協会をはじめとする障害者スポーツ組織の役割であり、今後の課題である。

## IX 実行委員の感想（ふれあい地域振興事業に参画して）

実行委員長、野球教室委員 河野 章

この度、標記事業に実行委員として参画させていただき事業推進を進めていく中での感想です。私自身、種々の場面での力不足を感じたこと、勉強になったことなどありましたが、本事業の目的の一つである障害者スポーツ指導員の活用については、本事業が新たな活動の場となり多くの指導員に協力いただき各事業をなんとか終了することができたと思います。今後のことについては、活動の場の確保・情報提供・フォローを効率的かつバランス良く行う必要を感じました。障害者スポーツ指導者協議会としても微力ながら研修、事業協力、ホームページ・メルマガの充実等など取り組んではおりますが、障害のある方・指導員・地域振興のために本事業の継続と併せ指導員の活用について今一度考える機会となりました。ご協力ありがとうございました。

女子サッカー教室リーダー 岩淵典仁

今回、「ふれあい女子サッカー教室」、「ふれあい野球教室」に関わらせていただきました。「ふれあい女子サッカー教室」では、第2回所沢会場のリーダーを務めました。この事業をとおして、一番に感じたことは地域振興の大切さです。私は障害者スポーツ指導員として、国内、国際レベルでの大会・研修に主に関わってきました。今回、このように地域で生活している障害者、スポーツ指導員の方と一緒に事業を実施することができ、とても貴重な経験をすることができ、身近の中でできること、やらなくてはいけないことを感じることができました。

所沢市での女子サッカー教室のリーダーとして、上尾市での第1回教室の良かったことや改善点を踏まえながら、プログラムを検討しました。障害者スポーツ指導員の役割は、北本綾子コーチ（元なでしこジャパン）、木原梢コーチ（元浦和レッズレディース）の指導に対して、参加者がうまく参加できるようにサポートをすることでした。教室開始前は、どのような障害の程度の方が参加するのか不明でしたので、指導員には、具体的な指示を出さずに臨機応変に対応して下さいとお伝えしていました。始めてみると、それぞれの指導員が参加者に対して、積極的にに関わり、講師から指示された課題を参加者の障害の状況に合わせて実施できるように支援をしていました。改めて、障害を持った方のスポーツ参加には、スポーツ指導員の関わりが必要であることを再認識しました。

何はともあれ、怪我もなく、参加者の「楽しかった」「参加して良かった」という言葉が聞けたことは、この教室の目的が達成できた証だと思います。また、スポーツ指導員も次もまた参加してみたいという機会になったことと思います。今後とも障害者

スポーツ指導員として、障害のある方のスポーツ参加を少しでも支援していければと思います。今後ともよろしくお願いします。

ウォーキングチーフ 上原久美子

今回参加してみて、担当の事業のどこまで何が決まっているのかよくわからないまま、とまどいながら進めていき、リーダーを引き受けたのに全体把握や挨拶もできず、まとめられずに最後まで協会・実行委員・ご協力いただいた方々に迷惑をかけてしまった。けがや事故が無くイベントを成功させるには詳しく内容が検討されているから時間配分・人員配置・役割分担・必要物品等が明確になることが今になってわかり、改めて企画・運営の難しさ大変さを知る機会になりました。

けがや事故もなく、気持ちの良い晴天の中、日本一長い大宮氷川神社の参道をグループに分かれ、総勢 77 名で行えて良かった。リーダーの私がしっかりしていない為、時間配分に余裕がない、内容の検討等の事前準備が足りない、スタッフの方の役割分担が明確でなく、個人の判断で動いていただく事が多く迷惑をかけてしまった。様々な場面でフォローして下さった埼玉県ウォーキング協会、障害者スポーツ協会、障害者スポーツ指導員、ふれあい実行委員、参加して下さった皆様に感謝申し上げます。

女子サッカー教室チーフ、ウォーキング委員 大久保春美

4 事業 7 ヲ所での地域振興事業は、身体・知的・精神障害、そして重度障害者や高齢障害者も含め多くの方々の参加がありました。11 人の実行委員（障害者スポーツ指導員）が事業の企画から運営までを行うことは、この地域振興事業のもうひとつのねらいでした。初回の実行委員会では、自分達で要項作成から後援依頼などするのか・・と、委員の中には戸惑いの表情もありましたが、事業ごとのチーフ・リーダーを中心に進めた事業は、いずれも入念な準備の上で実行できたのではないのでしょうか。事業をとおして、今後の地域における障害者スポーツの振興そして指導員としての取り組み方など、多くを学ぶことができました。今後ますます、地域レベルのスポーツの重要性が増してきます。障害者スポーツ指導員が、自ら事業を計画し提案できることは、市町村レベルの障害者スポーツの推進にとって、とても心強いものになるだろうと思います。今年度は、スポーツ基本法が施行され、障害者や高齢者も含めた、すべての国民のスポーツの振興がスタートしました。この事業が、今後の埼玉県における障害者のスポーツの推進にむけ、貴重な実践記録となると思います。

最終事業である羽生市での特別支援学級児童・生徒を対象にした女子サッカー教室では、教育委員会の方からは、「いつもとは違う子どもたちの様子があつた。身体活動をとおして人と人とが交流できるスポーツの良さを改めて知ることができた。同じ場



所を共有するだけの交流は行ってきたが、それだけでは足りないことを知った。」という感想をいただきました。最後の事業ということもありましたが、やり終えたという安堵とともに、この事業の意図が伝わっていたことを嬉しく思いました。

短い準備期間でしたが、実行委員が連携して事業の企画から運営までを経験させていただいたことで、失敗も含めて示唆に富む貴重なモデル事業であったと思います。

この経験は、一緒に活動した多くの障害者スポーツ指導員と共有できることであり、埼玉県での地域振興のための大きな力になると信じています。

最後に、実行委員の活動を温かく見守り、私たちが動きやすいよう側面からの惜しみない支援をしてくださった埼玉県障害者スポーツ協会事務局の皆様、心より感謝申し上げます。

#### フットサル大会チーフ、女子サッカー教室リーダー 上 良弘

フットサル大会のチーフとして大会を振り返れば、結果は良かったように感じています。ただ私自身、大会の概要を思い浮かべることが出来なかったことが反省です。何をもってふれあいとするのか。そんな中、ミックスという提案がされて気付かされた気がします。加えて試合毎の表彰対象者をチームで相談して決めるのは良かったと思います。反省すべき点は、参加チームを集めることが大変だったこと。本当にそれぞれの繋がりの中でかき集めていただいた結果だと思います。また、指導員の数が少なかったのも誤算です。障害者スポーツ指導員で運営する。その基本を崩さなかったからこそ当日の運営は少数精鋭で乗り切りましたが、なかなか難しい問題であり課題であると感じています。本来なら、埼玉県障害者サッカー協会、レッズランド等、チーフが調整指示を出すのが本来の形でしょうが、組織との調整毎は個人では厳しいということを実感しました。電話をいただいても、いつ電話を掛け直すことができるのか。やはり、固定電話で常に対応が可能な組織。スポーツ協会においては、様々な事業を並行して進行している中でこれらの対応をしてきたことは大変だったと思います。また、羽生市での女子サッカー教室のリーダーとして感じたことは、最後の事業でしたが雨天にもかかわらず参加率が高かったことは嬉しい限りです。確かに、晴天のグラウンドでやらせてあげたかった。でも、雨天対策も万全で臨んでいます！私自身が万全だったわけではなく、岩瀬小学校の先生方の好意に助けられた結果ですが、本当に良かったです。この教室は、企画運営の難しさを感じました。最後まで解らなかった事業です。どこまで責任を持って実行委員会が関わるのか。運営面なのか指導面も含めてなのか。もっとプロのアイディアを勉強する機会であつても良かったのではないかと思います。全体の運営は実行委員と指導員。サッカーに関する運営はプロと言った感じに。特に全体の運営の募集には大きな問題があつたように思います。各会場周辺の教育委員会の関わり方は、それぞれで大きく違うように思います。羽生市は、



最初の担当者は「連絡してありますから」程度でしたが、学校関係の担当者を紹介されてから大きく方向が変わってきたと思います。最終的に行きつくところは人と人との繋がりです。出会いをどのように膨らませていくのか。こちらの想いをどう伝えていくのか。でも、実行委員が開催地の学校を全て回することはやはりそうそう出来ることではありません。広報戦略は、一考の余地があるように思います。そうは言っても、一番初めに教室運営の骨子を作り上げていただいた野元さんには、本当にお疲れさまと感謝です。

#### フットサル大会委員、女子サッカー教室リーダー 狩野 峻亮

スポーツイベントを運営する立場に初めて関わらせていただいて、一番大事だと感じたことは「イベント終了までぶれないねらい」です。募集をかける、参加者が集まる、具体的な進行を考える、スタッフとの共通理解を図って当日に向かう過程で、運営する側は臨機応変に様々なことを「変えて」いかなければなりません。その変える作業をスムーズにするものは、ぶれないねらいがあるからだと感じました。ゴールが明確な事業はスムーズな運営に繋がるのだと、今回の事業で学びました。

富士見市での女子サッカー教室のリーダーとして、安全面や人の流れを考慮した会場設営の大切さを学びました。全体を動かす運営側の視点と参加する側の視点の両方が求められると感じました。初めての事業にとっては難しい部分でした。

課題として、富士見市教室後のミーティングで印象に残った意見です。「参加者（児童生徒）を取り巻く人たちにもっと強いメッセージを送れたらよかった。」参加者が楽しめる事業であることはもちろん、保護者、学校の担任、教育委員会の人たちの意識を変えるような事業が、今後の障害者スポーツの発展には必要なのではと考えています。

#### 野球教室チーフ、ウォーキング委員 小林 孝次

今回、ふれあい地域振興事業に参加させていただきましたが、私自身こういった活動に参加した経験が少なく、不安も多々ありました。しかし、スポーツイベントを開催する上で、一番大事なことは安全かつ参加者が楽しむことだと思い、内容等を詰めていきました。各教室をとおして参加者がとても楽しむことができ、生涯スポーツへと繋げる働きかけができたのではと感じます。このような取り組みを継続していくことが今後必要だと感じました。

今回、野球教室のチーフとして意識したことは、浦和学院高校野球部にご協力いただき、現役選手と参加者での野球教室となりましたが、ただ教室ということで「教わる」ではなく、「共に野球を楽しむ」ことに重点を置いて内容を考えました。その結果、一

緒にプレーすることで出来る交流が図れたと感じます。又、現役選手に挑戦やデモンストレーションを行い、参加者にとって良い体験になったと思います。その反面、参加者の実態が様々であり、中にはついていけない参加者がいたように思えます。人数が多く、時間配分等でスムーズに進行できなかった点も反省点です。大きなケガや事故等がなかったことが一番良かった点だと思っています。

#### ふれあい事業全般 白石 三重子

スポーツは、身体を動かすという本源的欲求にこたえとともに、爽快感や達成感という精神的な充足や楽しみ、喜びをもたらします。スポーツをとおして、互いに交流を深め合い、仲間ができ、それが生活の充実に繋がることにもなります。スポーツは私たちにとって欠かせない文化であることは間違いないでしょう。障害のある人がスポーツをする上では、周りの人の理解やちょっとした工夫が必要になります。そのスポーツの環境を整えることは、私たち指導員の役割であると考えます。

今回、モデル事業として埼玉県で実施できたことは、県全体として大きく前進できたことと確信しています。今後、大切なのは、イベントで終わらせることなく、地域で継続的にスポーツの活動に取り組める環境づくりの構築です。地域に根ざすには、行政の理解が必要であり、また、それを支える指導員の日頃からの活動であると考えます。今回、このような事業に実行委員として参加でき、活動できたことは、大変勉強になり地域での事業と障害者スポーツ指導員の役割の方向性が見えてきたように思います。スポーツ基本法が設立され、地域でとりまく障害者のスポーツは、私たちの活動如何により益々発展していくことと思います。今回の地域振興事業が、今後も継続して実施できるような体制づくりを目指しながら活動していきたいと考えます。

実行委員の皆様、埼玉県障害者スポーツ協会の皆様ありがとうございました。

#### フットサル委員、女子サッカー教室リーダー 野元 政司

短い期間でしたが、様々な状況を想定しながら、参加者が楽しむことができるような教室にと願い、周到な準備をしてきました。なでしこブースに乗って、障害者も学校職員の参加者もあるだろうとの楽観的な見方が一部でありましたが、参加申し込み者数は、締切日にわずか3名でした。原因は、開催内容の周知が各家庭にまで徹底されていなかったことでした。最終的な参加者は19名になりましたが、募集の厳しさを味わいました。しかし、当日は天候に恵まれ、快適な環境の中で教室を開くことができました。障害者の指導は初めてという指導者の方々も、新鮮な気持ちで明るく伸び伸びと指導をして参加者を楽しませてくれました。その中で、いくつもの課題がはっきり見えてきたので、引継ぎをとおして、それ以降の運営改善に生かすことができる

ように努力をしていきました。

実行委員として、「企画」「参加者募集案内」「当日の運営」の3つの大変さと難しさを体験しました。しかし、参加した人たちの笑顔を見て、「やってよかった」と思いました。また、参加者だけでなく付き添いの保護者の方々や教育委員会の方が「また、継続してやってほしい。」と異口同音に語られたことから、地域社会に住んでいる障害者が求めている事の一つはこれなんだという認識を新たにしました。今回、このような交流事業に参画する貴重な機会を与えていただいたことに感謝をしています。

ウォーキング委員 増渕 洋一郎

障害者対象のスポーツイベントなので、安全性が一番気になる要素でした。参加者が安心して運動を楽しむためには、行事の中の具体的な危険性について、事前にスタッフ側が認識しておくことは重要なポイントだと思いました。

参加者が楽しむための様々な具体的なアイデア、工夫を行事の中に加えていくことで、運動そのものを楽しむだけでなく、魅力のある行事として楽しめるものになったと思います。

一般の個人で参加する障害者が少なかったこともあり、障害者と健常者との「ふれあい」、「交流」という点では物足りなかったように思います。自分への反省もこめて、参加者同士の交流を促していく工夫を具体的に考える必要があったと思います。

イベントの周知方法への工夫が必要とは感じましたが、様々な方々と直接お会いして参加への協力を呼びかける作業は重要で、人手と時間がかかっても効果があるように思いました。

行事への協力を多くはできませんでしたが、実行委員として参加させていただいて、企画、運営等についてたいへん勉強になりました。参加者への運動の指導、安全面での配慮、イベントを楽しくするためのアイデア、工夫等、具体的な実践力を備えた指導員が求められているように思いました。

野球教室委員、ウォーキング教室委員 免田 佳子

全てのイベントを終え、痛感することは本事業継続の必要性である。参加者からの継続を希望する声が多かったことはもちろんだが、理由のひとつとして、県内の一部地域でしか開催できなかったことが挙げられる。参加したいと思っても、場所が遠く断念した方もいたのではないだろうか。また、過去にスポーツイベントに参加したことのない方でも、地元での開催となれば参加しやすいだろう。スポーツしたい全ての方が参加したいと思えるような、開催場所や内容を検討し、今後も継続されることを願う。



平成 23 年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」

埼玉県ふれあい地域振興事業 実施要綱

1 目 的

障害のある人と障害のない人がともにスポーツを楽しみ、スポーツをとおした共生社会の実現をめざすとともに、障害者が暮らす身近なスポーツ環境の充実を図ることを目的に、4つの事業を実施する。

とかくスポーツの機会に恵まれない分野についても、積極的な働きかけを行うことで今後の継続的なスポーツへの参加に繋げるとともに、若手障害者スポーツ指導者を中心にした実行委員会を組織し、実際のスポーツ指導現場だけでなく、事業の企画・調整、運営等のマネジメントを担当し幅広いスポーツ振興の担い手を育成することにより、本県における障害者スポーツの一層の推進を図ることを目的とする。

さらに、競技から健康づくり、そしてすべての障害を対象とした事業を展開する中で、一般県民への障害者のスポーツが幅広いものであり、スポーツの共生が可能であることの理解を促進できるものであることを、これらの事業をとおして示すことも本事業の大きなねらいである。

2 主 催

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者スポーツ指導者協議会

3 運 営

埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会

4 後 援

埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、上尾市教育委員会、所沢市教育委員会（サッカー教室）、羽生市教育委員会、富士見市教育委員会

5 協 力

NPO 法人埼玉県ウォーキング協会、学校法人明星学園浦和学院高等学校、浦和レッドダイヤモンズ、レッズランド、株式会社モアスマイルズ、社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会、社団法人埼玉県精神保健福祉協会、社団法人埼玉県手をつなぐ育成会、埼玉県障害者サッカー協会、埼玉県障害者ソフトボール協会（順不同）

6 期 間

平成 23 年 7 月から平成 24 年 1 月まで

7 実施事業、期日、会場等

ねらい：障害のある人と障害のない人がスポーツをとおして交流し、お互いの理解を深めるとともに、障害者のスポーツの進展を図る。その推進役として若手の障害者スポーツ指導員による実行委員会を組織し、事業の企画・調整・運営等のマネジメントを担当することにより、将来の本県における幅広いスポーツ振興のための実務の担い手を育成する。

| 事業              | 日程                                                 | 会場          | 各事業のねらい                                                     | 備考                    |
|-----------------|----------------------------------------------------|-------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------|
| ふれあい地域振興事業実行委員会 | 7月、8月、1月                                           | すこやかプラザ     | 委員11人、スポーツ指導者の自立的活動の促進を図る。                                  | 全体会議<br>3回            |
| ①ふれあい野球教室       | 11月26日(土)                                          | さいたま市営浦和球場  | 障害者と高校生が同じグラウンドに立ち、ボールを通して共生社会の実現を目指す。身体障害者野球の組織化を目指す。      | 募集<br>(予定)<br>40名     |
| ②ふれあいフットサル大会    | 11月5日(土)                                           | レッズランド      | 障害者チームと青少年から高齢者までの健常者チームが同一ルールで競技。共生スポーツのモデル。フットサルの組織化を目指す。 | 募集<br>(予定)<br>36チーム   |
| ③ふれあい女子サッカー教室   | 11月3日(木・祝)<br>11月23日(水・祝)<br>11月27日(日)<br>12月3日(土) | 学校あるいは市の運動場 | 主に特別支援学級に対しサッカーを通してスポーツ全般の啓発を図る。                            | 募集<br>(予定)<br>30人×4地域 |
| ④ふれあいウォーキング     | 11月20日(日)                                          | 大宮氷川神社参道    | 重度・高齢障害を含むすべての障害者が、地域の方々と一緒に歩くことで、将来的な共生事業のきっかけづくりとする。      | 募集<br>(予定)<br>40名     |

## 8 対象者

- ①野球に興味のある障害者と高校野球部の選手(肢体・聴覚・知的・精神)
- ②フットサルに興味のある障害者(肢体・知的・聴覚・精神および一般の青少年から高齢者まで)
- ③サッカーに興味がある特別支援学級あるいは特別支援学校に在籍している女子生徒(肢体・知的)
- ④すべての障害者および地域の方々

## 9 実施方法

本事業においては、障害者スポーツ指導者が中心になって全体の「実行委員会」を設置し、4事業それぞれに責任者を配置し、事業計画の立案やマネジメント業務を担当することとする。実行委員会においては、講師を招いてのスポーツマネジメント研修を実施し、県内のスポーツ環境の実態を理解しながら事業の企画力や実践力を高め実際の実務に役立てることとする。また、各事業については、実行委員及び各競技の経験がある指導者が各事業を担当し、運営要項の作成や各種依頼文の作成及び交渉を行い、運営にあたる。またスポーツ協会は必要に応じ助言を行い事業を補佐する。

## 10 実行委員の募集について

埼玉県障害者スポーツ指導者協議会に所属するスポーツ指導者を募集し、実行委員会を組織する。

## 11 健康、安全管理

## 12 傷害保険の加入

## 13 事務局

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

## 14 その他

### (1) 写真等の使用について

大会結果や本事業で撮影する写真等は、埼玉県障害者スポーツ協会ホームページ等に掲載する場合及び障害者のスポーツに関する広報用として使用場合があります。また、事業当日、テレビ・新聞等の報道機関が来場することが予測され、写真、映像がテレビ・新聞等で報道されることがありますので、ご了承のうえ参加してください。

### (2) この要綱に定めるもののほか、各事業の実施に関し必要な事項は別に定める。



## ふれあい野球教室実施要項

### 1 目 的

障害のある人と障害のない人がともに野球を通じてふれあい、もってスポーツをとoshita 共生社会の実現を目指すとともに、地域の一体感並びに活力の醸成及び身近なスポーツ環境の充実を図ることを目的とする。

### 2 主 催

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者スポーツ指導者協議会

### 3 運 営

埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会

### 4 協 力

学校法人明星学園浦和学院高等学校

### 5 後援

埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、上尾市教育委員会、羽生市教育委員会、富士見市教育委員会

### 6 対 象

- (1) 障害（肢体・聴覚・知的・精神）のある方で、野球を楽しみたい人、興味のある人
- (2) 小学 5 年生以上

### 7 指導者

学校法人明星学園浦和学院高校野球部

### 8 日 時

平成 23 年 11 月 26 日（土） 13：00～ 受付開始 16：00～終了

※雨天の場合は浦和球場会議室で野球教室を開催します。

### 9 会 場

さいたま市営浦和球場（埼玉県さいたま市元町 1-29-10）

アクセス：JR 京浜東北線 北浦和駅から徒歩 15 分

JR 北浦和駅東口から「グランド経由浦和駅行」バスにて、「総合グランド前」下車、徒歩 1 分。所用時間約 20 分

## 10 プログラム

「高校球児と楽しく野球を … We are the one 」をコンセプトに実施します。(主催者が用意した軟球 A 号を使用します。)

- ・投球、打撃、守備の基本
- ・打撃、守備の実践
- ・高校球児のデモンストレーション
- ・ふれあい交流会

※プログラムは一部変更する場合があります。

## 11 申し込みおよび参加方法

参加申込書に必要事項を記入し、10月31日(月)までに郵送またはファックスにて一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会に申し込んでください。ただし、ファックスの場合、送信後に電話で確認をいれてください。

## 12 費用

無料

## 13 服装

ユニフォーム、ジャージ、運動靴等できるだけ野球のできる服装をお願いします。帽子もご用意ください。また、グローブ、バッドをお持ちの方はご持参ください。(名前等目印をつけてください。)

## 14 健康・安全管理

参加者は、各自の責任において健康管理し、自己責任においてご参加ください。

## 15 傷害保険の加入

主催者において、参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入する。  
＜保障内容＞

通院時：1日 1,500 円、入院時：1日 3,000 円、死亡時：200 万円

## 16 その他

ふれあい野球教室において撮影する写真は、当事業の報告書、主催者のホームページや会報に掲載、あるいは障害者のスポーツの広報用として使用することがあります。また、教室当日にテレビや新聞等の報道機関が来場することが予想され、写真、映像が新聞等で報道されることがありますので、ご了承のうえご参加ください。

### 問い合わせ・申し込み先

一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会（担当：松本、新井）

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124 埼玉県大宮合同庁舎3階

電話：048-650-0170 FAX：048-650-0171

HP アドレス <http://sainokuni-sasa.or.jp>

## ふれあい野球教室 【参加申込書】

(平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」)

|                                                                                                                 |     |                                                                                                 |      |                     |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------|--|
| ふりがな                                                                                                            |     |                                                                                                 | 性別   | 男 ・ 女               |  |
| 氏 名                                                                                                             |     |                                                                                                 | 生年月日 | T・S・H 年<br>月 日 ( 歳) |  |
| 住 所                                                                                                             | 〒   |                                                                                                 |      |                     |  |
|                                                                                                                 | Tel |                                                                                                 |      | Fax                 |  |
| <b>障害について</b><br>(あてはまるものに○をつけてください)<br><br>※肢体不自由の方は障害の状態についてご記入をお願いします。<br>※聴覚障害の方は手話通訳の「要・不要」いずれかに○をつけてください。 |     | 1、肢体不自由<br>【障害の状態】<br><br>2、聴覚障害<br>【手話通訳 要 ・ 不要】<br><br>3、知的障害<br><br>4、精神障害                   |      |                     |  |
| <b>参加時に使用する補装具等について</b><br>(あてはまるものに○をつけてください)                                                                  |     | 1、使用なし                      2、車椅子                      3、杖<br><br>4、その他【                      】 |      |                     |  |
| <b>野球・ソフトボール経験について</b><br>(あてはまるものに○をつけてください)                                                                   |     | 1、野球      2、ソフトボール      3、経験なし                                                                  |      |                     |  |
| 特記事項                                                                                                            |     |                                                                                                 |      |                     |  |
| ※運動・集団活動を実施するにあたって注意事項などあれば記載してください。                                                                            |     |                                                                                                 |      |                     |  |

※ 申込締切：平成23年10月31日（月） 必着

※ この【参加申込書】に記入された個人情報については、業務運営に必要と認められる目的以外には使用しません。

## ふれあいフットサル大会実施要項

### 1 目 的

障害のある人と障害のない人がフットサル競技を通じてともに楽しみ、スポーツをとoshita 共生社会実現を目指すとともに、障害のある人が暮らす身近なスポーツ活動への参加機会の拡大や活動環境の充実を図ることを目的とする。

### 2 主 催

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者スポーツ指導者協議会

### 3 運 営

埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会

### 4 後 援

埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、上尾市教育委員会、羽生市教育委員会、富士見市教育委員会

### 5 協 力

浦和レッドダイヤモンズ、レッズランド、埼玉県障害者サッカー協会

### 6 日 時 \*雨天中止

平成 23 年 11 月 5 日（土）      8 時 45 分～ 受付開始  
                                         9 時 00 分～ 代表者会議  
                                         9 時 15 分～ 開会式  
                                         10 時 00 分～ 試合開始 ～16 時 30 分終了予定

### 7 開催地

「レッズランド内フットサルコート \*人工芝」  
〒338-0825 さいたま市桜区下大久保 1771

### 8 競技種目およびチーム構成

#### (1) 競技区分

- ① 中学生以下の部（障害あり） ..... 3 チーム
- ② 高校生以上の部（障害あり） ..... 9 チーム
- ③ 小学生の部（障害なし） ..... 6 チーム
- ④ 一般の部（障害なし） ..... 6 チーム
- ⑤ ふれあい MIX の部（混合） ..... 12 チーム

注) ここでいう「障害あり」は、肢体障害（立位）、聴覚障害、知的障害、精神障害とする。

#### (2) チーム構成

- ① 中学生以下の部（障害あり）  
中学生以下の障害のある選手で構成されている 5 名以上のチームで、女子の出場も可とする。

② 高校生以上の部（障害あり）

高校生以上の障害のある選手で構成されている 5 名以上のチームで、女性の出場も可とする。

③ 小学生の部（障害なし）

小学生の選手で構成されている 5 名以上のチームで、女子児童の出場も可とする。

④ 一般の部（障害なし）

中学生以上の選手で構成されている 5 名以上のチームで、女性の出場も可とする。

⑤ ふれあい MIX の部（障害ある・ない混合）

男性および女性で構成されている 5 名以上のチームで、且つ当該試合中は障害のある選手 2 名と女性選手 1 名の計 3 名以上が出場できるチーム構成であることとする。

注) エントリーについては、各区分 1 チームとし、同区分に複数のエントリーは認めません。

9 競技規則 \*詳細は、別紙「ふれあいフットサル大会ローカルルール」参照

① 競技は JFA フットサル競技規則をベースにしたローカルルールを適用します。

② ピッチサイズは 40m×20m のフットサルコートを使用します。

③ ボールは、フットサルボールを使用します。ただし、小学生の部（障害なし）については、小学生用のボール（軽量ボール 340g～380g）を使用します。

③ 交代要員の選手数の制限は設けません。

④ 選手は、ソックスとすね当てを必ず着用してください。

⑤ サッカーシューズについては、靴底がゴム製でポイントのない（凹凸のない）平らなものとなります。

⑥ 当該チームの話し合いにより、一部競技規則を緩和することもあります。

10 大会方法

① 最大参加チーム数は全体で 36 チームとします。

② 障害のあるチームについては、それぞれの障害によってリーグ（3 チーム）に分けます。ただし、決勝トーナメントは行いません。

③ 申し込み状況によっては、競技種目の参加チーム数が増減する場合があります。

④ 試合時間は、5～7 分ハーフを予定していますが、詳細については参加チーム数により主催者側で決定します。

⑤ 最大参加チーム数を超えた場合は抽選となります。

11 勝 敗

勝敗は、全参加チーム（①～⑤の全参加チーム）を区分毎 3 グループ程度に振り分け、それぞれの区分毎の対戦結果による総合点で決めます。

順位の決定は、勝点、得失点差、総得点、対戦の成績の順により決定します。

（勝：3、負：0、分：1）

12 申し込みおよび参加方法

別紙「ふれあいフットサル大会参加申込書」に必要事項を記入し、10 月 17 日（月）までに、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会に、郵送またはファックスで申し込んでください。ただし、ファックスの場合、送信後に電話で確認を入れてください。

13 費用

無料

14 健康・安全管理

参加者は、各自の責任において健康管理し、自己責任において参加することとする。

15 傷害保険の加入

主催者において、参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入する。

<保障内容>

通院時：1日 1,500 円、入院時 1日 3,000 円、死亡時：200 万円

16 その他

＊ フットサル大会において撮影する写真は、当事業の報告書、主催者のホームページや会報に掲載、あるいは障害者のスポーツの広報用として使用することがある。また、大会当日にテレビや新聞等の報道機関が来場することが予想され、写真、映像が新聞等で報道されることがあるので、予めご了承のうえご参加ください。

**問合せ・申込先**

一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会（担当：優、松本）

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 1-124 埼玉県大宮合同庁舎 3 階

電話：048-650-0170 FAX：048-650-0171

H P アドレス <http://sainokuni-sasa.or.jp> E-mail アドレス 2004@sainokuni-sasa.or.jp



## ふれあいフットサル大会のローカルルール

競技は、2011－2012(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」をベースに行なうが、以下の点に留意下さい。

### 1 ピッチとボール

- ① ピッチサイズは、40m×20m のフットサルコートを使用。
- ② ボールは、フットサルボールを使用します。ただし、小学生の部（障害なし）については、小学生用のボール（軽量ボール 340g～380g）を使用する。

### 2 競技者（選手）の数

- ① 試合は、5人以下の競技者からなる2つのチームによって行う。チームの競技者のうち一人はゴールキーパーとする
- ② ただし、何らかの理由で5人に満たない場合は、他のチームから補充し対戦できるよう配慮する。

### 3 交代要員

- ① 交代要員の選手数は制限しない。

### 4 選手が着用する用具

- ① ソックスとすね当ては、必ず着用すること。
- ② シューズは、靴底がゴム製でポイントのない（凹凸のない）平らなものとしします。
- ③ ユニフォームまたはそれに代わる物を着用してください。ただし、キーパーは色違いの服であること。
- ④ 着用するものは対戦相手と同じ色の場合やない場合は、主催者側で用意した色違いのビブスを着用する。

### 5 試合時間

- ① 5～7分ハーフを予定しているが、出場チームにより主催者側で当日までに決定する。ハーフタイムは、1分間とし延長戦は行わない。
- ② タイムアウトの時間はとらない。

### 6 壁なしフリーキックと4秒ルール

- ① 一般の部以外は、「壁なしフリーキック」および「4秒ルール」は適用しない。

#### フットサルの試合に始めて参加される方へ

#### ～サッカーとフットサルの違い～

- 1 ショルダーチャージとスライディングは禁止です。反則行為として直接フリーキックになります。
- 2 サッカーでのゴールキックは、フットサルは「ゴールクリアランス」にあたります。クリアしたボールがノーバウンドでハーフウエーラインを越えたら、ハーフウエーラインの任意の地点から蹴る間接フリーキックが相手チームに与えられます。

**ふれあいフットサル大会 参加申込書**  
 (平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」)

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| チーム名           | (ふりがな)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 競技区分<br>(○)で囲む | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>① 中学生以下の部(障害あり)</span> <span>② 高校生以上の部(障害あり)</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>③ 小学生の部(障害なし)</span> <span>④ 一般の部(障害なし)</span> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">⑤ ふれあいMIXの部(混合)</div> |

<連絡先>

|             |   |     |  |
|-------------|---|-----|--|
| 連絡責任者<br>氏名 |   | 電話  |  |
|             |   | FAX |  |
| 住所          | 〒 |     |  |
| 緊急連絡先(携帯電話) |   |     |  |

<メンバー表>

|    |      |  |    |     |    |   |    |                       |
|----|------|--|----|-----|----|---|----|-----------------------|
| 1  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 2  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 3  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 4  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 5  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 6  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 7  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 8  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 9  | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |
| 10 | ふりがな |  | 性別 | 男・女 | 年齢 | 歳 | 障害 | 肢体(立位)・聴覚・知的<br>精神・なし |
|    | 氏名   |  |    |     |    |   |    |                       |

11名以上の場合は申込書をコピーしてご使用ください。

平成 23 年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」

ふれあい女子サッカー教室実施要項

1 目 的

障害のある児童・生徒の体力向上や地域でのスポーツ活動の推進を図るため、元女子サッカー日本代表選手によるサッカー教室を開催し、女子のスポーツ活動を普及させるとともに、スポーツをととして特別支援学級の児童生徒が地域での繋がりを深め、今後のスポーツ活動への参加機会の拡大を図ることを目的とする。

2 主 催

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者スポーツ指導者協議会、

3 運 営

埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会

4 後援

埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、上尾市教育委員会、所沢市教育委員会、羽生市教育委員会、富士見市教育委員会

5 会場と開催日時 ※雨天の場合には、体育館で行います。

|       | 開催日             | 開催地  | 会 場                   | 住 所           |
|-------|-----------------|------|-----------------------|---------------|
| 第 1 回 | 11 月 3 日 (木・祝)  | 上尾市  | 県立上尾かしの木特別支援学校 校庭     | 上尾市平塚 1281-1  |
| 第 2 回 | 11 月 23 日 (水・祝) | 所沢市  | 国立障害者リハビリテーションセンター運動場 | 所沢市並木 4-1     |
| 第 3 回 | 11 月 27 日 (日)   | 富士見市 | 富士見市立諏訪小学校校庭          | 富士見市鶴間 1932-1 |
| 第 4 回 | 12 月 3 日 (土)    | 羽生市  | 羽生市立岩瀬小学校             | 羽生市上岩瀬 1756   |

6 対 象

特別支援学級あるいは特別支援学校に在籍している女子生徒（肢体・知的）。  
男子の参加も可能ですが、女子が参加できるよう声掛けをお願いします。  
（開催地以外の市の特別支援学級に在籍している方も参加できます）

7 指導者

- 北本綾子（元サッカー女子日本代表選手、元浦和レッズレディース）
- 木原 梢（元浦和レッズレディース）

8 当日スケジュール（各開催地共通）

受付 9 時 30 分

開始 10 時

顔合わせゲーム・・・準備運動・・・ボールと遊ぼう・・・楽しく“サッカー”・・・整理運動  
記念写真撮影・・・12 時解散

年齢や体力、障がいの状況によりグループ編成をします。サッカーが初めての人やスポーツが苦手な人も大丈夫！

## 9 申し込みおよび参加方法

### (1) 参加申込者

様式 1 (参加申込書) に必要事項を記入し、通学している学校単位でお申込みください。

### (2) 申し込みを受けた学校

様式 2 (とりまとめ表) を作成の上、参加申込者から提出された様式 1 を添付し、郵送あるいはファックスにて、所定の締切日までに事務局にお申込みください。

### (3) 申込み締切り

|       | 開催日             | 開催地  | 会 場                | 申込締切り日        |
|-------|-----------------|------|--------------------|---------------|
| 第 1 回 | 11 月 3 日 (木・祝)  | 上尾市  | 県立上尾かしの木特別支援学校     | 10 月 20 日 (木) |
| 第 2 回 | 11 月 23 日 (水・祝) | 所沢市  | 国立障害者リハビリテーションセンター | 11 月 9 日 (水)  |
| 第 3 回 | 11 月 27 日 (日)   | 富士見市 | 富士見市立諏訪小学校         | 11 月 14 日 (月) |
| 第 4 回 | 12 月 3 日 (土)    | 羽生市  | 羽生市立岩瀬小学校          | 11 月 18 日 (金) |

## 10 費 用

無料

## 11 服装と持ち物

運動ができる靴と服装でご参加ください。タオルや飲み物もご用意ください。

体育館用運動靴もご用意ください。 (寒い場合あるいは雨天の場合は体育館で実施)

## 12 健康・安全管理

参加者は、各自の責任において健康管理し、自己責任において参加してください。

## 13 傷害保険の加入

主催者において、参加者を被保険者とした普通傷害保険 (レクリエーション保険) に加入する。

<保障内容> 通院時 : 1 日 1,500 円、入院時 : 1 日 3,000 円、死亡時 : 200 万円

## 14 その他

(1) 当日の集合、および解散は、保護者の引率をお願いいたします。

(2) サッカー教室において撮影する写真は、当事業の報告書、主催者のホームページや会報に掲載、あるいは障害者スポーツの広報用として使用することがあります。また、教室当日にテレビや新聞等の報道機関が来場することが予想され、写真、映像が新聞等で報道されることがあるので、ご了承のうえご参加ください。

### 問合せ・申込先

一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会 (担当 : 松本、新井)

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 1-124 埼玉県大宮合同庁舎 3 階

電話 : 048-650-0170

FAX : 0048-650-0171

e-mail : 2004@sainokuni-sasa.or.jp

HP アドレス <http://sainokuni-sasa.or.jp>

様式1

No.

## ふれあい女子サッカー教室【参加申込書】

(平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」)

|             |                                             |      |                              |
|-------------|---------------------------------------------|------|------------------------------|
| 学校名         |                                             | 性別   | 1. 女      2. 男               |
| フリガナ        |                                             | 生年月日 | 平成    年    月    日<br>(    歳) |
| 氏名          |                                             |      |                              |
| 住所          | 〒<br><br>電話 (    )    —    FAX (    )    —  |      |                              |
| 在籍          | 1. 特別支援学級   2. 特別支援学校                       | フリガナ |                              |
|             | 3. その他                                      | 保護者  |                              |
| 参加希望<br>開催地 | 1. 上尾市      2. 所沢市      3. 富士見市      4. 羽生市 |      |                              |
| 特記事項        | * 運動・集団活動を実施するにあたって注意事項などあれば記載して下さい。        |      |                              |

この【参加申込書】に記入された個人情報については、業務運営に必要と認められる目的以外には使用しません。

様式2

**ふれあい女子サッカー教室【団体総括表】**

(平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」)

|     |  |
|-----|--|
| 学校名 |  |
|-----|--|

|               |                                       |     |  |
|---------------|---------------------------------------|-----|--|
| 連絡責任者<br>氏名   | ふりがな                                  |     |  |
| 連絡責任者の<br>所属名 |                                       |     |  |
| 住 所           | 〒                                     |     |  |
| 電 話           |                                       | FAX |  |
| E-mail        |                                       |     |  |
| 参加希望<br>開催地   | 1. 上尾市    2. 所沢市    3. 富士見市    4. 羽生市 |     |  |

**申込数**

|              |   |
|--------------|---|
| 参加申込数        | 名 |
| 先生・付添者数(見込み) | 名 |

**交通手段(利用数の見込みを記入してください)**

|             |   |
|-------------|---|
| 乗用車         | 台 |
| 乗用車(車椅子使用者) | 台 |
| バス          | 台 |



## ふれあいウォーキング実施要項

### 1 目 的

スポーツをとoshita 共生社会の実現をめざすとともに、障害者が暮らす身近なスポーツ環境の充実を図るため、障害のある人と地域住民がともにウォーキングすることをとoshite、ウォーキングの楽しさを体験するとともに、交流を深め、今後のスポーツ活動への参加機会の拡大を図ることを目的とする。

### 2 主 催

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者スポーツ指導者協議会

### 3 運 営

埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会

### 4 後 援

埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、上尾市教育委員会、羽生市教育委員会、富士見市教育委員会

### 5 協 力

NPO 法人埼玉県ウォーキング協会

### 6 日 時

平成 23 年 11 月 20 日（日）雨天の場合は、内容を変えて実施。

### 7 内 容

日本一長い「大宮氷川神社の参道」をウォーキングします。ケヤキ並木の下に歩道が整備されており、車いすでも安心して参加できます。

さいたま新都心駅（京浜東北線、高崎線、宇都宮線停車）から氷川神社まで約 2.5km、氷川神社から大宮公園駅までは約 1km で、全行程 3.5km を歩きます（基本コース）

### 8 対 象

- （1）障害のある方で、半日程度の歩行（車椅子移動）が可能な方とその家族
- （2）障害者と交流しながらウォーキングを楽しみたい人
- （3）40 人程度

### 9 日程

- （1）基本コース 集合： 9:30 さいたま新都心駅 改札口前（外）

解散：12:30 頃 大宮公園駅

|                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:30 開始式（グループ分け）—9:50 グループごとに出発—（0.5km）— 一の鳥居—（1.0km）— 平成広場（全員での集合写真の撮影）— 二の鳥居— 三の鳥居— 氷川神社（参拝）—（0.3km）—（大宮公園小動物園・大休憩・解散式）—（0.7km）—大宮公園駅（東武野田線）解散 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(2) 特別コース (自家用車で、大宮合同庁舎へ集合)

電車での車椅子移動に不慣れな方。全行程の歩行(車椅子走行)に自信がなく自動車で集合したい方。(あらかじめ駐車券を発行しますので、申し込みのない方は駐車できません)

集合：9:30 埼玉県大宮合同庁舎 駐車場

解散：13:00 頃 合同庁舎

9:30 開始式(グループ分け) — 9:50 グループごとに出発 — (0.8km) — 平成広場(基本コースグループと合流、全員での集合写真の撮影) — (0.6km) — 氷川神社(参拝) — (0.3km) — 大宮公園小動物園(大休憩・解散式) — 往路を戻る — 合同庁舎(解散) 13:00 頃

10 申し込みおよび参加方法

(1) 参加申込書【参加申込書(1): 障害のある方 参加申込書(2): 障害者と交流しながらウォーキングを楽しみたい人】に必要事項を記入し、10月31日(月)までに、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会に、郵送あるいはファックスで申し込んでください。ただし、ファックスの場合、送信後に電話で確認を入れてください。

(2) 参加者には、事前に「参加のしおり」をお送りします。

11 費用

無料

12 雨天の場合

鉄道博物館を予定していますが、利用料 800 円(手帳所持者と付添 1 名)と交通費(新都心駅から 310 円)がかかります。集合時間・場所は、晴天時と変わりません。解散は午後 3 時頃になります。特別コース参加の方は現地集合(時間は追ってお知らせします)。

13 健康・安全管理

参加者は、各自の責任において健康管理し、自己責任において参加してください。

14 傷害保険の加入

主催者において、参加者を被保険者とした普通傷害保険(レクリエーション保険に加入する。

<保障内容>

通院時：1 日 1,500 円、入院時：1 日 3,000 円、死亡時：200 万円

15 その他

(1) ウォーキングにおいて撮影する写真は、当事業の報告書、主催者のホームページや会報に掲載、あるいは障害者のスポーツの広報用として使用することがあります。また、当日にテレビや新聞等の報道機関への周知を行います。写真、映像が新聞等で報道されることがありますので、ご了承のうえご参加ください。

問合せ・申込先

一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会 (担当：優、小島)

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 1-124 埼玉県大宮合同庁舎 3 階

電話：048-650-0170 FAX：048-650-0171

HP アドレス <http://sainokuni-sasa.or.jp>

平成23年度ふれあいウォーキング 参加申込書(1)  
(平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」)

|             |                                       |     |                     |      |                  |     |    |   |
|-------------|---------------------------------------|-----|---------------------|------|------------------|-----|----|---|
| 参<br>加<br>者 | フリガナ                                  |     | 性別                  | 男    | 生<br>年<br>月<br>日 | S・H | 年  |   |
|             | 氏 名                                   |     |                     | 女    |                  | 月   | 日  | 才 |
|             | 障害又は合併症について<br>(分かりやすくお書きください)        |     |                     |      |                  |     |    |   |
|             | 住 所                                   | 〒 - |                     |      |                  |     |    |   |
|             | 電話番号                                  | ( ) |                     | 携帯電話 | ( )              |     |    |   |
|             | 集 合 場 所 どちらかに○<br>(原則としてさいたま新都心駅集合です) |     | さいたま新都心駅 ・ (大宮合同庁舎) |      |                  |     |    |   |
|             | 雨天の場合(鉄道博物館)                          |     | 参加する 参加しない          |      |                  |     |    |   |
|             | 緊 急 連 絡 先                             |     | 氏名                  |      |                  |     | 続柄 |   |
|             |                                       |     | 連絡先                 | ( )  |                  |     |    |   |
|             | 同伴者の有無                                |     | 有 ・ 無               |      |                  |     |    |   |

※同伴者記入欄

|   |      |    |               |     |
|---|------|----|---------------|-----|
| ① | フリガナ | 続柄 | 連絡先<br>(携帯電話) | ( ) |
|   | 氏 名  |    |               |     |
| ② | フリガナ | 続柄 | 連絡先<br>(携帯電話) | ( ) |
|   | 氏 名  |    |               |     |

※グループ編成の参考にするため、参加者は以下の質問にお答えください。

|                                                                                                        |                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 歩行ですか？車椅子ですか？                                                                                          | 歩行 ・ 車いす(手動・電動) |
| 日常的に、屋外の歩行(車椅子走行)をしていますか？                                                                              | はい いいえ          |
| ひとりで歩行(車椅子走行)をしていますか？                                                                                  | はい ・ いいえ        |
| 体力はある方ですか？                                                                                             | はい ・ いいえ        |
| 現在、医療機関にかかっていますか？                                                                                      | はい ・ いいえ        |
| ◎医療機関にかかっている場合、病気・障害の状態を具体的に教えてください。                                                                   |                 |
| 特に、ウォーキングのリーダーに知っておいてほしいことはありますか？                                                                      | ある ・ ない         |
| ◎ある場合(自由にご記入ください。)                                                                                     |                 |
| <br>埼玉県のマスコットコバトン |                 |

ご記入の上、下記宛先までFAXまたは郵送にて平成23年10月31日(月)までにお申し込みください。

**一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会**

FAX 048-650-0171

(※FAXでお申し込みの場合は、確認のお電話をお願いします。)

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124 埼玉県大宮合同庁舎3階

平成23年度ふれあいウォーキング 参加申込書(2)  
(平成23年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」)

|             |              |                               |     |      |                  |     |   |   |
|-------------|--------------|-------------------------------|-----|------|------------------|-----|---|---|
| 参<br>加<br>者 | フリガナ         |                               | 性別  | 男    | 生<br>年<br>月<br>日 | S・H | 年 |   |
|             | 氏 名          |                               |     | 女    |                  | 月   | 日 | 才 |
|             | 住 所          | 〒 -                           |     |      |                  |     |   |   |
|             | 電話番号         | ( )                           |     | 携帯電話 |                  | ( ) |   |   |
|             | 集 合 場 所      | どちらかに○<br>(原則としてさいたま新都心駅集合です) |     |      |                  |     |   |   |
|             | 雨天の場合(鉄道博物館) | 参加する                          |     |      | 参加しない            |     |   |   |
|             | 緊 急 連 絡 先    | 氏名                            |     |      |                  | 続柄  |   |   |
|             |              | 連絡先                           | ( ) |      |                  |     |   |   |
| 同伴者の有無      | 有 ・ 無        |                               |     |      |                  |     |   |   |

※同伴者記入欄

|   |      |    |               |     |
|---|------|----|---------------|-----|
| ① | フリガナ | 続柄 | 連絡先<br>(携帯電話) | ( ) |
|   | 氏 名  |    |               |     |
| ② | フリガナ | 続柄 | 連絡先<br>(携帯電話) | ( ) |
|   | 氏 名  |    |               |     |

※グループ編成の参考にするため、参加者は以下の質問にお答えください。

|                                                           |          |
|-----------------------------------------------------------|----------|
| 体力はある方ですか？                                                | はい ・ いいえ |
| 現在、医療機関にかかっていますか？                                         | はい ・ いいえ |
| ◎医療機関にかかっている場合、病気・障害の状態を具体的に教えてください。                      |          |
| 特に、ウォーキングのリーダーに知っておいてほしいことはありますか？<br>(◎ある場合(自由にご記入ください。)) | ある ・ ない  |

※今後の協会事業の参考にするため、ご記入ください。

|                                      |                                                                                                                       |
|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| この事業をどこで知りましたか？                      | チラシ ・ 知人に誘われて ・ その他( )                                                                                                |
| 障害者との活動は、初めてですか？                     | はい ( )<br>いいえ (どのような場面で一緒に活動していますか？)                                                                                  |
| 障害者スポーツ協会への要望やご意見がありましたら、ご自由にご記入ください | <br><small>埼玉県のマスコットコバトン</small> |

ご記入の上、下記宛先までFAXまたは郵送にて平成23年10月31日(月)までにお申し込みください。

**一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会**

FAX 048-650-0171

(※FAXでお申し込みの場合は、確認のお電話をお願いします。)

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124 埼玉県大宮合同庁舎3階

平成 23 年度埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会  
名 簿

|       | 氏名    | 指導者資格                    |
|-------|-------|--------------------------|
| 実行委員長 | 河野 章  | 上級障害者スポーツ指導員、<br>スポーツコーチ |
| 実行委員  | 岩渕 典仁 | 上級障害者スポーツ指導員、<br>スポーツコーチ |
| 実行委員  | 上原久美子 | 初級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 大久保春美 | 上級障害者スポーツ指導員、<br>スポーツコーチ |
| 実行委員  | 上 良弘  | 上級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 狩野 峻亮 | 初級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 小林 孝次 | 初級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 白石三重子 | 上級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 野元 政司 | 初級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 増渕洋一郎 | 初級障害者スポーツ指導員             |
| 実行委員  | 免田 佳子 | 中級障害者スポーツ指導員             |

平成23年度 埼玉県ふれあい地域振興事業  
参加者・スタッフ（障害者スポーツ指導者）

# 募 集

障害のある人と障害のない人がともにスポーツを楽しみ、スポーツをととした共生社会の実現をめざすとともに、障害者が暮らす身近なスポーツ環境の充実を図ることを目的に、4つの事業を実施します。

## ふれあいフットサル大会

対象者：①中学生以下の部（障害あり）  
②高校生以上の部（障害あり）  
③小学生の部（障害なし）  
④一般の部（障害なし）  
⑤ふれあいMIXの部（混合）  
会 場：LESSランド  
日 時：11月5日（土）9:00～16:30  
（締切日：10月17日）  
募集チームは全部門で36チームです。  
多い場合は抽選になります。

## ふれあい野球教室

対象者：野球に興味のある障害者  
（肢体・聴覚・知的・精神）  
講 師：浦和学院高等学校野球部  
会 場：さいたま市営浦和球場  
日 時：11月26日（土）  
13:00～16:00  
（締切日：10月31日）

## ふれあいウォーキング

対象者：すべての障害者および地域の皆さん、  
車椅子での参加も可。  
内 容：日本一長い「大宮氷川神社の  
参道」を歩きます  
日 時：11月20日（日）9:30～12:30  
（締切日：10月31日）

## ふれあい女子サッカー教室

対象者：特別支援学級あるいは特別支援学校  
に在籍している女子生徒  
講 師：元サッカー女子日本代表選手他  
日時と開催地  
①上尾市 11月3日（木・祝）9:30～12:00  
県立上尾かしの木特別支援学校  
②所沢市 11月23日（水・祝）9:30～12:00  
国立障害者リハビリテーションセンター  
③富士見市 11月27日（日）9:30～12:00  
富士見市立諏訪小学校  
④羽生市 12月3日（土）9:30～12:00  
羽生市立岩瀬小学校

**主 催** 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者スポーツ指導者協議会

**運 営** 埼玉県ふれあい地域振興事業実行委員会

**後 援** 埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、上尾市教育委員会、所沢市教育委員会（サッカー教室）  
羽生市教育委員会、富士見市教育委員会

この事業は、平成23年度国庫補助事業障害者スポーツ振興モデル事業として実施するもので、障害者スポーツ指導者によって企画・運営されます。

### 問合せ先 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 1-124 埼玉県大宮合同庁舎 3 階  
tel 048-650-0170 fax 048-650-0171 e-mail 2004@sainokuni-sasa.or.jp  
HPアドレス <http://sainokuni-sasa.or.jp>





# ■ ふれあい女子サッカー教室

県障害者スポーツ協会は県ふれあい地域振興事業の「ふれあい女子サッカー教室」の参加者を募集している。

特別支援学級、特別支援学校に在籍している女子生徒を対象に、なでしこJAPANと浦和レッズレディースの元選手らが指導する。23日・所沢市の国立障害者リハビリテーションセンター（9日締め切り）、27日・富士見市の市立諏訪小学校（14日同）、12月3日・

羽生市の市立岩瀬小学校（18日同）。時間はいずれも午前9時半から正午。申し込み・問い合わせなどは、同協会（048・650・0170）へ。

平成 23 年 11 月 9 日 読売新聞



3日上尾市で行われた「ふれあい女子サッカー」の参加者たち。参加を希望する方は、170埼玉県障害者スポーツ協会（048・650・0170）まで、22日（火）まで受け付ける。▲

障害者と一緒に汗を流そう  
「ふれあい女子サッカー教室」  
特別支援学級あるいは特別支援学校に在籍している女子生徒を対象に「ふれあい女子サッカー教室」（県障害者スポーツ協会・県障害者スポーツ指導者協議会主催、市教育委員会後援）が、11月23日（水・祝）、並木4の国立障害者リハビリテーションセンターで開催される。  
この教室は、スポーツを通して障害のある児童生徒が地域でのつながりを深め、今後のスポーツ活動への参加機会の拡大をはかることを目的に、県内4か所で実施される。ボールと遊びながら楽しいサッカーを、北本綾子さん（元浦和女子日本代表）と木原梢さん（元浦和レッドダイヤモンズ・レディース選手）が指導する。

平成 23 年 11 月 18 日 市民新聞 所沢スポーツ

## 障害者スポーツ 日常的に



元浦和レッズレディースの森本麻衣子さん（左から2人目）らとジャンケンゲームを楽しむ子どもたち。3日午前、上尾市の県立上尾かしの木特別支援学校

### 今月からふれあい教室

スポーツを通じて障害者・障害者の共生社会を目指す県障害者スポーツ協会と同指導者協会は、今月から来月にかけて、県内各ふれあい地域振興事業を行っている。同協会が、日本障害者スポーツ協会の「地域における障害者スポーツ振興事業」でモデル団体に指定されたのを機に企画したもので、女子サッカーの元プロ選手や浦和学院高校の野球部員らを抱いて交流を図っている。（横井裕一）

3日、上尾市の県立上尾かしの木特別支援学校で行われた「ふれあい女子サッカー教室」には、県内の特別支援学級・学校に通う児童、生徒ら20人と、日本障害者スポーツ協会が公認する障害者スポーツ指導者12人が参加。この日は、元浦和レッズレディースの北本綾子さん、木原梢さん、森本麻衣子さんの3人がコーチとして招かれ、顔合わせのジャンケンゲームやボールを使った遊び、2チームに分かれてのゲームなどを楽しんだ。

### 元女子サッカー選手と交流 上尾

上尾市の小学8年生の折井通さん（8）は「10本シュートを打った」と誇らしげ。母の和菜さん（55）は「元プロの方に教えてもらったことで、もっと上達したい」と気持ちを込めて話している。機会があれば、また参加したいと話した。

県障害者スポーツ協会によると、障害者スポーツ指導者は現在、全国で約2千人が登録されている。県と市には約1000人が登録しているが、昨年実際に活動したのは約60人程度という。

同協会の松本洋副会長は「指導者が活躍できる場はまだ少ない。障害者スポーツが地域で日常的に行われるようになり、ふれあいの場が増えれば」と期待を込めた。

今後、女子サッカーの他に、フットサル、ウオーキング、野球の4事業が行われる。ウオーキングと野球については、10日まで参加を受け付けている。

問い合わせは、県障害者スポーツ協会（048・650・0170）へ。

平成 23 年 11 月 5 日 埼玉新聞

# 打って投げて心寄せ



浦学野球部員が指導

高校野球で県内屈指の強豪・浦和学院の野球部員が、障害者を指導する「ふれあい野球教室」（県障害者スポーツ協会など主催）が26日、さいたま市浦和球場であった。キャッチボールやノック、ティードラッグなど一緒に汗を流し、交流を深めた。

手話を通じてボールの捕り方を指導する  
野球部員（中央）＝さいたま市浦和区

## 障害者、笑顔でプレー

県ふれあい地域振興事業の一環、障害者がスポーツを楽しむ「ふれあい野球教室」（県障害者スポーツ協会など主催）が26日、さいたま市浦和球場であった。キャッチボールやノック、ティードラッグなど一緒に汗を流し、交流を深めた。

この日は障害者67人のほか、浦和学院の野球部員とコーチら約30人が参加。障害の程度に合わせて、部員らが丁寧に球の投げ方やゴロの捕り方などを教えた。球場には参加者たちのかけ声や笑い声が響いた。

県立特別支援学校大宮ろう学園の軟式野球部員の安野聖也君（2年）は「基本がしっかりしてて、教えるのもうまい。すごく参考になる」とうれしそう。

今春の選抜大会に主将で出場した小笠原君（3年）は「野球の楽しさを伝えようと思って、逆に教えられたことを一生懸命にやろうとする姿勢など、学ぶことがたくさんあったと感心していた」（小笠原君）。

平成 23 年 11 月 27 日 朝日新聞

# 障害者と球児が交流

県障害者スポーツ協会  
浦和学院協力

さいたま



浦和学院野球部員からバッティングを教わる参加者  
＝さいたま市浦和球場

障害の有無にかかわらず野球を通じてふれあい、スポーツを指導者協会は、さいたま市浦和球場で「ふれあい野球教室」を開催した。

野球教室は、全国レベルの地域に広がる障害者スポーツ指導者ネットワークの一環として、本年度は埼玉県浦和球場で実施された。埼玉県野球協会（会長、埼玉ヤクルト・ウエーキングのふれあい事業が行われている）。

教室には心身障害者、一般の学生ら約60人が参加。浦和学院の野球部員とコーチら約30人が参加。障害の程度に合わせて、部員らが丁寧に球の投げ方やゴロの捕り方などを教えた。球場には参加者たちのかけ声や笑い声が響いた。

県立特別支援学校大宮ろう学園の軟式野球部員の安野聖也君（2年）は「基本がしっかりしてて、教えるのもうまい。すごく参考になる」とうれしそう。

今春の選抜大会に主将で出場した小笠原君（3年）は「野球の楽しさを伝えようと思って、逆に教えられたことを一生懸命にやろうとする姿勢など、学ぶことがたくさんあったと感心していた」（小笠原君）。

## 障害者が野球交流

さいたま 浦学部員20人と汗



野球を通じ障害者と交流する「ふれあい野球教室」（県障害者スポーツ協会など主催）が26日、さいたま市浦和区の市営浦和球場であり、10、40代の肢体、聴覚、知的、精神障害をかかえる約60人が参加した。先生役として集まった秋季関東地区高校野球大会連覇の浦和学院野球部員20人と青空の下、汗を流した。

教室では、ボールの握り方から捕球の仕方、バッティング方法まで、浦学の田村雅樹コーチが身ぶり手ぶりを交えて説明。部員との練習では「いいね、ナイスボール」「しっかりボールを見て」と大きな声が飛び交い、活気にあふれた。

脳性まひで車いす生活を送る、さいたま市岩槻区の清水直也さん（20）は「テレビで見ると、実際に見るの迫力が違う。一緒に野球ができてとてもうれしい」と笑顔。部員から「足が使えない分、上半身を大きく使って」とアドバイスを受け「いいボールがいくようになった」と満足げだった。写真。

浦和学院3年の浅田龍一選手（18）は「野球があればこんなに同じ合えるのかと少し驚いた。初心に帰って純粋に野球を楽しめた」と笑顔を見せた。

【飼手勇介】

平成 23 年 11 月 27 日 毎日新聞

平成 24 年 3 月 31 日発行  
発行 公益財団法人日本障害者スポーツ協会